

通番	分類	番号	表題	差出(編著)	宛先	形態	数量	和暦	備考
1	A	1	覚(同心片山家元文2年より天明元年までの勤務控え)			横帳	1点	天明2年	
2	A	2	功書覚(同心片山家安永5年より寛政5年まで勤務覚)			横帳	1点	寛政5年	
3	A	3	覚(同心為右衛門、褒美)			一紙	1点	寛政4年9月	
4	A	4	御家中分限最寄帳	大邑主		横半帳	1点	文政6年10月	家中屋敷割図
5	A	5	御役向控帳	片山為右衛門		横半帳	1点	文久2年正月	5(3A-5)~13(3A-13)9点一綴。5に一括。
6	A	6	御役向手控			横半帳	1点	文久3年正月	5(3A-5)~13(3A-13)9点一綴。5に一括。
7	A	7	御役向手控			横半帳	1点	文久4年	討首獄門。5(3A-5)~13(3A-13)9点一綴。5に一括。
8	A	8	御役向用手扣			横半帳	1点	安政7年正月	5(3A-5)~13(3A-13)9点一綴。5に一括。
9	A	9	御役向取始末日記手扣			横半帳	1点	安政6年正月	5(3A-5)~13(3A-13)9点一綴。5に一括。
10	A	10	御役向手扣	片山為右衛門		横半帳	1点	万延2年1月	5(3A-5)~13(3A-13)9点一綴。5に一括。
11	A	11	御役向手控	片山為右衛門		横半帳	1点	慶応2年	討首獄門。5(3A-5)~13(3A-13)9点一綴。5に一括。
12	A	12	御役向手控	片山為右衛門		横半帳	1点	慶応3年正月	打首。5(3A-5)~13(3A-13)9点一綴。5に一括。
13	A	13	御役向手扣	片山為右衛門・修徳		横半帳	1点	慶応4年正月	獄門。5(3A-5)~13(3A-13)9点一綴。5に一括。
14	A	14	(家中屋敷割図)			綴	1点		
15	A	15	(長岡町同心新潟同心の人数、給米、扶持)			一紙	1点	元禄8年	
16	A	16	(武鑑)			一紙	1点	寛政3年	刊本
17	A	17	書付(夫兵ハ凶器也)			一紙	1点		
18	A	18	(火災類焼につき年賦拝借)	柿本庄右衛門	足軽小頭2、並足軽52人	一紙	1点	11月3日	
19	A	19	口上之覚(小頭褒賞願)	為右衛門		一紙	1点	弘化3年4月	
20	A	20	(小頭褒賞願)	為右衛門		一紙	1点		
21	A	21	取散し旧記抜書			一紙	1点		
22	A	22	(同心の職務、店子についての綴10枚)			綴	一括	文政~弘化	
23	A	23	(同心宅右衛門小頭格仰付)			一紙	1点		
24	F	1	寛政四年壬子八月(浦村権左衛門御仕置一件)			一紙	1点	寛政4年8月	
25	F	2	(幕府役人鳥井甲斐守ら処分)			一紙	1点		
26	F	3	(水野越前守へ上意)			一紙	1点		
27	F	4	(長崎六人衆欠所)			一紙	1点	天保15年	
28	M	1	差入申一札之事(不埒おわび)	借屋 栄八	地主	一紙	1点	嘉永7年9月	
29	M	2	包紙「桑名屋金30両他一通」覚(金20両)	桑名屋 金五左衛門	片山	一紙	1点	文久4年8月	29(3M-2)~30(3M-3)2点一包。29は1/2
30	M	3	借用申金子之事(20両)	永井大隅	片山母様	一紙	1点	慶応3年11月9日	29(3M-2)~30(3M-3)2点一包。30は2/2
31	M	4	借用申金子之事	桑名屋 伊兵衛	片山	一紙	1点	元治元年10月	
32	M	5	覚(10両拝借)包紙共	中村桑右衛門	片山為右衛門	一紙	1点	元治2年4月	
33	M	6	包紙「金七両手形野村七平、河上左衛門」金子拝借申事	野村七平 外豊島八十右衛門	片山	一紙	1点	慶応2年12月	33(3M-6)~34(3M-7)2点一包。33は1/2
34	M	7	拝借申金子之事(6両)	野村七平 外豊島八十右衛門	片山	一紙	1点	慶応4年3月	33(3M-6)~34(3M-7)2点一包。34は2/2
35	M	8	借用申金子之事(12両)包紙共	山田町 善八	片山為右衛門	一紙	1点	慶応3年12月1日	
36	M	9	金子借用證文之事(12両)	三笠屋 庄蔵	片山	一紙	1点	慶応2年11月	
37	M	10	店借證文之事	房之都	片山為右衛門	一紙	1点	慶応3年正月	
38	M	11	包紙「此人脱走」借用申金子之事(6両)	借主 国松	片山為右衛門	一紙	1点	慶応3年10月15日	38(3M-11)~39(3M-12)2点一包。38は1/2
39	M	12	借用申金子之事(6両)	借主 国松	片山為右衛門	一紙	1点	慶応3年12月1日	38(3M-11)~39(3M-12)2点一包。39は2/2
40	M	13	拝借申金子之事(6両)包紙共	野村七平 外借主 野村七平	片山	一紙	1点	慶応3年12月	40(3M-13)~41(3M-14)2点一包。40は1/2
41	M	14	拝借申金子之事(6両)	野村七平 外借主 野村七平	片山	一紙	1点	慶応4年4月	40(3M-13)~41(3M-14)2点一包。41は2/2

通番	分類	番号	表題	差出(編著)	宛先	形態	数量	和暦	備考
42	M	15	金子借用證文之事(6両)包紙共	大黒や源次郎 表一/町 芳 蔵	片山	一紙	1点	慶応3年5月	
43	M	16	覚(金6両)包紙共		片山 御内	一紙	1点	慶応4年4月1日	43(3M-16)~44(3M-17)2 点一包。43は1/2
44	M	17	拝借仕金子之事(金6両)	芳蔵	片山御母様	一紙	1点	慶応4年1月14 日	43(3M-16)~44(3M-17)2 点一包。44は2/2
45	M	18	覚(1両借用)包紙共	牧野八左衛門 借主 綿屋名 左衛門	おわか	一紙	1点	慶応4年3月	
46	M	19	借用申金子之事(6両)包紙共		片山為右衛門	一紙	1点	慶応3年12月15 日	46(3M-19)~48(3M-21)3 点一包。46は1/3
47	M	20	借用申金子之事(9両)	綿屋名左衛門 借主 綿屋名 左衛門	片山	一紙	1点	慶応4年3月	46(3M-19)~48(3M-21)3 点一包。47は2/3
48	M	21	借用申金子之事(5両)		片山	一紙	1点	慶応4年4月20 日	46(3M-19)~48(3M-21)3 点一包。48は3/3
49	M	22	包紙「綿や辰蔵、仕立屋忠右衛 門、大工長吉」拝借證文申金子 之事(3両)	拝借主 辰蔵	片山	一紙	1点	慶応3年8月	49(3M-22)~50(3M-23)2 点一包。49は1/2
50	M	23	借用申金子之事(3両)	音蔵	片山為右衛 門、御内様	一紙	1点	慶応4年正月	49(3M-22)~50(3M-23)2 点一包。50は2/2
51	M	24	拝借申金子之事(6両)包紙共	水梨村 三之 丞	片山	一紙	1点	慶応3年12月	51(3M-24)~52(3M-25)2 点一包。51は1/2
52	M	25	拝借申金子之事(6両)	水梨村 三之 丞	片山	一紙	1点	慶応4年3月	51(3M-24)~52(3M-25)2 点一包。52は2/2
53	M	26	借用申金子之事(12両)包紙共	豊島 八十右 衛門	片山	一紙	1点	慶応4年4月	
54	M	27	拝借申金子之事(6両)包紙共	今井弥久治	片山	一紙	1点	慶応4年3月	
55	M	28	年賦金證文事(27両)包紙共	清水仁左衛門	片山翠谷	一紙	1点	明治6年11月12 日	
56	M	29	年賦借用金證書之事(11円50 銭)包紙共	笹屋作左衛門	片山翠谷	一紙	1点	明治7年6月	
57	M	30	宅地借用證書之事	青木久五郎	片山翠谷	一紙	1点	明治8年5月	
58	M	31	金利取立之覚			一紙	1点	明治3年6月	
59	M	32	金利勘定帳	片山翠谷		横帳	1点	明治4年7月	
60	M	33	差入申譲り證文事(6両2分)	片山翠谷	小川鍊一	一紙	1点	明治7年3月11 日	
61	Q	1	中村禎之助、永井天隅芳江養子 名跡手続書之写	永井大隅	禎之助	縦帳	1点	慶応3年9月	
62	Q	2	書簡(まげ物届依頼)	新潟坂内小路 弥三郎内		一紙	1点	寅10月朔日	表書「旧親類此人戊辰 前出発」
63	Q	3	書簡(挨拶状)	細のや 弥三 郎	かた山御内様	一紙	1点	10月26日	
64	Q	4	書簡(寒さいと下されたし) 断簡	細のや内	片山為右衛門 おくさま	一紙	1点		
65	Q	5	書簡(御香典、母の命日にささ げん)	細のや 弥三 郎	片山	一紙	1点	11月22日	
66	Q	6	書状(年賀、旧冬の出火にて数 多の類焼)	高橋久馬	片山為右衛 門、片山為八	一紙	1点	正月15日	表書「三根山旧親類」
67	Q	7	書状(手掛二筋、木綿ほんへり 一筋、ひたら十枚)	大村環兵衛	田中母様	一紙	1点	3月8日	
68	Q	8	政体(片山家の家政及び旧同心 に関する雑記)	片山翠谷		横帳	1点	明治2年、明治 3年	
69	Q	9	起請文之事(妻への誓詞)	為右衛門血判	おなか	一紙	1点	文化12年	
70	Q	10	(片山為右衛門扶持米)				1点	弘化元年	
71	Q	11	(片山為右衛門の名乗・書判、 脩易)			一紙	1点	天明3年秋	
72	Q	12	包紙「御名乗」(片山為右衛門 の名乗・書判、脩遍)				1点	元文4年	
73	Q	13	(片山為右衛門の名乗・書判、 脩敏)			一紙	1点		
74	Q	14	包紙「名乗書判」(片山為右衛 門の名乗・書判、脩徳)			一紙	1点	天保12年	通称翠谷
75	Q	15	書状(姉安産、産後悪しく死 去)	大村環	片山翠谷	一紙	1点	3月29日	
76	Q	16	書状(年賀)	小島助右衛門 外6人	能勢三郎右衛 門		1点	正月	
77	Q	17	差上申一札之事(養女貰い請)	弥助	片山為右衛門	一紙	1点	慶応2年12月28 日	
78	Q	18	(木村家戒名の木札19点)				一括		
79	R	1	御再建志金100疋	下間武部卿	片山為右衛門	一紙	1点	巳年5月17日	
80	S	1	舊英居士七々日供養於翠谷亭興 行(追善之百韻)			一紙	1点	弘化4年2月16 日	

通番	分類	番号	表題	差出(編著)	宛先	形態	数量	和暦	備考
81	S	2	越後土産初編全				1点	元治元年	刊本
82	T	1	四季発句手控				1点	文久3年正月	
83	T	2	(俳諧16句、刷り物)				1点	弘化3年	木版刷り
84	T	3	丹の花(俳諧) 帯封「魯英追善 ノリ」				1点	丁未3月	
85	T	4	(俳諧、刷り物)				1点	嘉永元年	
86	T	5	(俳諧句集)			綴	1点	文久元年	
87	T	6	長城千手大悲閣懸額(俳諧)			綴	1点	文久2年	刷り物
88	T	7	諸悪莫作諸善奉行表八章(俳 諧)				1点	文久3年秋	刷り物
89	T	8	悠久山奉額句合秀逸			綴	1点	元治元年8月1 日	
90	T	9	春興俳諧木版色刷		魯英、雲岱		1点		
91	T	10	歳旦(俳諧)刷り物				1点		
92	T	11	かつほ沢奉納入句	魯英		綴	1点		
93	T	12	不動尊常夜燈秀逸(俳諧)	魯英主人		綴	1点		
94	T	13	(句稿)				1点		
95	T	14	ほかかをり(俳諧)刷り物、帯 封共				1点		
96	T	15	(俳諧刷り物)	翠谷臨写			1点	明治5年春	孤峯居士句碑
97	T	16	(俳諧刷り物)				1点	文久3年	司山、季朗、魯英
98	T	17	(俳諧刷り物)	翠谷画			1点	明治18年1月	翠谷画、百汲
99	T	18	(俳諧刷り物)	翠谷画			1点	明治25年春	百汲
100	T	19	(俳諧刷り物)	山東庵京水筆			1点	慶応2年秋	
101	T	20	復讐奇談稚枝鳩 卷之三	曲亭馬琴			1点		刊本
102	T	21	復讐奇談稚枝鳩 卷之四	曲亭馬琴			1点		刊本
103	T	22	復讐奇談稚枝鳩 卷之五	曲亭馬琴			1点	文化2年正月	刊本
104	T	23	櫛きん雛形きせるの部 全				1点	文化6年5月	刊本
105	T	24	文鳳山水画譜 全			縦帳	1点	文政7年正月	刊本、石徳用
106	T	25	日本花錦 全				1点		刊本。文政7年8月長岡 神田一/町藤田治助主
107	T	26	戯劇百人一首 闇夜磔	越谷山人			1点	天保4年	刊本
108	T	27	三七全伝占夢南柯後記五 第三 篇	曲亭馬琴作 葛飾北齋画			1点	天保4年正月	越後蒲原郡今町越前 屋。刊本
109	T	28	和漢朗詠集平がな付講釈入 下	山崎久作撰			1点	天保14年6月	刊本
110	T	29	日本百将伝 全	一勇斎国芳画 笠亭仙果編			1点	弘化5年春	刊本
111	T	30	比翼仕立二人権八 初編上・下	一雄斎国輝画			1点	嘉永7年	刊本
112	T	31	今業平昔面影 二編上	笠亭仙果			1点	嘉永4年	刊本
113	T	32	旅雀我好話 三編上	柳水亭種清綴			1点	嘉永8年	刊本
114	T	33	美少年始 第六編上	十返舎一九著 一雄斎国輝画			1点	嘉永3年	刊本
115	T	34	御賛美少年始 第六編下	一雄斎国輝画			1点	嘉永5年	刊本
116	T	35	義経雅源氏				1点		刊本
117	T	36	武智袋				1点		刊本
118	T	37	花裘狐草史 初編	仮名垣魯文			1点	文久元年秋	刊本
119	T	38	花裘狐草史 二編	仮名垣魯文			1点	文久元年	刊本
120	T	39	花裘狐草史 三編	仮名垣魯文			1点	文久3年	刊本
121	T	40	幼学便覧 全				1点		刊本
122	T	41	続幼学便覧 全				1点	明治3年	刊本
123	T	42	言葉のやちまた 上 片山翠谷 封筒共	本居大人			1点	文化3年	刊本
124	T	43	言葉のやちまた 下 帯封「尚 古仮字格」共				1点	文化3年3月	刊本
125	T	44	新累解脱物語 卷之四	曲亭馬琴著			1点		刊本
126	T	45	新累解脱物語 卷之五	曲亭馬琴著 葛飾北齋画			1点		刊本
127	T	46	越廼やま桜(俳諧集)	版彫工、越長 城神田 半久			1点	慶応元年冬	刊本
128	T	47	英雄凶会	南里亭其楽輯			1点		刊本
129	T	48	刀筆青砥石文 一	曲亭馬琴			1点		刊本
130	T	49	刀筆青砥石文 二	曲亭馬琴			1点		刊本
131	T	50	刀筆青砥石文 三	曲亭馬琴			1点		刊本
132	T	51	刀筆青砥石文 四	曲亭馬琴			1点		刊本
133	T	52	刀筆青砥石文 五	曲亭馬琴			1点		刊本
134	T	53	刀筆青砥石文 六	曲亭馬琴			1点		刊本
135	T	54	刀筆青砥石文 七	曲亭馬琴			1点		刊本
136	T	55	刀筆青砥石文 八	曲亭馬琴			1点		刊本。熊谷兵三郎
137	T	56	雲妙間雨夜月 一	曲亭馬琴			1点		刊本

通番	分類	番号	表題	差出(編著)	宛先	形態	数量	和暦	備考
138	T	57	雲妙間雨夜月 二	曲亭馬琴			1点		刊本。小川氏
139	T	58	雲妙間雨夜月 三	曲亭馬琴			1点		刊本
140	T	59	雲妙間雨夜月 三下	曲亭馬琴			1点		刊本
141	T	60	雲妙間雨夜月 四	曲亭馬琴			1点		刊本
142	T	61	雲妙間雨夜月 五	曲亭馬琴			1点		刊本
143	T	62	袖中草分衣(刊本、折本)				1点	文化13年春	
144	T	63	中詩材抜錦 完(刊本、折本)				1点	天明5年冬	
145	T	64	水月鏡	片山翠谷			1点	元治元年	
146	T	65	四季笈句控 卷之二上	片山魯英		綴	1点	文久2年	
147	T	66	(詩文置字の法)写				1点		
148	T	67	醉芙蓉板画 壹				1点		
149	T	68	宋柴岩画譜 貳				1点		
150	T	69	金波園画譜(写本)	河村文鳳			1点		
151	T	70	(翁・童児の画)写				1点	弘化4年	(朱書) 甲廿八
152	T	70	(幟絵の下絵)				1点	万延元年	
153	T	70	(泉湧寺宝物の宋朝画 写)				1点	文久2年	片山翠谷蔵丁四拾八番
154	T	70	松島屋幟絵 写				1点	万延元年4月	
155	T	70.1	山水画(歌入り)				1点	文久2年	(朱書) 己四十
156	T	70.1	翁童児の図				1点	文久2年	
157	T	70.1	龍体 一巻				1点	元治2年	(朱) 丁四十五
158	T	71	(蘭竹の絵)6枚一綴	景山沢鏡	片山翠谷		1点	文化元年	
159	T	72	山水画(漢詩あり)				1点	文政元年	
160	T	72	花鳥その他の画(14枚一綴)			綴	一括	文化9年	
161	T	72	人物群像画				1点	安政4年	
162	T	72	人物画				1点	安政5年	
163	T	73	(椿筆の絵)10枚一綴			綴	一括	天保3年	音はなし、鉢かつぎ、梅若塚、六郷渡し舟、遊亀図、うれゐ、紫式
164	T	74	永字八法	龍淵峯村			1点	天保7年	
165	T	75	師法眼文晁所持出世大黒画(刷り物)	沢文進拝写			1点	安政5年10月	
166	T	76	人物花鳥等画(14枚一綴)			綴	1点	文化4年	
167	T	76	勸文鳳山人画譜(14枚一綴)			綴	1点	文化8年	
168	T	76	勸文鳳山人画譜歌				1点		
169	T	77	人とがまの画				1点	弘化2年	
170	T	77	人物画				1点	弘化2年	
171	T	77	花鳥の絵				1点	安政2年	
172	T	77	竹の絵				1点	安政2年	
173	T	77.1	人物画				1点	安政2年	
174	T	77.1	人物画下絵				1点	慶応3年	
175	T	78	(根限願控)			一紙	1点	万延2年10月	
176	T	78	浪龍(下絵)				1点	弘化2年	
177	T	78	金甲仙(下絵)				1点	弘化3年4月	
178	T	78	(人物下絵)				1点		
179	T	78.1	朱肉秘伝(書付)				1点		
180	T	79	帯封「弘化改正女大学教草全」				1点		
181	T	79	帯封「京遊唱和」				1点		
182	T	80	聚分韻略(刊本)				1点	天明6年	
183	T	81	五経字引(刊本)				1点	文政7年	
184	T	82	四君子石法骨法添削(「当流書式伝」の紙上に骨法を張り付け)				1点		刊本
185	T	83	論語 後藤点(一)(刊本)				1点		印(越後浦佐 恵波屋) 印(片山)
186	T	84	論語 後藤点(二)(刊本)				1点		印(越後浦佐 恵波屋) 印(片山)
187	T	85	論語 後藤点(三)(刊本)				1点		脇野町河内席八持用。印(越後浦佐 恵波屋) 印(片山)
188	T	86	論語 後藤点(四)(刊本)				1点		北越脇野町陣屋下主河内。北越脇野町 三井屋。印(浦佐 恵波屋) 印(片山)
189	T	87	孟子 後藤点(一)(刊本)				1点		印(片山)
190	T	88	孟子 後藤点(二)(刊本)				1点		印(越後浦佐 恵波屋) 浦澤、関、末之

通番	分類	番号	表題	差出(編著)	宛先	形態	数量	和暦	備考
191	T	89	孟子 後藤点 (三) (刊本)				1点		印(越後浦佐 恵波屋)印(片山)
192	T	90	孟子 後藤点 (四) (刊本)				1点	嘉永6年	印(寅甲 須)河内氏。印(片山)
193	T	91	大学 後藤点 全(刊本)				1点		浦佐 恵波屋 印(片山)
194	T	92	中庸 後藤点 全(刊本)				1点		越後脇/町 河内氏 印(片山)
195	T	93	詩経 (刊本)				1点		うら四片山
196	T	94	詩経 再刻後藤点 (刊本)				1点		うら四片山
197	T	95	漢楚軍談二(刊本)				1点		
198	T	96	漢楚軍談三(刊本)				1点		
199	T	97	漢楚軍談四(刊本)				1点		山口氏、原山家
200	T	98	漢楚軍談五(刊本)				1点		
201	T	99	漢楚軍談六(刊本)				1点		
202	T	100	漢楚軍談七(刊本)				1点		
203	T	101	漢楚軍談八之上(刊本)				1点		
204	T	102	漢楚軍談八之下(刊本)				1点		
205	T	103	漢楚軍談九之上(刊本)				1点		
206	T	104	漢楚軍談九之下(刊本)				1点		
207	T	105	漢楚軍談十之上(刊本)				1点		
208	T	106	漢楚軍談十之下(刊本)				1点		
209	T	107	漢楚軍談十一之上(刊本)				1点		
210	T	108	漢楚軍談十一之下(刊本)				1点		
211	T	109	漢楚軍談十二之上(刊本)				1点		
212	T	110	漢楚軍談十二之下(刊本)				1点		
213	T	111	漢楚軍談十三(刊本)				1点		
214	T	112	漢楚軍談十四(刊本)				1点		
215	T	113	漢楚軍談十五(刊本)				1点		
216	T	114	新纂解脫物語 卷之三(刊本)	曲亭馬琴			1点		
217	T	115	てに遠波紐かがみ写本、刊本にてをは紐鏡共	本居宣長			2点		橋本鞆雄、片山脩徳臨写
218	T	116	弘化二巳年正月八日渡亭初会(俳諧)				1点	弘化2年	
219	T	117	(俳諧その他雑記録)				1点	弘化2年~弘化3年	
220	T	118	弘化三年五月於中島土屋亭興行(俳諧)				1点	弘化3年5月6日	
221	T	119	弘化三年五月廿日福園亭興行(俳諧)				1点	弘化3年5月20日	
222	T	120	湯火傷咒	麻生一本松 山崎藩中 清水			1点	文政4年	
223	T	121	(武士の絵)				1点		長岡市史通史編上巻に使用
224	T	122	(農耕図15枚)				1点		長岡市史通史編上巻に使用
224	T	122	俵から種籾を出す(右より一)				1点		
224	T	122	田起こしをする農夫三人(二)				1点		
224	T	122	苗代に種籾を蒔く(二三の間三)				1点		
224	T	122	唐棹で脱穀する農夫二人(三右図)				1点		
224	T	122	唐棹で脱穀する農婦三人(四左図)				1点		
224	T	122	代掻きと打ち起こし(三より四四下)				1点		
224	T	122	田植えをする農婦(四之間五)				1点		
224	T	122	団扇と箕で選別する(五)				1点		
224	T	122	田の草取りとつるべによる給水(五之間 六上下)				1点		
224	T	122	千歯扱きと稲運び(六)				1点		
224	T	122	籾すり唐箕による選別(七)				1点		
224	T	122	米俵を拵える(八)				1点		
224	T	122	枡で俵につめる(九)				1点		
224	T	122	米俵を格納する(十)				1点		
224	T	122	馬を牽いて帰る農夫(十一終)				1点		

通番	分類	番号	表題	差出(編著)	宛先	形態	数量	和暦	備考
225	T	123	俳諧連歌	魯英、春湖			1点		
226	T	124	三草(俳諧)	百汲			1点		
227	T	125	仇十洲列女図(刊本)				1点		文政5年2月養心舎主人
228	T	126	おなつごくらく物がたり(写本)				1点		安政4年8月片山為右衛門
229	T	127	大名東下りの記(写本)				1点		魯山翠谷居士遺筆
230	T	128	初学中間録(和算)巻一、二(写本)	片山氏			1点		
231	T	129	極樂伝来心躰安樂丸(写本)				1点		
232	T	130	音韻授幼文選字引				1点	天保12年	智観所用
233	T	131	三世相(刊本)				1点		
234	T	132	本朝武芸百人一首全(刊本)				1点	嘉永4年	
235	T	133	武烈天皇強悪話上冊(刊本)				1点	天保13年	下横町、金工 林寛明。裏町通、斎津屋次右衛門
236	T	134	絵本故事談巻之七(刊本)				1点		
237	T	135	(庭訓往来抜書)				1点		
238	U	1	須磨浦古路記 全				1点	文久4年	
239	U	2	陸奥名碑略(刊本、折本)				1点		
240	V	1	萬寿大阪細見図				1点	文久3年	
241	V	2	長岡領栲尾組略図	片山為右衛門			1点	慶応元年	
242	A	1	最近国勢一斑	鈴木熊宗			1点	明治37年7月28日	
243	A	2	領収書(廉米供給資金)	長岡市共済会	片山為八		1点	大正7年9月2日	
244	A	3	町内通知書類綴	本町一丁目総代		綴	一括	昭和7年6月~ 昭和8年6月	
245	A	4	(選挙チラシ)所得調査委員補欠員	片山為八			1点		
246	C	1	(片山家・永井家間の宅地売買関係書類15点)				一括	明治12年	
247	E	1	覚(翠谷牢吏申し付け)	赤川哲造	佐野冬山・秦八郎		1点	明治3年3月	
248	E	2	受領証(長岡市消防義会名誉委員会会費)		片山為八		1点	大正11年	
249	F	1	宣戦詔勅 平和詔勅(雑誌付録)				1点	明治39年1月1日	大阪小間物商工新報第224号明治39年1月1日発行付録
250	F	2	領収證(忠烈靖猷碑補修工事寄附金)	末松四郎・小野塚喜三次	片山為八		1点	大正8年8月27日	
251	F	3	(戦地よりの手紙、満州で戦闘、7名戦死、20名負傷)	田中文一	片山為八		1点	12月8日	
252	F	4	(楠正成記念碑拓本)				1点		
253	G	1	銅鑄内外要覧 全一冊(刊本折本) 帙入	西村兼文編			1点	明治8年4月10日	
254	G	2	国民当用世界当代地理	志賀重昂			1点	大正9年8月5日	
255	G	3	増補 名乗外史字引完(刊本)	工藤寒斎			1点	明治9年10月20日	印(越後見附長谷川)
256	G	4	改正 日本略史字引略注 全	渡部栄八			1点	明治10年1月31日	
257	G	5	西郷隆盛の伝(全)	三宅虎太			1点	明治10年10月10日	
258	G	6	兜城第二号	長岡市立商業学校 校友会			1点	大正9年3月20日	
259	G	7	兜城第五号	長岡市立商業学校 校友会			1点	大正11年3月3日	
260	G	8	標註十八史略読本 巻の七(刊本)	大賀富二			1点	明治11年2月9日	
261	G	9	小学普通画学本 乙の部第一	宮本三平編			1点	明治11年6月	
262	G	10	新撰 掌中明治和歌教草(刊本折本) 帙入	谷壯太郎編			1点	明治13年4月	
263	G	11	冠註挿画 正統文章規範字類大全 上(刊本)	新井新			1点	(明治14年)	
264	G	12	冠註挿画 正統文章規範字類大全 下(刊本)	新井新			1点	明治14年7月	

通番	分類	番号	表題	差出(編著)	宛先	形態	数量	和暦	備考
265	G	13	映「増補掌中唐宗詩学類苑大成」増補掌中明治文語碎金(刊本折本)	藤井惟勉			1点	明治14年4月	
266	G	14	大成明治早字引大全(刊本)	中沢祚能			1点	明治15年4月4日	
267	G	15	詩家必携 新撰伊呂派韻大全(刊本折本)	三田村敬徳			1点	明治15年4月	
268	G	16	算法初学 中間録抜粹				1点	明治16年3月	片山用
269	G	17	明治文雅 姓名録 完(刊本)	清水信夫			1点	明治16年12月13日	
270	G	18	新纂挿画十八史略字引大全 上(刊本)	河村興一郎			1点	明治16年	
271	G	19	神田英語学校規則				1点	明治18年8月	
272	G	20	新訂草木図説 草部(抜粹)	片山翠谷写			1点		
273	G	21	(長岡実業学校 第1回卒業式案内)封筒共	山口権三郎	片山翠谷		1点	明治28年4月30日	
274	G	22	小学理科書 卷二(刊本)	吉原千代吉			1点	明治34年1月22日	
275	G	23	袋「教育書類」	片山為八			1点	明治31年8月	275(4G-23)~281(4G-25)7点一袋。275は袋
276	G	24	送籍証(下書き)	片山翠谷、長女りた	戸長 加藤一作		1点	明治7年5月	275(4G-23)~281(4G-25)7点一袋。276は2/7
277	S	1	疾病に付隠居家督願 付:診断書写	片山翠谷	稲垣林四郎		1点	明治12年11月	275(4G-23)~281(4G-25)7点一袋。277は3/7。翠谷38才長男為八
278	S	2	記(金十円受取書)	志賀定七	佐藤熊吉		1点	明治25年11月19日	275(4G-23)~281(4G-25)7点一袋。278は4/7
279	S	3	火災保険証書	明教保険株式会社	片山為八		1点	明治30年3月2日	275(4G-23)~281(4G-25)7点一袋。279は5/7
280	S	4	書簡	大野大法	片山翠谷		1点	4月25日	275(4G-23)~281(4G-25)7点一袋。280は6/7
281	G	25	上包「遺物湖山書一葉」(湖山の漢詩)	市川	片山翠谷		1点		275(4G-23)~281(4G-25)7点一袋。281は7/7。小野湖山の漢詩か
282	G	26	社会主義研究 第3号(刊本)	堺利彦			1点	明治39年5月15日	
283	G	27	社会主義研究 第一巻 第6号	東京平民大学発行			1点	天正8年10月4日	
284	G	28	社会主義研究 第一巻 第7号	東京平民大学			1点	天正8年11月4日	
285	G	29	社会主義研究 第一巻 第8号	東京平民大学			1点	天正9年1月	
286	G	30	社会主義研究 第二巻 第1号	東京平民大学			1点	天正9年2月	
287	G	31	社会主義研究 第二巻 第2号	東京平民大学			1点	天正9年3月	
288	G	32	社会主義研究 第二巻 第3号	東京平民大学			1点	天正9年4月4日	
289	G	33	社会主義研究 第二巻 第4号	東京平民大学			1点	天正9年5月5日	
290	G	34	社会主義研究 第二巻 第5号	東京平民大学			1点	天正9年6月1日	
291	G	35	社会主義研究 第二巻 第6号	東京平民大学			1点	天正9年7月1日	
292	G	36	社会主義研究 第二巻 第7号	東京平民大学			1点	天正9年9月1日	
293	G	37	社会主義研究 第二巻 第8号	東京平民大学			1点	天正9年10月1日	
294	G	38	社会主義研究 3月号	東京平民大学			1点	天正10年3月	
295	G	39	社会主義研究 4月号	東京平民大学			1点	天正10年4月1日	
296	G	40	社会主義研究 5月号	東京平民大学			1点	天正10年5月1日	
297	G	41	社会主義研究 8月号	東京平民大学			1点	天正10年8月1日	
298	G	42	社会主義研究 9月号	東京平民大学			1点	天正10年9月1日	
299	G	43	社会主義研究 10月号	東京平民大学			1点	天正10年10月1日	

通番	分類	番号	表題	差出(編著)	宛先	形態	数量	和暦	備考
300	G	44	社会主義研究 11月号	東京平民大学			1点	大正10年11月1日	
301	G	45	社会主義研究 12月号	東京平民大学			1点	大正10年12月1日	
302	G	46	社会主義研究 1月号	東京平民大学			1点	大正11年1月1日	
303	G	47	社会主義研究 3月号	東京平民大学			1点	大正11年3月1日	
304	G	48	社会主義研究 4月号	東京平民大学			1点	大正11年4月1日	
305	G	49	社会主義研究 5月号	東京平民大学			1点	大正11年5月1日	
306	G	50	新潟県立長岡中学校39同級会 会 員名簿				1点	大正5年5月	写真入り
307	G	51	新潟県立長岡中学校39同級会 会 員名簿				1点	大正9年10月	
308	G	52	卒業20周年記念長岡中学校39同 級会 会 員名簿				1点	大正15年3月	
309	G	53	羽下大化木彫後援会清規				1点	大正15年11月	
310	G	54	新潟県立長岡中学校同窓会 会 員名簿				1点	昭和元年12月	
311	G	55	旧長岡藩再中興の英主牧野忠精 公の百年祭を迎へて青年諸君に 望む	福島甲子三			1点	昭和5年7月10日	
312	G	56	朝鮮に於ける施設の一班				1点	昭和5年9月23日	
313	G	57	女子新国文 巻一	富山房			1点	昭和7年10月5日	一年菊組 片山義子
314	G	58	自国を知れ進歩と協力	星一			1点	昭和8年6月30日	星製菓商業学校発行
315	G	59	集成蘭亭敍放大本(刊本折本)				1点	昭和12年12月10日	三松 片山義
316	G	60	画筌(巻の一から三)	林守篤編			1点		印(越後長岡 石原
317	G	61	題画詩類 第一函(刊本)				1点		
318	G	62	書画医家鑑定便覧中(刊本)				1点		
319	G	63	仮名遣	長岡中学生 片山甚之助			1点		
320	G	64	草稿 なをの里	脩徳			1点		
321	G	65	大森惟中・荘原和 同纂外史訳 語 上				1点		
322	G	66	洗心洞孔孟学揭示 2枚組刷り 物	大塩後素(平 八郎)			1点		
323	G	67	奇怪説	浦瀬山人			1点		
324	G	68	聞虫(漢詩)	遜堂			1点		必携文章法 智寛長老 遺物
325	G	69	新纂挿画十八史略字引大全 下 (刊本)	河村興一郎			1点		
326	G	70	かなづかひ				1点		印 片山蔵本
327	G	71	珠算乗除捷徑法 上(刊本)	松永藤一郎			1点		
328	G	72	珠算乗除捷徑法 下(刊本)	松永藤一郎			1点		
329	G	73	正文文章軌範注釈 上(刊本)				1点		
330	G	74	正文文章軌範注釈 中(刊本)				1点		
331	G	75	龍頭 続文章軌範注釈 上(刊 本)				1点		
332	G	76	龍頭 続文章軌範注釈 中(刊 本)				1点		
333	G	77	龍頭 続文章軌範注釈 下(刊 本)				1点		
334	G	78	論語 上・下(刊本)				1点		此本何方様へ罷出候共 此者へ御返し可被下候 条治主
335	G	79	長岡戊辰記念展覧会出品要項	互尊文庫 朝鮮総督府鉄 道局			1点		
336	G	80	朝鮮の話				1点		
337	G	81	表紙「平民主義」				1点		(表紙のみ)
338	G	82	郵便はかき2枚(キリスト像)				1点		
339	H	1	人民必携婦人造化機問答 上 (刊本)	土屋哲三			1点	明治11年6月4日	

通番	分類	番号	表題	差出(編著)	宛先	形態	数量	和暦	備考
340	H	2	人民必携婦人造化機問答 下 (刊本)	土屋哲三			1点	明治11年6月4日	
341	H	3	(日本赤十字社員証)	日本赤十字社 長 佐野常民	片山為八		1点	明治33年6月12日	
342	H	4	絶対健康法 (小冊子)				1点	昭和7年2月25日	
343	H	5	絶対健康法 (小冊子)				1点	昭和7年7月15日	
344	H	6	コレラ予防法 (断簡)				1点		
345	H	7	広告「口演諸々穢不浄除清風香」	調査所 伊勢屋 原田惣右衛門			1点		
346	J	1	広告(神田須田町タクシー料金)				1点		
347	J	2	商工之葉(内地、樺太、船、鉄道賃金、郵便料金)	樺太本斗商工会			1点		
348	J	3	通信事業案内	長岡郵便局			1点		
349	J	4	袋「故岡村貞翁銅像除幕式記念」岡村翁彰功記念録 付:岡村翁を讃ふ				1点	昭和6年12月3日	
350	J	5	小冊子「電話問答」	長岡郵便局			1点		
351	K	1	肆留主(北越産物註)				1点	明治12年3月	
352	K	2	小冊子「第二回内国勸業博覧会列品図録一」				1点	明治14年3月1日~6月30日	伊藤
353	K	3	第三回内国勸業博覧会場案内	内国勸業博覧会事務局			1点	明治23年3月25日	
354	K	4	記念状	東京商品見本市大会会長 宇佐美勝夫	片山為八		1点	大正14年9月9日	
355	K	5	大日本蚕糸会新潟支会主催 第六回蚕糸共進会擬賞録				1点		
356	L	1	第二十三回総会報告(昭和二年 度業務成績)	大日本蚕糸会 新潟支会			1点		
357	L	2	小冊子「青森特産ひば」	青森営林局			1点	昭和2年5月30日	
358	N	1	工業双書 インキ製造法	井川寛一郎			1点	明治43年3月13日	
359	N	2	広告(開進舎インキの宣伝)				1点		
360	N	3	簡単なるインキの試験法に就いて	ミソラインキ 製造所 開進社			1点	昭和3年	昭和5年5月入用 片山
361	N	4	煙火目録	長岡煙火協会			1点	昭和7年9月14日・15日	
362	O	1	(社誌)ニコニコ 6月号(不動貯金銀行資産運用状態)	不動貯金銀行 新潟信託株式会社			1点	昭和7年6月1日	
363	O	2	信託案内				1点		
364	P	1	品高取調記			横帳	1点	明治12年1月	
365	P	2	特用要記			横半帳	1点	明治14年1月	
366	P	3	三都仕入記	万小間物所 片山為八			1点	明治30年10月	
367	P	4	袋「登録商標書類」(7点)	片山商店			1点	明治42年9月	367(4P-4)~374(4P-11)8点一袋。367は袋、
368	P	5	拒絶査定謄本(第6151号・第6152号)	特許局属 杉慎吾	片山為八		2点	大正2年2月26日	367(4P-4)~374(4P-11)8点一袋。368は2/8
369	P	6	拒絶査定謄本(第8445号)	特許局属 杉慎吾	片山為八		1点	大正2年5月31日	367(4P-4)~374(4P-11)8点一袋。369は3/8
370	P	7	證(金拾円預り置)(金五円領収)2点一括	東京特許事務所 細川陽之介	片山為八代 篠崎又兵衛		1点	明治42年9月16日	367(4P-4)~374(4P-11)8点一袋。370は4/8
371	P	8	願書番号通知書(第60316号ヲ付入)	特許局長 中松盛雄	片山為八		1点	明治42年9月21日	367(4P-4)~374(4P-11)8点一袋。371は5/8
372	P	9	願書番号通知書(第15052号ヲ付入)	特許局長 中松盛雄	片山為八代 細川陽介		1点	明治42年9月29日	367(4P-4)~374(4P-11)8点一袋。372は6/8
373	P	10	願書番号通知書(第64561号ヲ付入)	特許局長 中松盛雄	片山為八		1点	明治43年3月29日	367(4P-4)~374(4P-11)8点一袋。373は7/8

通番	分類	番号	表題	差出(編著)	宛先	形態	数量	和暦	備考
374	P	11	商標(花月園)2点一括				1点		367(4P-4)~374(4P-11)8点一袋。374は8/8
375	P	12	冊子「信用ある長岡商人」	河野昌太郎			1点	明治42年12月31日	
376	P	13	筆注文帳	花月園			1点	大正元年9月	
377	P	14	感謝状(ライオン歯磨より)	小林富次郎	片山為八		1点	大正7年2月1日	
378	P	15	新潟県商工業一覧(付:新潟県略図25万分1)	高橋政重			1点	大正7年12月25日	
379	P	16	印紙税法の葉	名古屋税務監督局			1点	昭和2年4月1日	
380	P	17	封筒「星製薬書類」	洋品卸商 片山為八商店	片山為八		1点	昭和8年4月3日	380~386、7点一括。380は封筒、1/7
381	P	18	星製薬株式会社社報(台湾蕃地に於ける柑栽培)				1点	昭和8年3月18日	380~386、7点一括。381は2/7
382	P	19	星製薬株式会社社報				1点	昭和8年3月20日	380~386、7点一括。382は3/7
383	P	20	チラシ表:破産管財人の不正行為暴露する裏:星製薬強制和議期成同盟規約				1点	昭和8年3月12日	380~386、7点一括。383は4/7
384	P	21	チラシ「全国の債権者諸賢に概す」				1点	昭和8年3月15日	380~386、7点一括。384は5/7
385	P	22	星製薬株式会社債券者各位に与ふ	頭山満 外			1点	昭和8年3月	380~386、7点一括。385は6/7
386	P	23	封筒「星製薬書類」	小千谷町 岩下代助商店			1点	昭和7年	380~386、7点一括。386は7/7(中に資料12点入)386~398、13点一括封筒入。386は封筒
387	P	24	書翰「謹啓仕候」(御見舞)	眞鍋嘉一郎・中村勝麻呂	星一		1点	昭和7年7月29日	386~398、13点一括。387は2/13
388	P	25	封筒「星製薬書類」書類(意見書等3枚、はがき2枚)	長岡市本町 片山為八商店	神奈川県鎌倉町 片山為八		1点	昭和7年12月7日	386~398、13点一括。388は3/13
389	P	26	書類4点(債権者集会報告)封筒共	星製薬株式会社 任務断行期成団本部	片山為八		1点	昭和7年12月10日	386~398、13点一括。389は4/13
390	P	27	はがき「委任状」大至急		花井法律事務所		1点		386~398、13点一括。390は5/13
391	P	28	チラシ「委任状を与へたる債権者の皆さんに」				1点	昭和7年12月12日	386~398、13点一括。391は6/13
392	P	29	はがき「御願ひ申し上げます」	星製薬株式会社	片山為八		1点	昭和7年12月13日	386~398、13点一括。392は7/13
393	P	30	チラシ「委任状を与へたる債権者の皆さんに」封筒共	星製薬株式会社	片山為八		1点	昭和7年12月13日	386~398、13点一括。393は8/13
394	P	31	チラシ(委任状に御署名御捺印の上至急送付下さい)封筒共	弁護士花井忠外6名	片山為八		1点	昭和7年12月14日	386~398、13点一括。394は9/13
395	P	32	チラシ「債権者として支部長として申し上げます」	岩下代助	片山為八		1点	昭和7年12月15日	386~398、13点一括。395は10/13
396	P	33	チラシ「百貫のかたに編笠一つ?それも望みが無い!」封筒共	井上四郎	片山為八		1点	昭和7年12月15日	386~398、13点一括。396は11/13
397	P	34	チラシ2点「正しい御判断を謹而御願ひ申上く」「第51号支部長各位」封筒共	星製薬株式会社	片山為八		1点	昭和7年12月17日	386~398、13点一括。397は12/13
398	P	35	チラシ「強制和議経過報告」封筒共	星製薬株式会社 任務断行期成団	片山為八		1点	昭和7年12月25日	386~398、13点一括。398は13/13
399	P	36	封筒「星製薬」	星製薬株式会社 任務断行期成団	片山為八		1点	昭和8年7月	399~406、8点一括(封筒・チラシ5点、社報1点、はがき3枚一括)399は1/8
400	P	37	裁判所決定(原決定を取消入)・従業員一同より債権者へ報告 封筒共	星製薬株式会社 任務断行期成団	片山為八		1点	昭和8年5月3日	399~406、8点一括(封筒・チラシ5点、社報1点、はがき3枚一括)400は2/8
401	P	38	強制和議期日/呼出 外 封筒共	東京区裁判所	片山為八		1点	昭和8年6月16日	399~406、8点一括(封筒・チラシ5点、社報1点、はがき3枚一括)401は3/8

通番	分類	番号	表題	差出(編著)	宛先	形態	数量	和暦	備考
402	P	39	(愈々泥棒の本音を吐いた会社乗取りの陰謀が明白になった)封筒・端紙共	星製薬株式会社 任務断行期成団	片山為八		1点	昭和8年7月12日	399~406、8点一括(封筒・チラシ5点、社報1点、はがき3枚一括) 402は4/8
403	P	40	チラシ3枚(どちらが正しいか御はんだんを)(御警告)(委任状をだしたら)封筒共	星製薬強制和議期成同盟	片山為八		1点	昭和8年7月13日	399~406、8点一括(封筒・チラシ5点、社報1点、はがき3枚一括) 403は5/8
404	P	41	チラシ等5枚(強制和議ニ対ル監査委員/意見 外)封筒共	星製薬株式会社 債権者擁護会	片山為八		1点	昭和8年7月	399~406、8点一括(封筒・チラシ5点、社報1点、はがき3枚一括) 404は6/8
405	P	42	星製薬株式会社社報 第234号				1点	昭和8年6月6日	399~406、8点一括(封筒・チラシ5点、社報1点、はがき3枚一括) 405は7/8
406	P	43	ハガキ3枚一括(委任状 外)	星製薬株式会社 債権者擁護会	片山為八		1点	昭和8年7月11日	399~406、8点一括(封筒・チラシ5点、社報1点、はがき3枚一括) 406は8/8
407	P	44	星製薬株式会社社報				1点	昭和8年7月3日	
408	P	45	債権者各位・債権者チェーン大会プログラム 封筒・端紙共	星製薬株式会社 任務断行期成団	片山為八		1点	昭和8年6月10日	
409	P	46	東株代行株之興趣	田崎次郎作商店 調査部			1点		
410	P	47	全国文具御商大売立会記念帖				1点		
411	P	48	(新製品広告、金銭早取器、コムパント、カトン、ディスクパット、卓上押印台)	岡田ゴム製造所			1点		
412	P	49	広告(保険附汽船號)2点一括	各国行貨物回漕問屋			1点		
413	P	50	加奈陀サン生命保険会社 特長中の特長(葉)	加奈陀サン生命保険会社 東京外務部			1点		
414	P	51	台所(台所設備パンフレット)	鈴木商店			1点		
415	P	52	御茶屋所(広告)	本家山本嘉兵衛製茶問屋 卸小賣			1点		
416	P	53	融通講仕方			横帳	1点		
417	P	54	広告断片(石鹼発売20周年記念大特売)	オンドリ椿香油本舗 井上太兵衛			1点	大正10年3月25日	
418	P	55	少年店員募集案内(刷物10点一括)				1点	(昭和6年)	
419	P	56	葉(別誂仕立 学生服 19点一括)				1点		
420	P	57	花月石鹼広告写真(乾板)				1点		ガラス板注意
421	P	58	片山商店商品覽書断簡				1点		
422	R	1	養老会緒言・養老会趣意				1点	明治18年2月	
423	R	2	冊子「新潟県人 六月号」	全国新潟県人会 会員名簿発行所			1点	昭和5年6月10日	
424	R	3	(上越線全通記念博覧会会場係依頼のお願い)封筒共	長岡実業組合 連合会長 池田忠蔵	片山為八		1点	昭和6年7月	
425	S	5	御政体行事	片山翠谷		横半帳	1点	明治5年正月	
426	S	6	大宝恵(出納帳)	片山		横半帳	1点	明治5年7月	
427	S	7	現今東京文雅人名録 全(刊本)	竹原得良			1点	明治14年6月	
428	S	8	他行記	片山為八			1点	明治21年	
429	S	9	(雑記帳)				1点	明治22年	
430	S	10	東京出納	片山為八			1点	明治22年6月	
431	S	11	家居及火災見舞記			横半帳	1点	明治27年4月	
432	S	12	大村家誌				1点	明治29年7月	

通番	分類	番号	表題	差出(編著)	宛先	形態	数量	和暦	備考
433	S	13	禪の生活 6月号				1点	大正13年6月1日	
434	S	14	静岡県下伊豆熱温行費用帳	片山為八			1点	大正14年11月4日	
435	S	15	領収証(野本翁胸像寄付) 領収証(209円20銭)封筒共	岩田衛	片山為八		1点	昭和2年11月20日	長岡市明治節御制定奉 祝会11月3日(昭和2年 判定)
436	S	16	「参考印刷」	広瀬地所部	片山平八郎		1点	昭和4年12月31日	
437	S	17	(難読姓氏書抜)				1点		
438	S	18	日誌	片山翠谷			1点	明治6年1月	第17号
439	S	19	日記	片山翠谷			1点	明治7年1月	第18号
440	S	20	日誌	片山翠谷			1点	明治8年1月	第19号
441	S	21	日誌	片山翠谷			1点	明治10年1月	第21号
442	S	22	日誌	片山翠谷			1点	明治11年1月	第22号
443	S	23	日誌	片山翠谷			1点	明治12年1月	第23号
444	S	24	日記	片山翠谷			1点	明治13年1月	第24号
445	S	25	日記	片山為八			1点	明治13年3月	
446	S	26	日記	片山翠谷			1点	明治14年1月	第25号
447	S	27	日記	片山翠谷			1点	明治15年1月	第26号
448	S	28	日記	片山翠谷			1点	明治16年1月	第27号
449	S	29	日記	片山翠谷			1点	明治17年1月	第28号
450	S	30	日記	片山翠谷			1点	明治18年1月	第29号
451	S	31	日記	片山翠谷			1点	明治19年1月	第30号
452	S	32	日記	片山翠谷			1点	明治20年1月	第31号
453	S	33	日記	片山翠谷			1点	明治21年1月	第32号
454	S	34	日記	片山翠谷			1点	明治22年1月	第33号
455	S	35	日記	片山翠谷			1点	明治23年1月	第34号
456	S	36	日記	片山翠谷			1点	明治24年1月	第35号
457	S	37	日記	片山翠谷			1点	明治25年1月	第36号
458	S	38	日記	片山翠谷			1点	明治26年1月	第37号
459	S	39	日記	片山翠谷			1点	明治27年1月	第38号
460	S	40	日記	片山翠谷			1点	明治28年1月	第39号
461	S	41	日記	片山翠谷			1点	明治29年1月	第40号
462	S	42	日記	片山翠谷			1点	明治30年1月	第41号
463	S	43	当用日記				1点	大正5年1月	
464	S	44	当用日記				1点	大正6年1月	
465	U	1	将棋 明治名家手合(刊本)	将棋新報社編 集部			1点	明治43年7月20日	
466	V	1	菅原伝授手習児家の段(刊本)				1点		表町道安寺横町おたつ
467	V	2	加賀見山草履打の段(刊本)				1点		
468	V	3	兜軍記 琴責の段(刊本)				1点		印(越後長岡渡町永井 屋)
469	V	4	阿漕浦 平治住家段(刊本)				1点		印(越後長岡渡町永井 屋)
470	V	5	名簿(金春流謡曲)2部	櫻間門下同人			1点	昭和3年9月	
471	V	6	龍徳院殿百甫天居士百年祭記念 大茶会				1点	昭和5年7月11日	主催 長岡市宗遍流茶 道
472	V	7	茶会会記				1点	昭和7年5月15日	宗遍居士225回忌、宗学 居士70年忌、宗寿尼50 年忌、嶺宗和尚8回忌、 於長岡館
473	V	8	南洲詩文(刊本)	三宅虎太			1点		
474	V	9	無声詩蛆(刊本)	烏洲金泰翁			1点		
475	V	10	忠臣蔵二度目清書 寺岡切腹段				1点		刊本 山口屋健治持用
476	V	11	袋「共進会」				1点		476~486、11点袋入り 一括。476は袋、1/11
477	V	12	包紙「貸附證書金手控」付:栖 吉山の下書	片山翠谷 代 理 大村環			1点	明治9年3月	476~486、11点一括。 477は2/11
478	V	13	内国絵画共進会出品者心得			綴	1点	明治15年	476~486、11点一括。 478は3/11
479	V	14	栖吉村普濟慈御廟所之図 外1 点(山)				1点	明治16年8月29日	476~486、11点一括。 479は4/11
480	V	15	栖吉村熊子澤・久七澤臨模 奉願候事(出品目録、解説、履 歴書)				1点	明治16年9月25日	476~486、11点一括。 480は5/11
481	V	16		片山翠谷	永山盛輝	綴	1点	明治16年12月22日	476~486、11点一括。 481は6/11

通番	分類	番号	表題	差出(編著)	宛先	形態	数量	和暦	備考
482	V	17	書面第二回内国絵画共進会出品願之趣聞届候事	永山盛輝 代理 木梨精一郎		綴	1点	明治17年1月24日	476~486、11点一括。482は7/11
483	V	18	(絵画出品目録)	片山翠谷	新潟県勸業課		1点	明治19年2月17日	476~486、11点一括。483は8/11
484	V	19	北越古志郡栖吉村山熊子澤真景牧野公狩之図解説			綴	1点		476~486、11点一括。484は9/11
485	V	20	御狩行軍略記 外1点(下書)				1点		476~486、11点一括。485は10/11
486	V	21	旧長岡城主牧野侯田獵之図 解説				1点		476~486、11点一括。486は11/11
487	V	22	司山・魯英、句稿				1点		487~492、6点一括。487は1/6
488	V	23	司山・魯英、句稿				1点		罫紙「虎杖庵」487~492、6点一括。488は
489	V	24	魯英・白汲、句稿 2点一括				1点		罫紙「虎杖庵」487~492、6点一括。489は
490	V	25	花潮・魯英、句稿 2点一括				1点		罫紙「虎杖庵」487~492、6点一括。490は
491	V	26	柴朗・魯英、句稿				1点		487~492、6点一括。491は5/6
492	V	27	正利(古刀の銘)				1点		487~492、6点一括。492は6/6
493	S	45	上包「還暦祝書類」				1点	大正11年4月	493~499、7点一括。493は1/7
494	S	46	上包「祝詞」4点一括				1点		493~499、7点一括。494は2/7
495	S	47	目録(羽織袴壹揃、勝男節、寿留女等)				1点		493~499、7点一括。495は3/7
496	S	48	電報「ホンジツノセイカイオシクス」	日本商工新報社	セイヨウケン ワタナベ ト ヨキ		1点	11年4月16日	493~499、7点一括。496は4/7
497	S	49	電報「ホンニチノカエンラシクスクンゴノゴリユセイライノル」	日本ノート会社員 伊藤文吉	コウエン セ イヨウケン ワタナベオウ		1点	11年4月16日	493~499、7点一括。497は5/7
498	S	50	片山氏記念会収支決算書・寄附者芳名	渡辺豊松	片山為八		1点		493~499、7点一括。498は6/7
499	S	51	書簡「祝還暦」封筒共	日本文具新聞社長 堀江但城	片山為八		1点		493~499、7点一括。499は7/7
500	S	52	袋「必要家居ニ付テノ書類」	片山			1点	明治31年8月	500~531、32点は袋入り一括。500は袋、1/32
501	S	53	記(栢崎県知事より古城内で命令)	片山翠谷			1点	明治4年5月19日	500~531、32点一括。501は2/32
502	S	54	借地証	片山翠谷 山口萬吉	野本恭八郎		1点	明治10年12月	500~531、32点一括。502は3/32
503	S	55	証(借地表間口壹尺六寸裏行四間四尺五寸)下書共 付:預入証	片山翠谷 吉澤源七	今井卯之吉		1点	明治11年1月	500~531、32点一括。503は4/32
504	S	56	定約証(家居新築の節)	片山翠谷 吉澤源七	今井卯之吉		1点	明治12年5月11日	500~531、32点一括。504は5/32
505	S	57	建家作替に付隣家との始末記付:間取共				1点	明治12年5月	500~531、32点一括。505は6/32
506	S	58	道路拝借願(家居修繕に付)定約証共 3点一括	今井卯之吉	吉沢源七 片山翠谷		1点	明治12年	500~531、32点一括。506は7/32
507	S	59	記(借用証券紛失につき)	矢島徳造	片山為八		1点	明治16年4月20日	松之山、村山恒二。500~531、32点一括。507は8/32
508	S	60	証(奉公につけ)	諸橋作治	片山為八		1点	明治24年1月1日	500~531、32点一括。508は9/32
509	S	61	寄贈感謝状 包紙共	長岡軍事講究会長宮地佐之助	片山翠谷		1点	明治28年3月8日	500~531、32点一括。509は10/32
510	S	62	祖先拜禮場助施金領頂	安善寺任職 大野大法	片山為八		1点	明治28年10月	500~531、32点一括。510は11/32

通番	分類	番号	表題	差出(編著)	宛先	形態	数量	和暦	備考
511	S	63	片山為八家戸籍謄本、代書人書付共				1点	明治28年	500~531、32点一括。511は12/32
512	S	64	(軍用品献納につき褒賞)	新潟県知事 勝間田稔	片山為八		1点	明治30年6月1日	500~531、32点一括。512は13/32
513	S	65	御詫証(長男不都合につき)		片山為八		1点	明治31年6月	500~531、32点一括。513は14/32
514	S	66	建物売渡証	内藤セン	片山為八		1点	明治32年6月29日	500~531、32点一括。514は15/32
515	S	67	借地証	片山為八	横山栄七		1点	明治32年10月26日	500~531、32点一括。515は16/32
516	S	68	建物登記更正ニ付登記申請	片山為八			1点	明治38年2月1日	500~531、32点一括。516は17/32
517	S	69	家屋売買ニ関ル契約公正證書	片山為八	大村一正	綴	1点	明治38年2月1日	500~531、32点一括。517は18/32
518	S	70	金円借用證書(金貳千五百円也)付:土地実物目録	片山為三郎	杵淵寅二		1点	明治41年11月26日	500~531、32点一括。518は19/32
519	S	71	精勤證(撃剣稽古)	長岡中学校校長 元田龍佐	第一年 片山三之助		1点	明治44年2月11日	500~531、32点一括。519は20/32
520	S	72	当座預金借越約定書・担保物差入證綴	片山為八	長岡銀行	綴	1点	大正10年12月24日	500~531、32点一括。520は21/32
521	S	73	長岡市本町二丁目字裏二/町宅地(坪数)付:同地縮尺図			綴	1点	大正14年9月15日	500~531、32点一括。521は22/32
522	S	74	書状(をぐま屋で待つ)裏に東屋家居図	水沢	片山		1点	正月20日	500~531、32点一括。522は23/32
523	S	75	東屋氏地代等の書付 2点一括				1点	明治申年7月	500~531、32点一括。523は24/32
524	S	76	明治五年家作覚、他に書付1点				1点		500~531、32点一括。524は25/32
525	S	77	現在/建物・建物/表示 8点一括				1点		500~531、32点一括。525は26/32
526	S	78	宅地図(今井卯之吉)				1点		500~531、32点一括。526は27/32
527	S	79	建物新築届・建物并土蔵有形				1点		500~531、32点一括。527は28/32
528	S	80	「知足軒」等の書 5点一括				1点		500~531、32点一括。528は29/32
529	S	81	(住宅間取図面下書) 2点一括				1点		500~531、32点一括。529は30/32
530	S	82	(住宅間取り図面下書)				1点		500~531、32点一括。530は31/32
531	S	83	家屋建築工事受負約定證等書類一括				1点		500~531、32点一括。531は32/32
532	V	28	袋「建碑・追善記・飯札」				1点		532~536、5点袋入り一括。532は袋、1/5
533	V	29	封筒「近藤八郎治様」(小林長陵建碑追善の書画会案内)	片山翠谷			1点	明治18年7月4日	532~536、5点一括。533は2/5
534	V	30	小林長陵建碑銘文				1点	明治18年8月2日	532~536、5点一括。534は3/5
535	V	31	小林長陵追薦会会資収納簿	収納係		横帳	1点	明治18年8月2日	532~536、5点一括。535は4/5
536	V	32	平耕・長陵両居士追薦会組織并予算法方				1点	明治23年10月2日	532~536、5点一括。536は5/5
537	S	84	金参拾円寄附入・木杯一個賜フ	新潟県知事 太田政弘	片山為八		1点	大正9年4月1日	
538	S	85	「国勢調査員ヲ命ス」	内閣	片山為八		1点	昭和5年7月20日	
539	S	86	永井運分配禄金差引記			横帳	1点	明治12年11月	
540	V	33	本朝画家系図	大倉孫兵衛			1点	23年2月	
541	S	87	(片山家・家族書上)	片山翠谷			1点		
542	S	88	政体(日記)	片山翠谷		横帳	1点	明治4年正月	
543	S	89	書簡(6か月御暇願い)下書き	片山翠谷	柏崎県出張所		1点	明治5年正月	
544	S	90	(孝道全ヲ祖先ヲ祭祀シ片山家子孫永々満足セヨトヲ希望ス)	片山翠谷			1点	明治13年2月23日	
545	S	91	書簡(数々御見せ下被拙意有りの俣記し置候)	翠谷(古堂)	片山雅弊		1点		
546	S	92	書簡後欠(何分板木やの方隙取トト話ニ相ナシ)	古堂	片山雅弊		1点		
547	S	93	書簡(大急口上御本真趣一冊校字)	鈴木訥叟	片山翠谷		1点	明治5年	

通番	分類	番号	表題	差出(編著)	宛先	形態	数量	和暦	備考
548	S	94	書簡(大垣旧藩士長屋由郎亡父定平の建碑)	木訥			1点	明治14年10月	
549	S	95	用なしと見ゆる物をも蓄へ置くの説	鈴木訥叟			1点	明治26年9月	山田錫先生に聞ける事あり。
550	S	96	書簡(此三日封書建白一通たき出し候)	鈴木訥叟	片山翠谷		1点	3月19日	
551	S	97	封筒「急要」(陸前国・松島村ニテ)書簡(島々一見奇妙絶景不及申)	鈴木訥叟	片山翠谷		1点	3月25日	
552	S	98	封筒「要用」(郡山出先ニテ)書簡(小浜之寺ニ滞留中俳人今泉柳信と申人ニ時々面会)	鈴木訥叟	片山翠谷		1点	4月10日	
553	S	99	書簡(白川古閑跡にて)	鈴木訥叟	片山翠谷		1点	4月12日	
554	S	100	はがき(陸奥国栗原郡ニテ)	鈴木訥叟	片山翠谷		1点	7月25日	
555	S	101	書簡(京の宿より)	鈴木訥叟	片山翠谷		1点	8月7日	
556	S	102	書簡(西遊先からの便)	鈴木訥叟	片山翠谷		1点	8月21日	
557	S	103	書簡(昨夕入京)	鈴木訥叟	片山翠谷		1点	12月14日	
558	S	104	書簡(口啓、行違ひ不得拜顔)	鈴木訥叟	片山翠谷		1点	12月30日	
559	S	105	書簡(神田富田屋より口上、付:歌稿2枚共)	鈴木訥叟	片山翠谷		1点		
560	S	106	書簡(岩代国、小浜町東禅寺滞在)	鈴木訥叟	片山翠谷		1点		
561	S	107	封筒 2通一括	鈴木訥叟	片山翠谷		1点		消印 下野・那須・湯
562	S	108	書状(訥叟歳暮之愚詠、蟬丸氏を学)				1点		
563	S	109	書簡(関表迄御主張被下)封筒共	大橋佐平・新太郎	片山翠谷		1点	明治22年12月10日	563~565、3点一括。563は1/3
564	S	110	書簡(増田新五郎の義、如何ニ御座候や)	大橋佐平・新太郎	片山翠谷		1点	8月15日	563~565、3点一括。564は2/3
565	S	111	電報(ヨカレ又ヨロシク)封筒共	大橋佐平	片山翠谷		1点	11月24日	563~565、3点一括。565は3/3
566	S	112	書簡(別紙川村雨谷先生より御書翰持参)封筒共	小西皆雲	片山翠谷・駒方雨処		1点	明治24年9月24日	消印(越後加茂)
567	S	113	書簡(恭賀新禧)	片山翠谷	川村雨谷		1点	1月3日	
568	S	114	封筒「小西皆雲翁持参」書簡(紹介状)	川村応心(雨谷)	片山翠谷・駒方雨処		1点	4月26日	
569	S	115	書簡(昨夕鮭卵一樽拜味)封筒共	川村応心	片山翠谷		1点	11月15日	
570	S	116	賀状(恭賀新禧)		片山翠谷		1点	明治19年1月3日	
571	S	117	書簡(大橋老人出岡)2通封筒共	上村新三郎	片山翠谷		1点	明治22年11月11日	
572	S	118	書簡(弊家聲)	上村新三郎	片山翠谷		1点	8月28日	
573	S	119	書簡(新吾氏意見御問合之義)	上村新三郎	片山翠谷		1点	9月21日	
574	S	120	書簡(新吾氏無断出京、増田氏ハ御腹立)	上村新三郎	片山翠谷		1点	9月24日	
575	S	121	書簡(此度之縁談偏ニ御尊君之御陰)	上村新三郎	片山翠谷		1点	11月22日	
576	S	122	書簡(追々文人増殖、福原いろは楼ニ於テ琴棋書画忌年大宴会)	米峰	片山翠谷		1点	10年1月14日	
577	S	123	書簡(故飯島平耕先生及愚兄長陵追善のため大工町本妙寺にて書画会)封筒共	小林虎吉・小林貞三	片山翠谷		1点	明治24年1月9日	
578	V	34	(片山修徳短歌草稿)				1点	明治26年3月	
579	S	124	書簡(洞春館庭前真景御画妙ニ御めてたく奉存候)封筒共	原宏平	片山翠谷		1点	明治26年8月23日	消印(越後新発田)
580	S	125	書簡(不幸之事一向不承知のため今日ニ至まで一片ノ伺を経ズ)封筒共	出湯村洞春館主 川上貞吉	片山翠谷		1点	明治27年6月7日	
581	S	126	書簡(御地より帰京、御礼)封筒共	柳沢信大	片山翠谷		1点	明治27年10月15日	消印(武蔵、東京、小石川)
582	S	127	收標(本堂再建寄附金)	妙宗寺	片山翠谷		1点	明治29年3月21日	
583	S	128	書簡(貴先生近年少々中風症ニ被成候哉ニ承リ)封筒共	渡辺芝翁	片山翠谷		1点	明治30年3月18日	消印(越後十日町)
584	S	129	書簡(長岡藩の画士翠峯、拙寺に尋ねたき由御家の弟子なりや)封筒共	埼玉県泉立寺住職 渡辺禅忠	片山翠谷		1点	明治26年1月10日	

通番	分類	番号	表題	差出(編著)	宛先	形態	数量	和暦	備考
585	S	130	書簡(新潟十日余之滞留、帰途三条横田村へと引移り十一月初旬元与板に到る)	土肥直康	片山翠谷・小林長陵		1点	1月10日	
586	V	35	書簡(歌稿)	鈴木訥叟	片山翠谷		1点	1月15日	
587	V	36	和歌「癸巳歳暮」「元日」「御題梅花先春」	鈴木訥叟			1点		
588	S	131	書簡(謹賀新年)付:和歌書付2枚一括 封筒共	本田朴民	片山翠谷		1点	1月27日	
589	S	132	書簡(昨暮御詠草失念、本日発見ニ付差上候)	木宮静一郎	翠谷		1点	2月21日	
590	S	133	書簡(摺もの漸出来)	倉地百波	片山翠谷		1点	3月15日	
591	V	37	山田錫先生喜寿会の案内状(印刷物)	川上清哉 外	片山翠谷		1点	4月21日	
592	S	134	書簡・祝辞(七十之賀筵)封筒共	豊辺博	片山翠谷		1点	4月26日	
593	S	135	書簡(過日貴翰と共に美筆御惠贈辱拜受日々愛玩)封筒共	田中春回	片山翠谷		1点	5月6日	
594	S	136	書簡(御祖父様御病気の事も御書面に相わかり安心)封筒共	小林又次郎	片山翠谷		1点	5月8日	
595	S	137	書簡(片貝大塚君之御周旋ニ而山本君奉公願う)封筒共	塚野山 長谷川	片山翠谷		1点	7月3日	
596	S	138	書簡(当国之概況、市街ハ不潔無極、家屋ハ石或ハ土ヲ以テ四方ヲ塞ギ)	清国九連城 柳本藤三郎	片山翠谷		1点	7月23日	
597	S	139	書簡(認物別紙十二枚差上申候)	天供祐	片山翠谷		1点	8月30日	
598	S	140	書簡・句稿 封筒共	半藤逸我	片山翠谷		1点	11月10日	
599	S	141	袋「明治廿年頃支那人晏波先生翠谷氏ト筆談ノノリ」袋入(筆談文1、賀詞3、名刺2)	除晏波	片山翠谷		1点		
600	S	142	書状(宿断り)	飯島半耕	片山翠谷		1点		
601	S	143	書簡(当地も列病随分進入、日々予防之外なし)	水沢南暮	片山翠谷		1点		
602	S	144	書簡(昨日八条へ参、主馬大属両君無恙拜願)	東洋	原廉太夫		1点		明治11年12月片山翠谷の由緒書あり。原氏は古志郡旭村旧庄屋。
603	S	145	書簡(坂之上町牧野金蔵様東京表へ御発足になり候や、河井公の石碑之祝など真偽如何)	山中村 村田 清平次	片山為右衛門		1点	明治23年7月18日	
604	S	146	書簡(おそくさいに、おくらしなされ候よし、めてたくそんし候わかみもかわらすい候おあんしなさるましく候)	祖母	為右衛門		1点	正月11日	
605	S	147	書簡(弄之もの下総磯部郡廻り之積り出立見込)	(檀本)宗蔵	片山為右衛門		1点	2月13日	
606	V	38	和歌(片山大人の柏崎へ移転と聞て一首詠む)	雅助		一紙	1点		
607	S	148	(片山家・家族書上)	片山為八			1点		
608	S	149	書簡(拙息善四郎入学之コトに付)封筒共	北海道美唄炭山 山崎藤五郎	片山為八		1点	15年5月3日	
609	S	150	書簡(小生事独身万事不都合、兼而五町へおのりどの賞受たく。外一通)	本郷 品田太吉	片山為八		1点	明治19年11月24日	
610	S	151	書簡(過日者松之山へ御入浴之由)封筒共	神田 品田太吉	片山為八		1点		
611	S	152	書簡(流行寒冒症ニ罹り昨今漸ク枕ヲ揚ケ)封筒共	兵庫県 西尾米蔵	片山為八		1点	24年1月13日	
612	S	153	書簡(新年挨拶状)封筒共	西尾米蔵	片山為八		1点	明治26年1月1日	
613	S	154	書簡「謹賀新年」和歌「梅花先春」封筒共	西尾米蔵	片山翠谷		1点	1月12日	
614	S	155	書簡「謹賀新年」封筒共	西尾米蔵	片山為八		1点	29年1月16日	
615	S	156	書簡(妻子ヲ呼寄セ其状趣ヲ申聞ケ候処涙流シ)封筒共	函館区 見黒貞助	片山為八		1点	26年7月15日	615~616、2点一括。615は1/2
616	S	157	書簡(此度者野生困却之景況申上候処)	見黒貞助	片山為八		1点	26年7月15日	615~616、2点一括。616は2/2
617	S	158	書簡(粗酒進呈、御暇乞)活版封筒共	梅浦精一・大橋佐平	片山為八郎		1点	明治29年9月12日	

通番	分類	番号	表題	差出(編著)	宛先	形態	数量	和暦	備考
618	S	159	書簡(十七日貴地出発、十八日帰京)活版 封筒共	梅浦精一	片山為八		1点	明治29年9月21日	
619	S	160	書簡(謹賀新禧)封筒共	水沢通雪	片山為八		1点	1月1日	
620	S	161	書簡(御病氣如何御座候歟)	品田太吉	片山為八		1点	2月15日	
621	S	162	書簡(6枚一通)	久助	片山為八		1点	6月4日	621~623、3点一括。621は1/3
622	S	163	書簡(6枚一通)	久助	片山為八		1点	7月27日	621~623、3点一括。622は2/3
623	S	164	書簡(3枚一通)	久助	片山為八		1点		621~623、3点一括。623は3/3
624	S	165	書簡、本書、別紙 封筒共	村上恒二	片山為八		1点	3月8日	
625	S	166	書簡(客月中、石黒おりよとの一条ニ付ハ格別之御配慮)封筒共	佐藤宗平	片山為八		1点	5月12日	
626	S	167	書簡(今回婚儀につき御祝詞賜り)	篠崎又兵衛	片山為八		1点	5月吉日	
627	S	168	はがき(小出町・村社諏訪神社)	伊倉雄蔵	片山為八		1点	6月22日	
628	S	169	はがき(御地住居中ハ別テ御世話になり)	佐々木佑平	片山為八		1点	8月21日	
629	S	170	書簡(鷲山・金九河の書2枚同封)封筒共	井上準蔵	片山為八		1点	8月26日	
630	S	171	證(領収書)封筒共	大本山総持寺	片山為八		1点	大正9年3月30日	
631	S	172	チラシ(星製菓、社債所有者各位に念の為申上げます)封筒共	岩下代助	片山為八		1点	昭和8年7月1日	
632	S	173	書簡(書画骨董競売案内)刷り物 封筒共	羽賀少芳	片山為八		1点	昭和9年9月23日	
633	S	174	書簡(歌詩文集中、桂瀑布の題を香壺瀑布と訂正)	茂幹			1点	明治11年8月6日	
634	S	175	書簡(国済寺引帰京之御御書面下され)	泉立寺 渡辺 禅忠			1点	1月14日	
635	S	176	書簡(御まへさま、せひ御くだり、まちをり)	たを	翠谷娘 おわか		1点	4月20日	
636	S	177	書簡(おふき二本御送り有かたく存候)	箱崎にて喜右衛門	おかか・鉄蔵・おかく		1点	8月12日	
637	S	178	覚(受取)	村田本店			1点	9月23日	
638	S	179	(受取・花火代金)	みの忠	かた山屋	一紙	1点		
639	S	180	書簡 受取証 封筒共	坂巻耕漁	片山甚之助		1点	大正8年8月20日	
640	S	181	書簡(御宅より出、横丁蕎麦や江立より一盃致し候処)	小熊文暉	片山先生		1点	11月20日	
641	S	182	書簡(若御隙有之候ハ一二夜懸ケニ御光篤被下度)	中沢 別賢	片山先生		1点	4月7日	
642	S	183	領収書(小田原の旅館、看護婦会など)		片山	綴	1点	昭和5年2月	
643	S	184	書簡(凶面之僧ハ沢庵ニテラス、唐僧丹暇禅州ト申入)	大野大地	片山先生		1点	8月22日	
644	S	185	不幸香典見舞控帳 付: 忌通知入り	大村一正		横帳	1点	昭和13年10月17日	
645	S	186	封筒「五ノ町山田屋様」書簡(看病人之儀、御手数ながら片山方へ御通知被下度)	大村環	小林甚太郎		1点	2月28日	
646	S	187	書簡(せいせいしんぼして一日もはやく国もとへかえりたく)	栗林貞(函館)	大村環(おじ)		1点	2月15日	
647	S	188	封筒「永井連立会証印形」書簡(母の世話につき)	石栗民治郎	大村・片山		1点		
648	S	189	上包「大村環より譲ノ証」書簡(無銘刀身鞘)	大村環			1点	明治24年3月	
649	S	190	同居願	大村環	木宮静一郎		1点		
650	S	191	書簡(試みとして松を符除致し)	(世田谷区) 都筑幸哉	(田尻村)内 田宗寛		1点	昭和13年12月15日	
651	S	192	書簡(香道御家流家元は小子に有之候)	都筑幸哉	内田宗寛		1点	昭和13年12月28日	
652	S	193	書簡(まつ村へあつらえ置候内山紙、御取りよせ下されたし)				1点		十三夜前日
653	S	194	付箋「諸先生書状」				1点		
654	S	195	名刺(裏に、陶器御盃、牧野忠永様)	富沢実			1点		

通番	分類	番号	表題	差出(編著)	宛先	形態	数量	和暦	備考
655	S	196	書簡断簡(一之貝須佐泰助と打合せ)				1点		
656	S	197	書状(十五日献燈和歌代詠)山さくら尋ねくる間にいつしかとうき世に遠く成にける哉				1点		
657	S	198	書状(松島記行短冊真蹟交易入手)				1点		
658	S	199	付箋「精簾院様喜/祝い記念」				1点		
659	S	200	処方箋	新潟医学校附属病院	片山為八		1点		
660	S	201	(長岡病院薬袋)				1点		
661	S	202	袋(昭和5年美子小田原入院費用)				1点		
662	S	203	封筒	三井生命代理店	片山為八		1点		
663	S	204	歌稿(たらちねの七十をいはいて)				1点		
664	S	205	名刺	善仁寺前住職			1点		
665	S	206	日記(18日~26日)				1点	11月	
666	S	207	はがき(喪中)	入江光彌	片山春子		1点	昭和54年12月11日	
667	S	208	送状(亡父鬼頭少山の自叙伝及弟熊次郎の伝進呈)包紙共	福島甲子三	片山為八		1点	大正5年5月	
668	V	39	夜長物語				1点		
669	S	209	記(屋敷・小路の間数・坪数)外1点				1点		
670	S	210	記(金銭貸借メモ)	片山や	大村		1点	8月2日	
671	S	211	新潟県人会名簿断簡(活版)	足利新潟県人会			1点		
672	S	212	封筒(尾張国明知村、勢州松坂にて歌を読む)	鈴木義順	片山翠谷		1点		スツブ山城京都七・一四~越後古志長岡七・二
673	S	213	漢詩一首				1点		
674	S	214	袋(明治五年片山かく行商の記念帳)				1点	昭和7年8月	
675	S	215	明治八年地租金仕訳	千手町戸長役場	永井連		1点	明治13年10月6日	
676	S	216	断簡6点一括				1点		
677	S	217	封筒袋類(15点一括)				1点		
678	T	1	袋「祝賀等古書参考保存スペース」	不動貯金銀行	片山為八		1点		678~698、21点一括。678は1/21
679	T	2	都野雅集諸老先生席上・揮・毫(刷物)	狂濤 加藤			1点	紀元2540年4月	678~698、21点一括。679は2/21
680	T	3	黄峰禪師追薦書画筵(案内刷物)	魚沼郡一之口村			1点	明治12年7月	678~698、21点一括。680は3/21
681	T	4	蓮濤追福書画展観会(広告刷物)	会主 行田正方			1点	明治12年8月	678~698、21点一括。681は4/21
682	T	5	新井文圭翁追善書画会(案内活版)	中魚沼郡十日町 中澤一男			1点	明治18年6月	678~698、21点一括。682は5/21
683	T	6	案内(祖父静一郎還暦の心祝)	催主 木宮振作			1点	明治25年3月13日	678~698、21点一括。683は6/21
684	T	7	依頼状(養父手植の松を題とする書画を賜りたい)	小出町 伊倉長三			1点	明治26年	養父長蔵三十三才で分家、国産縮布をあきなう。678~698、21点一括。684は7/21
685	T	8	案内(賀野・木宮二翁のうたげ)封筒共	還暦賀会会主 山田権左衛門外	片山翠谷		1点	明治28年11月	678~698、21点一括。685は8/21
686	T	9	案内(画伯長月州先生面識/賀会)封筒共	会主	片山翠谷		1点	明治28年11月	678~698、21点一括。686は9/21
687	T	10	案内(渡辺芝谷古稀賀会)	会主 蕪木泰三			1点	明治30年3月	678~698、21点一括。687は10/21
688	T	11	広告「諸紙目録」(明治十四年第二勸業博覧会、有功賞を賜った紙類)				1点		678~698、21点一括。688は11/21
689	T	12	案内(多間天祭日に付参詣されたし)	安禅寺		一紙	1点	2月	678~698、21点一括。689は12/21

通番	分類	番号	表題	差出(編著)	宛先	形態	数量	和暦	備考
690	T	13	案内(父還暦之賀会、賀詞宿題)封筒共	会主 細貝泉吉	片山翠谷		1点	4月	678~698、21点一括。 690は13/21
691	T	14	書画展観会(刷物)	大崎村 森山 信谷			1点	秋	678~698、21点一括。 691は14/21
692	T	15	送り状(曙抄の寄贈)	岡田葎堂			1点		678~698、21点一括。 692は15/21
693	T	16	囲碁番付表(湿式コピー)		大村文七		1点		678~698、21点一括。 693は16/21
694	T	17	御遠 差定(式次第)	畔屋 萬福寺			1点		678~698、21点一括。 694は17/21
695	T	18	袋(養真講書類、御通入)				1点		678~698、21点一括。 695は18/21
696	L	3	袋(第八回総会第六回蚕糸共進会記念)	大日本蚕糸会 新潟支会			1点		678~698、21点一括。 696は19/21
697	P	59	広告(印刷局御製造発売品目定価略表)	盈進社			1点		678~698、21点一括。 697は21/21
698	P	60	広告「文慶堂精製各種法筆実価」	東京神田 文慶堂 宮本氏			1点		678~698、21点一括。 698は21/21
699	T	19	(平瀧神社再建付寄附金領収書)	平瀧神社社務所	片山為八		1点	明治32年12月26日	
700	T	20	印刷物「端がき」	長岡真宗闡教会	片山為八		1点	明治23年7月19日	
701	T	21	承認状	神宮奉齋会会長 神田息胤	片山為八		1点		
702	T	22	信濃善光寺如来略縁起全(刊本)	清水亀之助			1点	大正6年6月5日	
703	T	23	御晋山記念号 三松 第四号	見理周邦(鶴見総持寺)			1点	大正11年4月10日	
704	T	24	永平寺二祖弧雲懷莽禪師	村上素道			1点	昭和3年4月1日	
705	T	25	寶珠放光	総持孝道			1点	昭和5年3月20日	
706	T	26	中華民國視察録	来馬琢道			1点	昭和6年7月18日	
707	T	27	九相詩并叙(東坡居士)写	無相浄心居士			1点		
708	T	28	秋懷舊(三芳野千春追善会の知らせ)	近藤雅・峰山 泰	片山翠谷	一紙	1点	9月	
709	T	29	長岡鎮守平瀧神社玉垣平面配名図(1/60)				1点		
710	T	30	信濃国一ノ宮 官弊中社諏訪神社由緒畧記(しおり)	社務所			1点		
711	T	31	増補諸宗 佛像図彙 壹(刊本)			縦帳	1点		
712	T	32	増補諸宗 佛像図彙 貳(刊本)			縦帳	1点		
713	T	33	増補諸宗 佛像図彙 参(刊本)			縦帳	1点		
714	T	34	増補諸宗 佛像図彙 肆(刊本)				1点		
715	T	35	増補諸宗 佛像図彙 伍(刊本)				1点		
716	T	36	川越御名号畧縁起(活版印刷)	柿崎村 扇谷園 浄福寺			1点		
717	T	37	法隆寺宝物集目録(特別陳列図録)	奈良帝室博物館			1点		
718	T	38	封筒「保存書 妙宗寺様受収証」(永代経志金壹百円也)	妙宗寺	大村家代人 片山為八・片山甚之助		1点	昭和12年1月元日	
719	T	39	證「金参拾円也」寄進	称讚寺	片山為八・片山甚之助		1点	昭和16年1月元日	
720	T	40	五百大阿羅漢略縁起(外二縁起)(活版印刷)	光明寺住持			1点		
721	T	41	王神八講頭人名簿	金峰神社社務所			1点		
722	T	42	生田神社奉弊次第	鈴木訥叟			1点	明治25年1月	
723	T	43	生田神社奉弊次第				1点	明治18年8月10日	
724	S	3	国技観光 卷一(刊本)	本因坊丈和		縦帳	1点	文政8年12月	
725	S	4	国技観光 卷二(刊本)			縦帳	1点		

通番	分類	番号	表題	差出(編著)	宛先	形態	数量	和暦	備考
726	S	5	国技観光 卷三(刊本)			縦帳	1点		
727	S	6	国技観光 卷四(刊本)			縦帳	1点		
728	U	2	新選囲碁大全 下	秋山仙朴		縦帳	1点	明治19年4月	
729	U	3	大日本囲碁解釈 全(刊本)	井上保申		縦帳	1点	明治42年3月10日	
730	U	4	将棋秘訣図解	勝山正名		縦帳	1点	大正5年5月10日	
731	U	5	明治四歳辛未略暦凡三百五十五日				1点	明治4年	
732	U	6	幼年倶楽部第四卷第一号正月号 附録 豊臣秀吉出世双六				1点	昭和3年12月	
733	U	7	茶道軌範便蒙抄 卷一(刊本)	関嶺宗			1点	大正14年春	
734	U	8	茶道軌範便蒙図式 卷二(刊本)				1点		
735	U	9	茶道軌範 要録 卷三				1点		
736	U	10	茶道軌範 便蒙問書 卷四				1点		
737	U	11	茶道軌範 盆點天目 台子式 卷五(刊本)				1点		
738	U	12	茶道軌範 具図絵 卷六(刊本)				1点		
739	U	13	追善大茶会記				1点	大正14年5月17日	
740	U	14	朝鮮の風習	朝鮮総督府			1点	昭和4年3月15日	
741	U	15	山鉾錦絵(京の祭り)				1点		
742	V	3	(三州小泉村百姓万平(二四四 歳)問書)			一紙	1点	天保4年	
743	V	41	嘘くらべ見立評判			一紙	1点		
744	V	42	句稿抜書				1点		
745	V	43	書付(八日、十楽寺ニ而集会兼 題ハ社頭ノ時雨)				1点		
746	V	44	格言(成り難く毀し易き者行 也)				1点		
747	V	45	北越俳家集				1点	明治24年8月28日	
748	V	46	二世翠谷遺物 詩歌俳諧書類一 綴				1点	明治31年9月	翠谷略歴、半耕、祭 文、養老宴会、毛利先
749	V	47	温古の栞 拾壹篇	温古談話会			1点	明治23年12月 15日	
750	T	136	御所八重桜(源氏雛形絵)(版 本)	野田屋 利右 衛門			1点	享保5年正月吉 日	
751	T	137	続文淵遺珠				1点	文化2年	
752	V	48	日本文学全書(平家物語)	大橋新太郎			1点	明治24年11月 12日	
753	V	49	文章世界増刊・中央文学創刊号				1点	明治44年4月・ 大正6年4月1日	
754	V	50	おいのとも(阿波日記)	津遊遮舎 堂々志		縦帳	1点		
755	T	138	和歌八重垣 一(詩部類、注釈 読方、再板)				1点	寛政3年	
756	T	139	和歌八重垣 二(詩部類、注釈 読方、再板)				1点	寛政3年	
757	T	140	和歌八重垣 三(詩部類、注釈 読方、再板)				1点	寛政3年	
758	T	141	和歌八重垣 四(詩部類、注釈 読方、再板)				1点	寛政3年	
759	T	142	和歌八重垣 五(詩部類、注釈 読方、再板)				1点	寛政3年	
760	T	143	和歌八重垣 六(詩部類、注釈 読方、再板)				1点	寛政3年	
761	T	144	和歌八重垣 七(詩部類、注釈 読方、再板)				1点	寛政3年	
762	V	51	みなおもしろ 第一巻 第一号	野崎城雄			1点	大正5年4月23 日	
763	V	52	新潮 12月号	新潮社			1点	大正7年12月1 日	

通番	分類	番号	表題	差出(編著)	宛先	形態	数量	和暦	備考
764	✓	53	文章倶楽部 新年特別号	新潮社			1点	大正8年1月1日	
765	✓	54	文章倶楽部 新年特別号「現代文士録・文壇出世譚」	新潮社			1点	大正11年1月1日	
766	✓	55	文章倶楽部 10月特号「凶災の印象・東京の回想」	新潮社			1点	大正12年10月6日	
767	✓	56	文章倶楽部 新年特輯「文学と社会」号	新潮社			1点	大正16年1月1日	
768	✓	57	文学界 11月号	聚芳閣			1点	大正13年11月1日	
769	✓	58	現代文藝 11月号	素人社			1点	大正13年11月1日	
770	✓	59	太陽 博文館創業第34周年記念増刊「不老長生の研究」第27巻第8号	博文館			1点	大正10年6月15日	
771	✓	60	太陽 博文館操業36周年記念「日本山水大観」第29巻第8号	博文館			1点	大正12年6月15日	
772	✓	61	古今秘書 八品神機幽玄術	陽新堂			1点	明治45年4月14日	
773	✓	62	新国民 5月号 第25巻 第2号	大日本国民中学会			1点	大正6年5月5日	合本(大正6年3月5日、大正6年4月5日、大正6年5月5日)
774	✓	63	新国民 9月号 第27巻 第6号	大日本国民中学会			1点	大正7年9月5日	合本(新国民 大正7年6月号~9月号)
775	✓	64	新国民 1月号 第28巻 第4号	大日本国民中学会			1点	大正8年1月5日	合本(新国民 大正7年10月号~12月号、大正8年1月号~3月号)
776	✓	65	新国民 4月号 第29巻 第6号	大日本国民中学会			1点	大正8年4月5日	合本(新国民 大正8年4月号~9月号)
777	✓	66	新国民 10月号 第30巻 第1号	大日本国民中学会			1点	大正8年10月5日	合本(新国民 大正8年10月号~12月号、大正9年1月号~3月号)
778	✓	67	文芸戦線 創刊号	文芸戦線社			1点	大正13年6月10日	
779	✓	68	文芸戦線 第一巻第2号	文芸戦線社			1点	大正13年7月1日	
780	✓	69	文芸戦線 8月号	文芸戦線社			1点	大正13年8月1日	
781	✓	70	文芸戦線 9月創作号	文芸戦線社			1点	大正13年9月1日	
782	✓	71	文芸戦線 10月号	文芸戦線社			1点	大正13年10月1日	
783	✓	72	文芸戦線 新年号	文芸戦線社			1点	大正14年1月1日	
784	✓	73	文芸戦線 第3巻 第12号	文芸戦線社			1点	大正15年12月1日	
785	✓	74	文芸戦線 新年特別号 第4巻 第1号	文芸戦線社			1点	大正16年1月1日	
786	✓	75	文芸戦線「万国の労働者団結せよ」第6巻 第4号	文芸戦線社			1点	昭和4年4月1日	
787	✓	76	北原白秋編集 近代風景 創刊号	アルス			1点	大正15年11月1日	
788	✓	77	田中清一主宰 詩神 12月号	詩神社			1点	大正15年12月1日	
789	✓	78	半島文壇 第3巻 第3号	半島文壇社			1点	大正14年3月1日	
790	✓	79	椎の木 第4号	椎の木社			1点	大正16年1月1日	
791	✓	80	文芸公論 新年創刊号	文芸公論社			1点	大正16年1月1日	
792	✓	81	尋常小学唱歌 第二学年用	文部省			1点	大正14年11月20日	
793	✓	82	尋常小学唱歌 第三学年用	文部省			1点	大正14年11月20日	
794	✓	83	尋常小学唱歌 第四学年用	文部省			1点	大正14年11月20日	
795	✓	84	改造 3月号	改造社			1点	大正13年3月1日	

通番	分類	番号	表題	差出(編著)	宛先	形態	数量	和暦	備考
796	√	85	改造 秋季特別号	改造社			1点	大正13年9月1日	
797	√	86	改造 11月号(別冊大附録 第二貧乏物語)	改造社			1点	昭和5年11月1日	
798	√	87	改造 7月号「政治力の実体」	改造社			1点	昭和17年7月1日	
799	√	88	投稿文芸 第1巻 第6号	甲寅出版社			1点	大正7年8月15日	
800	√	89	近代生活 第2年第2号 佐々木となみ主筆	となみ社			1点	大正11年2月1日	
801	√	90	中央文学 文豪追想号 7月特別号	春陽堂			1点	大正8年7月1日	
802	√	91	文芸旬報改題 日本文芸 2月1日号	文芸旬報社			1点	大正11年2月1日	
803	√	92	江原小弥太個人雑誌 3月号	越山堂			1点	大正14年3月1日	
804	√	93	詩文学	中外文芸社			1点	大正15年12月1日	
805	√	94	太平洋詩人 12月 第1巻 第4号	ミスマル社			1点	大正15年12月1日	
806	√	95	青空 12月 通巻第22号	青空社			1点	大正15年12月1日	
807	√	96	日本詩人 3月号	新潮社			1点	大正14年3月1日	
808	√	97	日本詩人 新年号	新潮社			1点	大正15年1月1日	
809	√	98	愛誦 3月号 西条ハナ主宰	交蘭社			1点	昭和2年3月1日	
810	√	99	詩壇消息	詩壇消息社			1点	昭和2年3月1日	
811	√	100	文芸の国 5月号 第1巻 第3号	ミスマル社			1点	昭和2年5月1日	
812	√	101	文芸雑誌 不同調 2月新人号 第4巻 第2号	不同調社			1点	昭和2年2月1日	
813	√	102	女人芸術 自伝的恋愛小説号	女人芸術社			1点	昭和4年3月1日	
814	√	103	女人芸術 創刊一週年記念	女人芸術社			1点	昭和4年7月1日	
815	√	104	女人芸術 9月号	女人芸術社			1点	昭和4年9月1日	
816	√	105	セルパン 5月創刊号	第一書房			1点	昭和6年5月1日	
817	√	106	セルパン 9月号	第一書房			1点	昭和8年9月1日	
818	√	107	文芸の国 6月号	ミスマル社			1点	昭和2年6月1日	
819	√	108	文学時代 11月号 世界猟奇読物全集号	新潮社			1点	昭和5年11月1日	
820	√	109	実話時代 5月創刊号	実話時代社			1点	昭和6年5月1日	
821	√	110	犯罪実話 2月特集号	駿南社			1点	昭和7年2月1日	
822	√	111	犯罪実話 7月号 第2巻 第8号	駿南社			1点	昭和7年7月1日	
823	√	112	レフト 1月号 左翼芸術家連盟機関誌	レフト社			1点	昭和8年1月1日	
824	√	113	婦人公論 1月号 第13巻 第1号 恋愛売買時代	中央公論社			1点	昭和3年1月1日	
825	√	114	キング・ウィーダ作品 ビック・パレード				1点	昭和2年9月30日	映画パフレット
826	√	115	詩芸術雑誌 騎馬隊5	砂丘詩社			1点	昭和2年2月10日	
827	√	116	瞳 1月号 特別増大号	瞳同人社			1点	昭和2年1月20日	
828	√	117	明暗 第2集	明暗社			1点	昭和3年10月28日	
829	√	118	風が帆綱にわびしくうたうよ 詩誌 第3集	亀井義男			1点	昭和3年5月25日	

通番	分類	番号	表題	差出(編著)	宛先	形態	数量	和暦	備考
830	√	119	東京市養育院月報 第347号	東京市養育院			1点	昭和5年6月25日	
831	√	120	詩船	詩船社			1点	昭和6年1月10日	
832	√	121	地平線 7月号 第64集	長岡地平線詩社			1点		
833	√	122	地平線 新年号	長岡地平線詩社			1点	昭和6年1月1日	
834	√	123	地平線 72集	長岡地平線詩社			1点	昭和6年4月15日	
835	√	124	地平線 5月号 第74集	長岡地平線詩社			1点	昭和6年5月15日	
836	√	125	地平線 79集	長岡地平線詩社			1点	昭和6年8月10日	
837	√	126	地平線 81集	長岡地平線詩社			1点	昭和6年12月15日	
838	√	127	地平線 82集	長岡地平線詩社			1点	昭和7年1月4日	
839	√	128	地平線 4月号 第84集	長岡地平線詩社			1点	昭和7年4月15日	
840	√	129	朝鮮の都邑	朝鮮総督府			1点	昭和5年12月20日	
841	√	130	朝鮮に於ける施設の一斑(2冊)	朝鮮総督府			1点	昭和5年9月23日	2部有り
842	√	131	熱河討伐及熱河事情(世界知識増刊)	新光社			1点	昭和8年4月27日	
843	√	132	新興書道 第4巻 第3号	赤城出版社			1点	昭和11年3月1日	
844	√	133	支那事変写真帖(特派員決死撮影)	読売新聞社			1点	昭和13年5月	
845	√	134	昭和二年普選下の府県会選挙の成績	新日本同盟調査部			1点	昭和3年1月25日	
846	√	135	婦人文芸 9月号 結婚・離婚・独身号 第2巻 第9号	新知社			1点	昭和10年9月1日	
847	√	136	魚沼詩歌人 第1巻 第1号	堀之内町丸末書店内 魚沼詩歌人協会			1点	昭和3年1月10日	
848	√	137	不死花 第3集	山形県インメルテル詩社			1点	昭和2年7月5日	
849	√	138	書之友 創刊号 第1巻 第1号	雄山閣			1点	昭和10年5月1日	
850	√	139	書道 第15巻 第2号	泰東書道院出版部			1点	昭和11年2月1日	
851	√	140	書道 劉石菴集 第5巻 第4号	泰東書道院出版部			1点	昭和11年4月1日	
852	√	141	書道 古今臨書集 第5巻 第7号	泰東書道院出版部			1点	昭和11年7月1日	
853	√	142	美育教典 鑑賞一般	晩成処			1点	昭和2年2月15日	
854	√	143	昭和14年度 勤労者補導学級実施要項と勤労者教育中央会支部指導要項	財団法人 勤労者教育中央会			1点	昭和14年	
855	√	144	週報臨時号 新体制早わかり	内閣情報部			1点	昭和15年10月7日	
856	√	145	週報 12月2日号 大東亜戦争一周年第1特輯 大東亜建設の新指導者1月号 特集 決戦体制の指標	情報局			1点	昭和17年12月2日	
857	√	146	新指導者1月号 特集 決戦体制の指標	日本学生協会			1点	昭和17年1月1日	
858	√	147	詩と詩人 第3巻 第4号	北魚沼郡広瀬村 詩と詩人発行所			1点	昭和16年5月15日	
859	√	148	ヘンミ計算尺使用法説明書(片面型)	ヘンミ計算尺株式会社			1点		
860	√	149	国民精神総動員資料 「時局認識の強化と思想国防」	帝国公民教育協会			1点	昭和12年10月5日	
861	√	150	中央公論 抜粋(谷崎潤一郎「兄弟」外)				1点		

通番	分類	番号	表題	差出(編著)	宛先	形態	数量	和暦	備考
862	V	151	理想 サルトルとポーヴォワール	理想社			1点	昭和41年10月1日	
863	V	152	岩本肇翁古稀賀延記事				1点	明治28年11月16日	
864	V	153	経済思想史講義要目				1点		
865	V	154	パンフレット 椿姫(日活代表的現代劇)	日本活動写真株式会社			1点		
866	V	155	プログラム ピアノ披露大演奏会曲目	長岡音楽普及会			1点	昭和3年5月12日	
867	V	156	パンフレット「謹告」(帝室博物館特別浮世絵展覧会図録)	美術社			1点		
868	V	157	万物雛形画譜 初編	鮮齊永濯			1点	明治13年1月	
869	V	158	万物雛形画譜 二編	鮮齊永濯			1点	明治13年11月	
870	V	159	万物雛形画譜 三編	鮮齊永濯			1点	明治14年7月	
871	V	160	第二回 絵画出品目録(農商務省)	国文社			1点	明治17年4月	
872	V	161	第二回 内国絵画共進会出品人略譜(農商務博覧会掛版)	国文社			1点	明治17年5月17日	
873	V	162	尚齒会詞藻	水落忠次郎			1点	明治23年4月27日	
874	V	163	スケッチの葉	大槻鹿輔			1点	明治36年8月4日	
875	V	164	正風俳諧曙抄 全				1点	明治11年10月	
876	V	165	常盤堅磐 全(木宮磐根還曆賀筵)	木宮静一郎			1点	明治26年4月29日	
877	V	166	東京彫工会会員役員人名録				1点	明治34年4月	
878	V	167	家庭料理講義録 第10回 第1号	株式会社 東京割烹講習会			1点	大正2年10月1日	
879	V	168	家庭料理講義録 第10回 第2号	株式会社 東京割烹講習会			1点	大正2年11月1日	
880	V	169	血達磨一代記(上・中・下巻合本)	笠亭仙果			1点		
881	V	170	満洲早わかり(満洲事情案内所報告)	満洲事情案内所			1点	康徳10年1月1日	
882	V	171	土道鑑	中崎辰九郎(尚友会)			1点	昭和18年3月30日	
883	V	172	校訂 楠廷尉秘鑑 全	博文館			1点	明治41年8月1日	
884	V	173	鼈頭 正文章軌範注釈 下				1点	明治10年3月29日	
885	V	174	八万九千寿 全	刈羽郡横沢村 山口権三郎			1点	明治14年	
886	V	175	万物雛形画譜 四編	鮮齊永濯			1点	明治14年12月	
887	V	176	殉難 前草・後草・拾遺・遺草 全				1点		
888	V	177	みやびのとも 第6月号	雅友社			1点	昭和6年6月15日	
889	T	145	新累解脱物語 巻之一				1点		
890	V	178	飛驒				1点	昭和9年10月25日	
891	V	179	特高警察読本				1点	昭和8年2月4日	
892	V	180	名家印譜一覧表(書画名家大観 附録)				1点		
893	V	181	ふてのはな(筆の花)第28集	花雨吟社			1点	明治23年4月	
894	V	182	ふてのはな(筆の花)第31集	花雨吟社			1点	明治23年7月20日	
895	V	183	ふてのはな(筆の花)第34集	花雨吟社			1点	明治23年10月28日	
896	V	184	ふてのはな(筆の花)第35集	花雨吟社			1点	明治23年11月30日	
897	V	185	ふてのはな(筆の花)第36集	花雨吟社			1点	明治23年12月29日	
898	V	186	尋常小学唱歌 第6学年用	文部省			1点	大正14年11月20日	
899	V	187	青灣名宴図誌 魁・草・瑞・全付:男性頭部図1枚(映入4冊一組)				1点		
900	T	146	復讐奇談 稚枝鳩 巻之2	曲亭馬琴			1点		

通番	分類	番号	表題	差出(編著)	宛先	形態	数量	和暦	備考
901			本朝三字経 全				1点		
902	T	147	花鳥山水 細画図式				1点	慶応2年	
903	V	188	元禄香油 (絵葉書9枚)				1点		
904	V	189	Post Card Album (美人画)				1点		
905	V	190	ああ集 (追善句集)				1点	元治元年	
906	V	191	改正増補 南画一覽 全	大国有誠			1点	明治12年	
907	T	148	玉葉集	横山整次			1点	嘉永5年2月	
908	T	149	まほろし日記	為永春水			1点	慶応4年	
909	V	192	月琴雜曲 清楽速成自在 全 (折本、帙入)	静琴楽士			1点	明治30年6月22日	
910	V	193	京遊唱和	横山桂二郎			1点	明治23年8月16日	
911	V	194	墨場必携 題画詩集 上・中・下・続 (帙入4冊一組)	森琴石			1点	明治12年11月21日	
912			改 第四拾七 (翠谷画帳)				1点		
913	A	24	武鑑 (寛政年間か)				1点		
914			改 第五十九 続経眼必臨 (翠谷縮写画帳)				1点	明治10年	印 翠谷山房
915			現故書画 不二価 (活版)				1点	明治4年3月	
916	T	150	稚源氏東国初旅	笠亭仙果			1点		
917			書道手本 写 折本	智純僧			1点		
918			明治天皇御大喪御行列順道之図				1点	大正元年9月13日	
919			万物雛形画譜 九編	鮮斎永濯			1点	明治15年4月	
920			手帳 (短歌に関する覚)				1点	明治25年	
921			手帳 (短歌に関する覚)				1点	明治29年	
922			広告 (団扇製造)	本舗 青雲堂			1点		
923			泰平	四歳 龍門書			1点		
924			ラベル (上等おしろい・新発明・西王母)	東京 太平堂			1点		
925			帯封「天衣紛上野の初花」	武田交来編・梅堂国政画			1点	明治14年3月	
926			歳旦 (翠谷画 白波等の句47首)				1点		
927			帯封 (御うちわ)	新潟市 川崎商店			1点		
928			包紙 (稽古本)	江戸山下御門通尾張町口丁目北横町絵ざうし所 津田源七			1点		絵の下書有り
929			帯封 簾まきかみ	英川堂			1点		
930			(歳旦) 俳諧刷り物 米年女岩本多き筆・柳野直・木宮磐等40首				1点		
931			刷り物 越後松之山温泉之図	彫工 片岡			1点		
932			東都芝罘松山泉岳禪寺略図 四十七土の墓				1点		
933	T	152	日光二百回御神忌御用掛・御名代御行烈附 3枚組				1点	文化12年4月	
934			広告刷り物 若緑 (毛染)	柳山堂			1点		
935			色紙 (虎) 印「長澤」				1点		
936			帯封 幾何画法 全 (東京博文館蔵版)	印藤真楯・岡村増太郎 合著			1点		
937			広告 刷り物 天竺渡り生大象	横浜 杉山吉造			1点		
938			「南田禪氏雜画六幀」 (遊魚・桃花・艶草秋蟲・二珍果・墨桂・草竹野景)	翠谷 片山蔵			1点	明治7年9月	第32 巻先生刊 傳模
939			包紙「一 二之瀧図稿」絵 (翠谷生臨模かつほ沢の瀧二面)	かつほ沢 穂積舎蔵			1点	明治10年2月	
940			「壹枚取合」 (漁師等の人物二面)	翠谷			1点		乙5の3 (9枚の内)
941			「雲福祿」 (鶴と福祿寿)	翠斎			1点		甲32
942			「野甚急ひす」 (恵比須・大黒天)	翠谷			1点	正月	甲35

通番	分類	番号	表題	差出(編著)	宛先	形態	数量	和暦	備考
943			人物図模写(6面)「朝野群載 巻三 遊女記」	翠谷			1点		
944			「山水縮写十二枚」(山水図模 写12枚綴)	翠谷			1点	明治17年9月	77号 東京において模 写
945			「虎」(虎と竹)	翠谷			1点	明治4年正月	丁43
946			着色下絵(朝顔左右二面)	翠谷			1点		戊54
947			着色下絵(木下藤吉郎座像)三 幅対上				1点		109の1
948			着色下絵(亀)二枚之内	翠山毫(松 亭)			1点		戊24の1
949			「狸々」(寿の大盃と杓を持つ 二人の人物)	翠齋			1点		乙84
950			「東齋山水屏風」(荷を置いて 休む人物3人)	翠齋			1点		己52の4(5枚の内)
951			「千舟天津絵鬼」(僧衣の鬼と 小鳥)	翠齋			1点		乙22
952			「山鶏合」「初冬日応需」(鶏 と団扇を持つ少年と福寿草)	翠山			1点		乙45
953			「取舍」(騎乗の主人と徒歩の 従者)	翠齋			1点		乙48
954			「百合」(ユリの花と虫)	翠齋			1点		戊3
955			着色下絵(童子の雪玉遊び、休 息等数面)	翠谷			1点	安政7年閏3月 10日	
956			「川村先生画帳写」(草花7 枚)「写於東京客舎」(常盤)	翠谷			1点	明治17年9月	76号
957			「取舍」(正月の猿廻し)				1点		乙4の9(11枚の内)
958			「小原牧夫」(荷牛と親方)				1点		乙16の1(2枚の内)
959			「屏風図」(野で立花する師 弟)				1点		乙44の5(5枚の内)
960			着色下絵(草地で腰を曲げる女 性)				1点		全11枚の内
961			「福六寿三星」(三人の人物と 桃・幼児・従者)				1点		甲39
962			着色下絵(算盤を持つ人物肖 像)				1点	明治6年7月23 日	丙山与七か。忌日6月9 日
963			着色下絵(竹藪の家で書状を見 る老人と女性)	翠齋			1点		乙71
964			「杏枝図」(独楽と幼児・亀)	翠齋			1点		乙2の3
965			「亀」				1点		戊24の2(2枚の内)
966			着色下絵(踊る絵烏帽子の人 物)				1点		
967			白瑛画模写「茶店李白」(酒店 風景)				1点		乙113(2枚の内)
968			白瑛画模写「杏枝図」(幼児を 背に負う女性)				1点		乙2の3
969			着色「文晁図」「詩画三昧」模 写(アジサイ・ザクロ等4面)				1点		番外10甲(2枚の内)
970			着色 文晁先生画模写(ポタ ン・かに等5面)				1点		番外10乙(2枚の内)
971			着色「児童金魚鉢」(金魚鉢と 幼児)				1点		乙26
972			着色 安永6年蕪村画臨写 (代々の上達部殿上人武将風流 の人の句を呼出して記し)	翠谷			1点	明治9年10月	丙22
973			着色「杏枝取舍」(漁・乗馬等 4面)	翠谷			1点		乙5の4(9枚の内)
974			着色「文鳳山水法」(花と石) 「藍田牧花石印」				1点		丙16(11枚の内)
975			探幽水墨画模写(山水図4枚の うち3枚)				1点		丙20
976			着色 樺山先生図「掌記」臨模 (四季の草花)				1点	明治7年9月	第72番 巻先生四之内
977			着色 樺山画臨模(龍虎と僧の 群像)	翠谷			1点		
978			大西椿年謹写図模写(孔子像) 「広沢園蔵・亀田興謹書年七十 二」				1点		104の2
979			椿年画「道観」(人物三種)				1点		乙111

通番	分類	番号	表題	差出(編著)	宛先	形態	数量	和暦	備考
980			椿年・某氏画模写(おかめ・ねずみ・野遊び)				1点		庚
981			椿年「福祿」模写				1点		甲41
982			義董画「黄石公」模写(老師と武人)				1点		乙95
983			義董画「騎兵」模写(騎乗図)				1点		乙17
984			陶方朔画模写(刀を背負う人物)				1点		乙34
985			着色 文鳳画「飲中八仙」模写(中国の人物群像)				1点		番外22
986			源応居画(水鳥と月) 刷り物				1点		戊20
987			応挙画臨写(南天と水鳥)	翠齋			1点		戊50
988			着色下絵「羊」(羊と草花)	翠齋			1点		丁26
989			「華亭」(聖人と童子)				1点		乙70の1(4枚の内)
990			「華亭」(令威化鶴)	翠齋			1点		乙70の4(4枚の内)
991			「華亭」(煙霞鉤徒)「張志和」	翠齋			1点		乙70の3(4枚の内)
992			「華亭」(焦炊白石糧)	翠齋			1点		乙70の2(4枚の内)
993			「千舟多びす」模写	翠齋			1点		乙46
994			「猿」(野猿の親子)	翠齋			1点		番外14
995			北川玉舟画「玉舟群盲」模写(群盲象を撫でる)				1点		甲上21
996			南嶺画「老子」模写(巻物を持ち牛に乗る老人)				1点		乙96
997			南嶺画模写(二十三美之図)	翠齋			1点		乙57
998			南嶺画「南嶺鹿」模写(鹿・人物・崖)				1点		丁5
999			「文昌画併雑」南嶺・椿年等画模写・下絵等9枚綴				1点		丙4
1000			今井隆造「御祝儀御肴」(雛人形と桃花)				1点		
1001			為之助画「ふじに鳥」				1点		
1002			鞠坪外史画「天中麗景」(扇面に花)				1点		第34
1003			信周画模写(羅漢墨絵)				1点		甲8
1004			文昌・秋山・柳圃・圭岳等画模写9枚綴(人・動物・花)				1点		丙5
1005			水墨山水画 朱印「古口山刀」				1点		
1006			蛇孫画模写(鶴と福祿寿)				1点		乙20
1007			周信画「猿兔取合」(鳥と籠)	翠齋			1点		丁8の4(4枚の内)
1008			周信画模写(鶏)				1点		戊15の3
1009			周信画「書画展観之図」模写(2人の絵師と2人の童子)				1点		甲1
1010			宝孝画「呉春七福」模写				1点	明治4年10月10日	甲57 辛卯春試筆、駒田屋喜兵衛蔵
1011			法眼東洋画「東洋漁夫」模写				1点		乙25
1012			東洋画「独行人物」模写				1点		乙61の下(2枚の内)
1013			東洋画模写(鹿二頭)着色				1点		丁11の1(2枚の内)
1014			八十叟東洋画「住吉不二」模写(苗とり・苗運び)				1点		己35の上
1015			文進龍夫画模写(七福神)				1点		甲45 為静峰子
1016			南岳画「南岳秋草」模写(朝顔と草花)	翠谷			1点		戊46
1017			南岳画「南岳多びす」模写				1点		甲29
1018			南岳画模写(籠)	翠山			1点	癸丑仲秋月	丁34
1019			仁齋画模写(笈を負う行脚僧)				1点		
1020			南洋画模写(籠と担ぎ荷の老人二人)				1点		
1021			南峰画模写(寿老人と鹿)				1点		甲56
1022			南峰画模写(松・家・鳥・月)	翠谷			1点	丁卯仲夏	己45
1023			千舟画「取合」模写(おかめ面)	翠谷			1点	己未年正月	乙4の1(11枚の内)
1024			千舟画「兔」模写(兔と花草)	翠谷			1点	安政3年7月	丁41の2(2枚の内)
1025			南岳堂二世主千舟画「鶴」模写(二羽の鶴)				1点		戊32
1026			千舟画「鼠」模写(葉付き大根とネズミ)	翠齋			1点		戊36
1027			千舟画「鯉」模写(真鯉)				1点		戊71の2
1028			千舟画模写(蛭子と大鯛)	翠齋			1点	己未年正月	

通番	分類	番号	表題	差出(編著)	宛先	形態	数量	和暦	備考
1029			賀茂原主千舟画模写(白弧の背で弓矢を持つ人物外)	翠斎			1点	元治元年10月	
1030			千舟画「兎ひす大黒」模写(大国主と少彦の棚おろし)				1点		甲44
1031			千舟画模写(籠を持つ農婦)				1点		
1032			千舟画模写(手を振る農婦)				1点		壹双之内、前の一
1033			圭斎画補助松亭翠山遜主画(鶏と花)				1点	嘉永元年仲夏月	花輪熊次郎殿所持、脇町烏秋方へ認遣入
1034			梅逸筆「菊」の画				1点		第25
1035			芥子園画伝集(写9枚綴)				1点		
1036			公長画譜模写(19枚一綴) 等玻画模写(烏帽子の男の子、犬)	片山翠谷			1点	慶応3年林鏡中5日	先生画譜全4冊19枚二納
1037			雨亭画「鮎」模写				1点		甲26上
1038			仲之丞画模写(水鳥)				1点		戊11の1(2枚の内)
1039			香蘆画「梅」模写(梅とウグイス)				1点		戊35
1040			手本写(肖像)				1点	3月	
1041			手本写(人物座像、手の組方)				1点		
1042			司山之像(頭部六面)				1点		
1043			鳥羽清左衛門妻の座像(下絵)				1点		
1044			鳥羽清一郎座像(下絵)				1点		
1045			山岸基之丞座像(下絵着色)				1点		
1046			夫婦対座の画(下絵着色)				1点		
1047			歴代君臣画(冠模写)				1点		
1048			神農・伏羲画(模写)				1点		
1049			周公・孔子画(模写)				1点		
1050			黄帝・周文王画(模写)				1点		
1051			写生画(辻うちようじ・梅に鶴・子供の遊び)				1点	明治3年5月19日	
1052			山水画写本綴				1点	明治16年10月	70
1053			動植物、小物、生花を見る美人(下絵)綴				1点	明治26年6月4日	
1054			葉の形(曲・斜・真・横の画)				1点	明治6年7月5日	柏浦中浜小山惣太夫様 梧石先生引附属
1055			面部清画(八面、一部着色)				1点		
1056			面部清画(下絵)				1点		
1057			雲洞庵方丈南木和尚顔面(下絵)				1点	明治26年6月11日	
1058			和歌一首(寄梅祝)	修徳			1点		さき匂ふ園生のうめを友として千とせの春も老せさりけり
1059			相撲の絵紙大急にお願い(代金添えて)	柏崎片山屋	長岡四之町 片山翠谷		1点		
1060			色紙(野草墨絵)	龍川			1点		
1061			色紙(真野山承久帝陵を拜しての七言詩)	石心博			1点		
1062			色紙(七十翁の和歌と書)				1点		
1063			色紙(漢詩と菊花)	信谷			1点		
1064			スケッチ(雪月亭・山本碑・中学・三階跡・稲荷)				1点		
1065			画張写本綴(雲悃過眼75号)				1点		
1066			「取舍」(亀を背負う老人の画)				1点		甲27の9(20枚の内)
1067			人物画「仙鉢ニ芝を盛」				1点		乙90
1068			人物画「菅杖画」(踊る男性と女性)				1点		乙2の4(10枚の内)
1069			人物画「小原牧夫」(頭に物をのせる女性と竿を持つ男子)				1点		乙16の2(2枚の内)
1070			人物画「貴妃大村模本」(花籠を持って立つ美人)	大村環兵衛			1点		乙101
1071			「山姥」模写(子連れ)着色				1点		乙31 刈羽郡小出谷原村、渡辺氏ニ而写
1072			「十二節人物」模写 4枚綴				1点		丙6
1073			「東斎山水屏風」模写(釣を楽しむ3人の男)着色				1点		己52の2(5枚の内)
1074			「耕作縮写」(苗運び・洗馬・揚水)				1点		
1075							1点		

通番	分類	番号	表題	差出(編著)	宛先	形態	数量	和暦	備考
1076			「縮写」(苗運び・山里の春)				1点		己37の13(14枚の内)
1077			縮写風景4面(漁村・漁船)				1点		己14の2(2枚の内)
1078			「馬遠山水」牡丹墨絵				1点		番外2「嘉永7年正月、 渡里町借屋店貸御改帳・ 町代清左衛門」紙
1079			野沢光貞面孫写(釈尊御廟・摩耶婦人御墓)	片山翠齋			1点		蒲原和納福成精舎有由蔵
1080			庚申尊像侍者立像下絵				1点		
1081			古城秋月の図				1点		
1082			嵐溪の図				1点		
1083			下絵(船上の漁師2人)				1点		
1084			芳虎画模写(甘粕近江守の功名)				1点		
1085			竹葉図模写				1点		
1086			「岸駒屏風図」模写(人物座像)				1点		乙44の2(5枚の内)
1087			稲荷社縁起(刷物)				1点		
1088			怪鳥を討つ武人図				1点		
1089			「声鴨」図				1点		戊96
1090			「馬」図				1点		丁2(10枚の内)
1091			男性顔11面				1点		
1092			「杏枝図」松堂画御年越豆打図模写				1点		乙2の5(10枚の内)
1093			桶狭間前田犬千代勇力図下絵				1点		
1094			信長公自ら敵に的給図・信忠郷生害の図・信長怒って光秀を打擲する図				1点		
1095			頼朝の悪徒を追う図 外1面				1点		
1096			男性着衣下絵				1点		
1097			縮写(草花の図)				1点		番外第27(数枚の内)
1098			山水墨絵(擬妙寄庵)				1点		
1099			封筒	母	おかく		1点	24日	
1100			寿老人と鹿と亀の図				1点		
1101			小鳥五態				1点		
1102			「牛」図				1点		丁10の2(4枚の内)
1103			すずめの図				1点		
1104			扇面(芭蕉句刷物)				1点		
1105			青梅・嵐山下絵				1点		
1106			鏡・花(桐・木げ・バラ)下絵				1点		
1107			梅花下絵				1点		
1108			小鳥図				1点		戊40の1(3枚外1枚の内)
1109			「紛本高砂」模写				1点		甲48の1(3枚の内) 「進上粗葉、大垣長屋」の紙背利用
1110			鷹・花と蝶の図				1点		戊40の2(3枚の内)
1111			草花数種の図				1点		戊40の3(3枚の内)
1112			草花と蝶の図				1点		
1113			「神后皇宮」図着色				1点		乙82
1114			摂州四天王寺庚申尊像				1点		
1115			下絵(武将座像)				1点		上申28の1
1116			千舟耕作屏風図				1点		己53(縮図とも19枚の内)
1117			下絵(菩薩像)				1点	明治17年8月	施主恩田安右衛門祖母 おひさ行年88才
1118			下絵(胡人と馬)				1点		
1119			模写「蜀道」	翠谷			1点	己亥年初夏	己32
1120			下絵「猿兔取合」(兎)				1点		丁8の2(4枚の内)
1121			下絵(置物と棚と生花)				1点		
1122			下絵(笹)布川より				1点		甲第2
1123			下絵(笹筆法)佐藤喜野より				1点		甲第3号
1124			下絵(器物縮図・紐の結び)				1点		
1125			縮図(豊太閤醍醐花見之図・中川瀬兵衛清秀賤ヶ嶽九回敵を追退ける図)				1点		
1126			肖像下絵(僧形座像)				1点		
1127			下絵(梅花墨絵)				1点		
1128			手本(草花筆法)半田より				1点		第5号
1129			手本(草花筆法)水貝より				1点		甲第2号

通番	分類	番号	表題	差出(編著)	宛先	形態	数量	和暦	備考
1130			下絵(草花墨絵)				1点		甲第1号
1131			手本(草花筆法)				1点		乙第1
1132			手本(草花筆法)				1点		乙第9号
1133			手本(草花筆法)				1点		乙第7号
1134			下絵(鼎)				1点		丁25
1135			肖像下絵(算盤を手に横帳をみる男性座像)				1点		
1136			下絵(肖像頭部三面)				1点		
1137			肖像下絵(洋装男性座像)				1点		
1138			肖像下絵(大村環兵衛像68才像)	翠齋			1点	元治元年6月12日	
1139			「東齋山水屏風」模写(水中の少年2人)				1点		己52の3(5枚の内)
1140			画(鼠閨の光景)				1点	明治19年9月	
1141			包「丙之部画譜第四区」(巻物)				1点		丙之部第4区
1142			「関羽」図(馬上)着色				1点		乙55
1143			「竹林七賢」図				1点		石内町高田屋升蔵伝
1144			「東山牛」模写	翠齋			1点		需、製者61才
1145			下絵(菊花11種)				1点		丁14
1146			手本(花鳥縮写・筆法)				1点		
1147			「杏枚取合」童子と亀	翠齋			1点		乙5の8(9枚の内)
1148			縮図(置物と棚と生花)				1点		
1149			下絵(男性頭部9面)				1点		
1150			下絵(男性頭部4面)				1点		
1151			「殿女中」図				1点		乙39
1152			「梅鳥」図(梅花・小鳥・椿)				1点		戊31
1153			模写(山水図縮図7面)				1点		
1154			手本(鯉筆法)				1点		
1155			狩野永徳画「明智左馬之助光春」図縮写				1点		
1156			下絵(男性胸像)				1点		
1157			下絵(男性胸像)				1点		
1158			下絵(男性頭部)				1点		
1159			下絵(男性頭部3面)				1点		
1160			滝の図と短歌一首				1点		
1161			手本(笹・草花)				1点		
1162			手本(樹木・岩・花)				1点		
1163			下絵(山水図縮図)裏面は母の書状				1点	癸巳	
1164			「太公望」図				1点		甲7
1165			人物図下絵(胴部・頭部4面)				1点		
1166			下絵(山羊)				1点		
1167			山水図模写				1点		
1168			縮図(出湯洞春館)				1点		工学士、山上万治郎
1169			俯瞰縮図(出湯華報寺と洞春館)				1点		
1170			縮図(鶏と芙蓉の図)				1点		
1171			「杏枚図」(踊り子4面)				1点		乙2の7(10枚の内)
1172			模写(人物2人)				1点		乙の9、土佐守光孚
1173			「ラカン」図模写				1点		上甲27の3
1174			手本(着衣筆法)				1点		
1175			肖像下絵(老人座像)				1点		
1176			ノート素描(神宮教会所・河井碑・三芳)				1点		
1177			中島屋・安全丸				1点		
1178			神社境内俯瞰縮図、付鳥下絵				1点		
1179			「取合」下絵(大黒天と蛭子)				1点		甲27の18(20枚の内)
1180			「香壺堂書屋」				1点		
1181			下絵(猿回し)				1点		
1182			峯信筆「猿之図」				1点		甲15
1183			下絵(僧形の胴・脚部)				1点		
1184			手本(鶴・雉子)				1点		
1185			手本(鶏の親子)				1点		
1186			「牛」油田丸山氏にて				1点	明治6年11月2日	丁10の4(4枚の内)
1187			「兔」図(二匹)				1点		丁28
1188			「六歌仙」図				1点		乙10
1189			なめくじ三疋				1点		

通番	分類	番号	表題	差出(編著)	宛先	形態	数量	和暦	備考
1190			「鷺、耳ツク」図(鷺二羽)				1点		簿14の2(2枚の内)
1191			下絵(手を上げる女性座像)				1点		「明治9年1月栢崎諸勘定 大村」
1192			「松・高砂大図」写	翠齋			1点		甲52
1193			梅花墨絵				1点		甲第4
1194			竹墨絵				1点		甲の部第4 小林千代
1195			右三つ巴の図				1点		
1196			梅花墨絵				1点		
1197			仏像縮図4面(釈迦・虚空蔵・地藏)				1点		
1198			浄池院殿清正大神の図、草花・船の図				1点		肥後熊本、本妙寺
1199			肖像(友人半江田甬拜写)				1点		
1200			肖像下絵(明治16年5月於中村佐平次君寓従同氏、小市順治郎授養蚕法講習之図)				1点	明治17年2月27日	
1201			「蚕女」図				1点		乙54
1202			「山縮図」(富士、松、草と小鳥)				1点		戊29の1(2枚の内)
1203			内国絵画共進会出品願・許可の書式(遊歴地、現職伊勢平治村教員)				1点		
1204			手法(竹の葉筆法)				1点		甲第一、安藤引
1205			下絵(弓矢を持って馬に乗る人物)				1点		
1206			下絵(置物、松の盆栽、立花)				1点		
1207			手本(草花筆法)				1点		甲第3号「若月より」
1208			手本(草花筆法)				1点		第4号「松村より」
1209			肖像(高僧座像)	前龍十八世智純			1点		永昌庵16世智珊略歴あり
1210			花鳥屏風図縮写				1点		
1211			下絵(男性頭部7面)				1点		
1212			下絵(男性頭部6面)				1点		
1213			下絵(福祿寿・老女頭部)				1点		
1214			肖像下絵(僧座像)				1点		
1215			下絵(明治11年4月五吉殿没後画像、頭部)				1点		(明治10年12月17日死去)
1216			下絵(今泉村泉福寺方丈、顔と目鼻口)				1点	明治13年3月22日	
1217			襖絵縮図(花鳥)				1点		
1218			下絵(鱗か)				1点		
1219			永字八法(書法)				1点		
1220			下絵(大社龍蛇の図象形二神の図)				1点		
1221			縮図(松と鶴、小鳥)				1点		第3
1222			縮図(僧の座像)				1点		
1223			下絵縮図(悉達太聖山ヲ出玉ヲ図)				1点	弘化2年	
1224			端紙(馬の足の図)				1点		
1225			下絵(鹿の図)				1点		
1226			不動明王と火の鳥図				1点		
1227			模写「北齋の鶴」				1点		戊13の2
1228			「壹枚図」(山中の鹿)				1点		己15の2(3枚の内)
1229			「松鶴図」	華暁			1点		
1230			「飛燕」図(美人と鉢植え)				1点		乙94
1231			下絵各種(福助・松の花・茶わん・盛花)				1点		
1232			下絵(稚松・富士山)				1点		
1233			下絵(梅花墨絵)				1点		甲第4(佐藤より)
1234			下絵(魚鳥各種)				1点		
1235			縮写(宝船)				1点		
1236			「獅子」図				1点		丁19
1237			「取合」(人物・動物・模様)				1点		丁4の2(2枚の内)
1238			「獅子」図				1点		丁42の1(2枚の内)
1239			縮図(竹・梅花)				1点		
1240			「取合」(遊ぶ童子)				1点		乙4の6(11枚の内)
1241			幟(スサノオのオロチ退治図)				1点		
1242			幟(武者の図)				1点		
1243			幟(武者の図)				1点		
1244			高僧図(刷り物)				1点		

通番	分類	番号	表題	差出(編著)	宛先	形態	数量	和暦	備考
1245			下絵(草花墨絵)				1点		
1246			「猫取合」(二疋)				1点		丁9の2(2枚の内)
1247			幟絵(人物立像)				1点	弘化3年4月	
1248			越後国古志郡草生津村地内信濃川水産鱸魚之図	片山翠谷 漁業人31名 代 島惣			1点		
1249			肖像下絵(男性座像)				1点		
1250			鳥羽清左衛門妻現在正面像(頭部)				1点		
1251			妙宗寺御老院(64才)頭部11面				1点		
1252			人物頭部縮写(老人・女性・僧)				1点		
1253			人物頭部縮写(老人・女性・僧)				1点		
1254			龍昌天和尚御面像と書状	翠谷	龍昌大方丈		1点	2月12日	
1255			人物頭部下絵(男性・女性)				1点		
1256			鳥羽清左衛門・鳥羽清一郎面像				1点	明治11年1月11日	
1257			曹源寺前往靈明和尚面像(俳名雅仏)				1点	明治13年10月26日	明治12年10月27日薨去
1258			表三之町品田屋善蔵殿写真 付:面像等4枚				1点	明治12年2月27日	
1259			神社参道俯瞰図	翠谷			1点		
1260			商標図「越之雪」				1点		
1261			悠久山の長屋定平記功碑に関する図3枚				1点		
1262			(三芳野氏還暦の賀筵につき写生一巻)				1点	明治13年1月24日	
1263			千舟「春六枚」略図				1点		
1264			五吉・五吉妻の座像と面像4枚				1点	明治11年4月	
1265			かつほ沢の田中平七翁(78才)				1点		
1266			漁網を手にする座像				1点		
1267			鳥羽清左衛門座像				1点		
1268			(町並を往来する庶民群像)				1点		裏張り
1269			悠久山参道・社殿・坂之上校スケッチ				1点		
1270			(六部の図)				1点		裏張り
1271			九州肥後植木口激戦之図(縮図)				1点	明治10年9月15日	中沢村山本氏より依頼、其村氏神奉納
1272			(軍人肖像下絵)				1点		
1273			人物像(兵士・男性座像)				1点		第7の上
1274			人物像(兵士・男性座像)				1点		
1275			人物像(女と酒を飲む男)				1点		第7の下
1276			「鮭・鮎」図				1点		甲1、丙の1
1277			川魚図(鮭の全体・頭・ひれ)				1点		
1278			(川魚図出品者氏名)	草生津村漁業人31名総代、 島峰甚太郎・ 長谷川長七・ 林伊忠次			1点		
1279			(鵜網・縄網漁業第1図・第2図説明)				1点		
1280			(川魚・どじょう等の図2枚)				1点	明治15年9月3日	草生津村地内字庄八島にて臨模
1281			信川鵜縄漁業之図縮図(第1、乗船之漁者未々網に迫り第2、鵜縄ヲ手繰網ヲ已ニ揚ケタル図)				1点		
1282			人物十態(柿もぎ・授乳・花嫁・戦死・道場通い・僧・牛の飼育)				1点		
1283			「狂言」図				1点		乙6の3(3枚の内)
1284			元治元年常陸国那珂郡湊町自秋冬至戦陣の図(写)3枚の内	片山			1点		
1285			元治元年9月6日常陸国鹿島郡大船津合戦之図(写)3枚の内	片山			1点		
1286			元治元年9月19日より常陸国鹿島郡磯ヶ浜対陣之図(写)3枚	片山			1点		
1287			稲刈り(右1)稲運び(左2)2枚				1点		

通番	分類	番号	表題	差出(編著)	宛先	形態	数量	和暦	備考
1287			(大和屋看板構図)				1点		
1288			本丸跡賓客饗応所等俯瞰図				1点		
1289			奥羽御征伐御名前附(刷り物)				1点	慶応4年6月	
1290			加藤論語ヲゆまるる図・黒田如水日根野金返済の図(評言あり)				1点		
1291			雪室の雪積み下絵				1点		
1292			「雪途通学」図構図				1点		
1293			「雪途通学」	翠谷片山徳			1点		陳観帳原画下絵
1294			下絵(児童雪合戦図)				1点		
1295			長岡戦争焼失か所略図				1点		薩州三番隊大迫慶蔵所持分写入
1296			長岡戦争略図(兵火に罹る村・官軍と会長桑の別)				1点		
1297			「天賜孝養」	六十八翁 六松道人			1点	大正元年初秋	
1298			書 4枚綴				1点		
1299			書幅「光陰空口口」	吉沢嶺宗			1点		
1300			七言句(丑春試毫)	大村鉄蔵			1点		
1301			毎日電報(新聞)				1点	明治34年8月5日	
1302			明治新選以呂波早引紋帳大全	鳥原五左衛門			1点	明治13年	
1303			靄 画譜 上(刊本)				1点		
1304			靄 画譜 下(刊本)	矢野晋六			1点	明治13年10月	
1305			追遠集(折本2冊箱入)	新保村広大寺住職 黄峰禅師追福			1点	明治12年秋	
1306			奈良帝室博物館絵画一覽	奈良帝室博物館			1点	明治43年11月20日	
1307			縮刷箏曲歌集 下の巻	高橋市作			1点	大正4年10月1日	
1308			禅余画談 上巻	小林日昇			1点		
1309			禅余画談 下巻 付:端紙3枚共	新潟県平民小林日昇			1点	明治18年7月	
1310			絵画叢誌 第二巻	東京日本橋絵画会叢誌部 猿田茂穂			1点	明治20年4月25日	
1311			絵画叢誌 第四巻	東京日本橋東洋絵画会叢誌部 猿田茂穂			1点	明治20年6月30日	
1312			絵画叢誌 第六巻	東京日本橋東洋絵画会叢誌部 渡邊諧			1点	明治20年9月30日	
1313			絵画叢誌 第八巻	東京日本橋東洋絵画会叢誌部 渡邊諧			1点	明治20年11月30日	
1314			絵画叢誌 第十二巻	東京日本橋東洋絵画会叢誌部 瀧謙			1点	明治21年3月28日	
1315			絵画叢誌 第十四巻	東京日本橋東洋絵画会事務所 菅原白龍			1点	明治21年5月28日	
1316			絵画叢誌 第十六巻	東京日本橋東洋絵画会事務所 菅原白龍			1点	明治21年7月28日	
1317			絵画叢誌 第十八巻	東京日本橋東洋絵画会事務所 菅原白龍			1点	明治21年9月20日	
1318			絵画叢誌 第二十巻	東京日本橋東洋絵画会事務所 菅原白龍			1点	明治21年11月29日	

通番	分類	番号	表題	差出(編著)	宛先	形態	数量	和暦	備考
1319			絵画叢誌 第二十四巻	東京日本橋 東洋絵画会事 務所 菅原白 龍			1点	明治22年3月25 日	
1320			東洋絵画会規則	東京日本橋 東洋絵画会叢 誌部 渡邊諧			1点	明治20年9月30 日	
1321			増補注解 詩韻含英異同弁一・ 二、全巻(刊本2冊帙入り)	高知県平民 谷喬			1点	明治12年7月	
1322			ふてのはな 第27集	東京神田 花 雨吟社			1点	明治23年3月	
1323			ふてのはな 第29集	東京神田 花 雨吟社			1点	明治23年5月20 日	
1324			ふてのはな 第30集	東京神田 花 雨吟社			1点	明治23年6月20 日	
1325			ふてのはな 第32集	東京神田 花 雨吟社			1点	明治23年8月23 日	
1326			ふてのはな 第33集	東京神田 花 雨吟社			1点	明治23年9月23 日	
1327			明治十七年内国絵画 共進会審 査報告書	農商務省 博 覧会掛			1点	明治17年9月	
1328			舟江雑詩 帯封共(刊本)	新潟区寄居村 坂口仁一郎			1点	明治16年11月 28日	
1329			明治中興凌煙図録(刊本)	東京弘令社			1点	明治13年	
1330			十可辺里能葉南(刊本)	長野県信濃国 上水内郡 松 澤正澄			1点	明治25年4月	
1331			三七全伝第二篇 占夢南柯後記 一(刊本)	曲亭馬琴			1点	文化8年立秋の 日	「脩徳君」宛 印「越後蒲原郡今町 越前屋」
1332			三七全伝第二篇 占夢南柯後記 三(刊本)	曲亭馬琴			1点		印「越後蒲原郡今町 越前屋」
1333			三七全伝第二篇 占夢南柯後記 四(刊本)	曲亭馬琴			1点		印「越後蒲原郡今町 越前屋」
1334			三七全伝第三篇 占夢南柯後記 二(刊本)	曲亭馬琴			1点		印「越後蒲原郡今町 越前屋」
1335			三七全伝第三篇 占夢南柯後記 四(刊本)	曲亭馬琴			1点		印「越後蒲原郡今町 越前屋」
1336			頭書再版 増補和歌題林抄 三 夏(刊本)				1点		朱印「翠谷山房」
1337			頭書再版 増補和歌題林抄 四 秋(刊本)				1点		朱印「翠谷山房」
1338			頭書再版 増補和歌題林抄 六 冬 紙片1共(刊本)				1点		朱印「翠谷山房」
1339			頭書再版 増補和歌題林抄 八 恋(刊本)				1点		朱印「翠谷山房」
1340			頭書再版 増補和歌題林抄 十 雑(刊本)				1点		朱印「翠谷山房」
1341			風雅の友 第十号(刊本)	興風会			1点	明治27年	
1342			絵入千字文余師 全(版本)	東都書肆			1点		
1343			掌中四季部類 全・俳席蓮坐初 心手引・俳諧法式句案近道(版 本)	東都書肆			1点		魯英用
1344			無声詩話	烏洲金泰			1点		
1345			入梅はれの蝶(諏方司山追悼俳 諧の連歌)帯封共(版本)				1点	明治26年10月	櫓英君
1346			唐宋聯珠詩格 根津全孝訓点 乾(版本)				1点		
1347			唐宋聯珠詩格 根津全孝訓点 坤(版本)				1点		
1348			古道閣 故関崎眞弘翁追悼会 献詠和歌「寄月懷舊」(活字)				1点	明治24年10月 31日	新潟市浄泉寺
1349			詩歌草稿 第4号	塵裏清閑人			1点	明治14年5月	
1350			詩歌草稿 第5号	塵裏清閑楼			1点	明治16年1月	
1351			詩歌草稿 第6号	片山			1点	明治17年1月	醒醉社
1352			詩歌草稿(文雜語抜粹)	塵裏清閑楼			1点	明治17年1月	
1353			詩歌草稿 第7号	塵裏清閑書屋			1点	明治19年8月	
1354			詩歌草稿 第8号	塵裏清閑書屋			1点	明治22年1月	
1355			新菜	片山			1点	明治23年12月7 日	

通番	分類	番号	表題	差出(編著)	宛先	形態	数量	和暦	備考
1356			標(備忘雑記)				1点		
1357			東洋絵画叢誌 第7号抜萃				1点		
1358			漢文款識女子落款				1点	明治10年	
1359			甲ノ三 詩歌連誹稿	塵裏清閑楼			1点	明治12年	
1360			(明治24年 日誌)				1点		
1361			東照宮異見文章 全(写本)	片山			1点		
1362			詩歌連俳草稿1号(紙片3枚共)				1点	明治10年6月 明治12年1月5日	
1363			詩歌連俳草稿2号	片山徳			1点		
1364			模本員数題目 南派	片山			1点	明治16年7月	
1365			模本員数題目 北派	片山			1点		
1366			近世名家書画談 三編 乾坤対写	翠谷			1点	明治5年	
1367			中間録 卷之一(和算問答写本)	片山 小千谷 風羅 庵主人			1点	明治5年5月27日	
1368			越能山家調集箱(版本)				1点		
1369			(四季の句寄)				1点	明治2年9月14日	
1370			千字文(写本)				1点		
1371			七釜潭紀行	片山			1点	明治16年10月	
1372			青在堂 毛花菓譜 下 冊目(写本)	芥子園甥館			1点		
1373			芥子園甥館鑄蔵応響 写				1点		朱印「翠谷山房」
1374			(花鳥図)縮写(綴)第42	片山			1点		朱印「翠谷山房」
1375			写生物(綴)第45				1点		朱印「翠谷山房」
1376			続過眼録(縮図写)第48 貳				1点		
1377			続過眼録 改第49 三				1点		
1378			続過眼続録 縮謄図改第50 四	片山翠谷			1点	明治9年1月	
1379			続過眼録 改第51(草花写生1-1) 五/上 付:縮図1枚				1点		朱印「翠谷」
1380			続過眼録 改第52 五/下(花鳥・神仏縮図・番神・下田代スケッチ)	片山翠谷			1点	明治9年	
1381			続過眼録 改第53 六(かつほ風景・野の花・各種縮図)	片山			1点	明治9年8月	朱印「翠谷山房」
1382			過眼続録 改第54 七(花鳥写生・各種臨模)	片山翠谷			1点	明治9年10月	
1383			過眼続録 改第55 八	片山			1点	明治10年	
1384			続経眼必臨 一 改第56(各種臨模縮図)	片山			1点	明治10年秋	(全5の内)
1385			続経眼必臨 二 改第57	片山			1点	明治10年秋	朱印「翠谷山房」
1386			続経眼必臨 三 改第58	片山			1点	明治10年秋	朱印「翠谷山房」
1387			続経眼必臨 五 改第60	片山			1点	明治11年3月	
1388			経眼必臨 一 改第62(山水画縮図)	片山			1点	明治11年2月	朱印「翠谷山房」
1389			経眼必臨 二 改第63	片山			1点	明治11年4月	朱印「翠谷山房」
1390			経眼必臨 三 改第64	片山翠谷			1点	明治11年11月	朱印「翠谷山房」
1391			経眼必臨 四 改第65 付:昆虫縮図1枚	片山			1点	明治12年3月	朱印「翠谷山房」
1392			経眼必臨 改第67	片山			1点	明治12年7月	朱印「翠谷山房」
1393			経眼必臨 六 改第61	片山			1点	明治13年3月	朱印「翠谷山房」
1394			過眼録 改第68	片山			1点		朱印「翠谷山房」
1395			過眼録 改第69				1点	明治14年6月	長岡裏二町竹屋吉兵衛 広告(裏表紙)、朱印 「翠谷山房」
1396			雲烟過眼 改第70	塵裏清閑楼			1点	明治14年2月	
1397			雲煙過 第41(縮図)	塵裏清閑楼			1点	9月	「かつほ穂里屋碎茶」 「御茶之通」
1398			雲烟過眼 第80号(縮図集)	塵裡清閑楼			1点	明治18年6月	
1399			過眼録(鳥獸縮図)	塵裏清閑居			1点	明治23年8月31日	
1400			吳補齋雜留冊 十六幀略図 改第70	塵裏清閑楼			1点	明治14年10月27日	朱印「翠谷山房」
1401			天中軒雲月口演 乃木大将美琴談(刊本)	浪花節研究会			1点	大正5年6月25日	

通番	分類	番号	表題	差出(編著)	宛先	形態	数量	和暦	備考
1402			尺八音譜「追分節・博多節」第十版	瀧井南舟			1点	昭和3年5月28日	
1403			もくろく(羽賀少芳庵蔵品入札目録)806点				1点	昭和9年	場所「長岡市長岡館」
1404			富取芳斎翁福雅会展観書画人名票				1点	明治18年5月3日	
1405			越佐新聞付録「上杉謙信公自筆肖像」付:越佐新聞付録切抜共	長岡柳原町 長岡日進社			1点	明治24年12月20日	常安寺所蔵 広告「長岡表五/町薬舗太刀川善蔵」
1406			広告「竹内先生略史(蘆風画伯)」24枚				1点		
1407			「能画大鑑」(内容見本・予約募集規程)				1点	大正14年	長岡市本町通1丁目 大阪屋書店
1408			帯封「朝晴、魯英様宛」刷物(新春の句2枚)				1点	(大正14年)	
1409			刷物(亀桂居王追福句集)				1点	明治25年8月	百汲
1410			春興(甲辰の新春句)				1点		
1411			しかたはなし一名絵はなし「花勝実」(刷物)				1点		
1412			刷物(象頭山祭礼図・高燈籠図)				1点		
1413			川島秀玉堂商品録(カタログ)				1点	明治37年1月1日	
1414			「主婦之友」附録 照宮様を抱かせ給ふ東宮妃殿下				1点		
1415			帯封「告天子笛、片山君宛」				1点		
1416			帯封「玉兔」				1点		
1417			帯封「華道家元華か々み 花心粧の巻」				1点		
1418			帯封「しのため笠 百月庵」				1点		
1419			帯封「口はれの露」				1点		
1420			帯封「そなれまつ、翠谷様宛」				1点		
1421			帯封「霜移」				1点		
1422			帯封「国のゆり、魯英宛」				1点		
1423			帯封「古筆了仲先生関、本朝画家系図」				1点		
1424			刷物(新春の句と亀の図)				1点		
1425			写真帳(美人・名所等の絵葉書等25枚、折本)付:1万円紙幣1枚				1点		スタンプ「長岡商業会議所 附属長岡商品陳列所開館記念」
1426			経済学の一班 第1号(靴/足=応ザル適法50項)	片山			1点		
1427			経済学の一班 第2号	片山			1点		
1428			有正味斎 龍山飛瀑歌・詩工椎鑿(写本)				1点		
1429			論画詩(写)	故人 春琴 浦上			1点		
1430			(竹田祖門翁略歴草稿)	増井晦			1点	明治24年8月	竹田祖左衛門
1431			(絵の具の種類と用途)	片山翠谷			1点		
1432			西園雅集図記				1点		
1433			遊七釜潭記				1点	明治10年10月	1433~1435、3点一括。1433は1/3
1434			雲板古彫文と滝の図				1点		1433~1435、3点一括。1434は2/3
1435			七釜関係略地図				1点		1433~1435、3点一括。1435は3/3
1436			活花寸方口伝				1点		
1437			(魯英・寄遠の連俳)付:寄遠魯英連俳				1点		
1438			(魯英・百汲の連俳)				1点	文久2年	
1439			(真砂女・魯英の連俳)				1点		
1440			(百汲・魯英の連俳)				1点		
1441			増補・和歌題林抄(写)				1点		
1442			画論(東京日々新聞より抄写)				1点		
1443			(万葉変体・和漢名数・祝寿会饗応)				1点		
1444			出湯の温泉遊びて(歌稿)	脩徳			1点		
1445			(金額届出入の一覧、裏は遠藤浅蔵の相続届)				1点	明治19年	

通番	分類	番号	表題	差出(編著)	宛先	形態	数量	和暦	備考
1446			茶の湯師南手舞の図				1点		
1447			漢詩「題勤番壮士」				1点		
1448			(玉泉寺・稲荷堂付近の屋敷・水道の図)				1点		
1449			(歌稿27枚一綴)				1点		
1450			花定式・生花の巻・華道役職				1点		
1451			慈恵天師「山王七猿の和歌」と絵				1点		
1452			年頭の和歌(タイヤモント・ヒルロイドなど)				1点		
1453			歌稿等60枚一綴(梅先春、新年、雪中若菜、醒醉社予備金積立主意、湯沢村の温泉場概図など)		木宮磐根		1点		
1454			才津、戸長宅に於て写生(菖蒲の花)2枚一組				1点	明治4年4月	
1455			書方(永字八法、書八体)				1点		
1456			歌稿(冬植物、夜炉火、歳暮祝)				1点		
1457			(草生津村鵜縄漁の縮図出品解説下書)	古志郡草生津村	農商務省農務局		1点		
1458			耕石画帳(写)	清澤	片山先生		1点		
1459			(梅・鶯・蒼鷺・寿老人の描き方)3枚一綴				1点		
1460			歌稿(埋火・池氷・雪など)7枚一綴	脩徳			1点		
1461			歌稿(遠郭公・奉燈和歌兼題など)10枚一綴				1点		
1462			(武将加藤清正らの奇抜な凶柄表題5点)				1点		
1463			独り狂言七色目(解説)・目形の用紙7枚共				1点		
1464			画法用語(画節法・画枝法など)				1点		
1465			画法用語(位置法・画竿法など)				1点		
1466			画法用語(用筆墨・双釣法など)				1点		
1467			歌稿(司山・魯英・寄遠・其山など)4枚一綴				1点		
1468			歌稿(脩徳の歌・三芳野千春との書簡)11枚一綴				1点		
1469			屏風講方法(連中8人・5か月1会・10会満期)				1点		
1470			天地之文地球の文(原本改正分)				1点		
1471			(「北越雪中実景」の説明文)				1点		
1472			生花の事(心得)				1点		
1473			(生け花の技法問答)				1点		
1474			山宮泰靈上人還暦寿宴案内書	山宮祐忍			1点		
1475			口授書(表題のみ)および下書等 4枚一括				1点		
1476			秋日待三芳野天徳影前に詠秋懐旧和歌	片山脩徳			1点		
1477			読売新聞3384号「講画会筆記」切抜				1点		
1478			出湯の温泉に遊ひて(和歌五首)	脩徳			1点		
1479			歌稿(桜花契万春)	木宮磐根・片山脩徳			1点		
1480			封筒「佐藤平遺筆」「天嬉25春盛典唱歌」磐根・茂義(刷物)、歌一首2枚一括				1点		
1481			歌稿2首添削依頼				1点		
1482			新潟県人会雑誌の一部(16巻10号新入会員名簿)				1点		
1483			歌稿(春興3首)				1点		
1484			(十七回忌句稿一首)	里耕			1点	明治31年	

通番	分類	番号	表題	差出(編著)	宛先	形態	数量	和暦	備考
1485			婦人雑誌の一部(婦人社会時事 評論など)				1点		
1486			(七十六叟の歌稿一首)				1点		
1487			(父のみまかり給ひしをいたみ て一句)	百汲			1点		
1488			封筒「本復無事」		越後長岡 星 野芳洲		1点		
1489			封筒「摺もの」	クラチ ヒヤッキウ	ヤギハラ カヤマ ンセイ		1点		
1490			忠臣始末記 上之一(写一枚)				1点		
1491			(おとごぜ考写一枚)				1点		
1492			袋「明治31年の歌、俳諧書類」	片山			1点		
1493			紙片(翠谷氏名を記す)				1点		
1494			短文(週・月・年・人生につ いて)				1点		
1495			万延2年書画値段写し				1点		
1496			罫紙(欄外に上)				1点		
1497			巳之歳旦・春興(魯英の歌稿)				1点		
1498			返書(御製の御句すゑの文字に つき一考)				1点		
1499			子ども三節(新春の句三首、刷 り物)	百汲74才			1点		
1500			歌稿(「師御点整」)				1点		
1501			歌稿(「緑竹年久」)	山本千吉	片山先生		1点		
1502			歌稿(石壇桜花・瀑布納涼・杉 林秋月・郊原暮雪)	翠谷			1点		
1503			(酔の作伝授・病気の薬・その 他9点一綴)				1点		
1504			短冊(七十五翁の歌)				1点		
1505			刷り物(世なおしの教えいろは 歌、前欠)2枚一組				1点		
1506			新聞切抜「譚海」(浄瑠璃の書 出し・蟬丸)				1点	明治25年3月15 日	
1507			(句稿評点付)	司山 外			1点		
1508			(ことば遊びの恋文「すへは婦 うふと火吹竹」)				1点		
1509			(歌・本の表題などの覚)				1点		
1510			(好きな歌の写)				1点		
1511			句稿(歳旦・年尾・春興)				1点		
1512			句三首(降すとも笠着て出はや 翁の日)	三英			1点		
1513			(手本画の貸出制限)				1点		
1514			句稿(海士か子の浦見に出たり 小六月)	石内雲月・小 林呉橋・石内 竹烟			1点		
1515			句稿(烏にも哀れみの付時雨 哉)	魯英			1点		
1516			(元旦・歳暮の七言詩)				1点		
1517			鈴鐸話(写)	蒲原郡中野原 邑秀峰山明暗 寺 現住			1点		
1518			(熟語等を記した紙片)				1点		
1519			(熟語の覚を記した紙片)				1点		
1520			(姓・地名の覚を記した紙片)				1点		
1521			(書写練習の紙片「越路の 花」)				1点	明治18年5月	
1522			七言詩(進無術号無地)				1点		
1523			(地藏尊座像略図)				1点		
1524			雑誌「喜望」第一号	北越長岡喜望 館			1点	明治26年2月15 日	
1525			富取芳齋翁追福書画会(案内)	中魚沼郡十日 町 渡邊芝谷 外	諸君子		1点	明治18年	
1526			(故小林長陵建碑追福書画会開 設の案内)	会主 飯島平 耕・片桐遜 堂・片山翠谷	世話人 越佐 新聞社 外		1点	明治18年7月	
1527			長岡案内 1924(長岡市勢一 覧)	長岡市役所・ 長岡商業会議 所			1点	大正13年	

通番	分類	番号	表題	差出(編著)	宛先	形態	数量	和暦	備考
1528			松島紀行 第一号	鈴木訥叟			1点		
1529			松島紀行 第三号	鈴木訥叟			1点		
1530			松島紀行 第四号	鈴木訥叟			1点		
1531			松島紀行 第五号 付:五付録 1枚	鈴木訥叟			1点		
1532			(國幣中社弥彦神社沿革之一 般)「弥彦名所写真帖」				1点	大正10年5月3 日	
1533			北陸温泉回遊列車沿線案内(ハ ンフレット)	新津運輸事務 所			1点	大正14年6月	
1534			諸大家題詞真蹟寫真石版「新潟 縣名所要覽」	南蒲原郡三条 町 酒井新吉			1点	明治34年1月1 日	
1535			越後出湯温泉誌(刊本)	北蒲原郡笹岡 村 前田作治			1点	明治25年8月26 日	
1536			袋「明治11年名所旧跡印刷物」				1点		1536~1554、19点一括袋 入り。1536は1/19
1537			刷り物「信濃国善光寺畧絵図」	長野県上水内 郡高田村 水 澤治平衛			1点	明治16年3月	1536~1554、19点一括袋 入り。1537は2/19
1538			刷り物「信濃国善光寺略絵図」				1点	明治11年1月10 日	1536~1554、19点一括袋 入り。1538は3/19
1539			見真大師御得度之旧跡(京都青 蓮院門跡之図)				1点		1536~1554、19点一括袋 入り。1539は4/19
1540			帯封「弘法大師御誕生所屏風浦 善通寺之絵図」善通寺蔵版、刷 り物「弘法大師御誕生所屏風浦 善通寺之絵図」				1点	明治26年4月27 日	1536~1554、19点一括袋 入り。1540は5/19
1541			越後松之山温泉之図(刷り物)				1点		印「彫工 片岡」1536 ~1554、19点一括袋入 り。1541は6/19
1542			北越如意山乙宝寺略図(活版)	北蒲原郡乙村 乙宝寺			1点	明治21年6月26 日	1536~1554、19点一括袋 入り。1542は7/19
1543			北越北蒲原郡五頭山下出湯村温 泉広告(刷り物)				1点		1536~1554、19点一括袋 入り。1543は8/19
1544			釋尊左眼御舍利縁起(刷り物2 枚)	北蒲原郡乙村 乙宝寺			1点		1536~1554、19点一括袋 入り。1544は9/19
1545			帯封「函館港真景」	北嶋社			1点		1536~1554、19点一括袋 入り。1545は10/19。 1545~1547はひとくくり
1546			函館港真景1~4頁	北濱社			1点	明治21年1月4 日	1536~1554、19点一括袋 入り。1546は11/19。 1545~1547はひとくくり
1547			函館港真景5~8頁	北濱社			1点	明治21年1月11 日	1536~1554、19点一括袋 入り。1547は12/19。 1545~1547はひとくくり
1548			上州草津温泉図(刷り物)				1点		1536~1554、19点一括袋 入り。1548は13/19
1549			書画懇親会	会主 清澤現 英	関		1点	明治26年9月	1536~1554、19点一括袋 入り。1549は14/19
1550			湯沢・松之山温泉スケッチ2枚				1点		1536~1554、19点一括袋 入り。1550は15/19
1551			刷り物「人丸山船形之樁の記」				1点		1536~1554、19点一括袋 入り。1551は16/19
1552			刷り物(明石の盲杖桜由来)				1点		1536~1554、19点一括袋 入り。1552は17/19
1553			刷り物(明石の御神木筆柿由 来)				1点		1536~1554、19点一括袋 入り。1553は18/19
1554			(人物の似顔五面)				1点		1536~1554、19点一括袋 入り。1554は19/19
1555			刷り物「新発田地景略図」				1点	明治17年7月11 日	
1556			明細図入開盛道中獨案内 全 包紙「扶葉皇統記内菅原之伝」	神田区小川町 山村清助			1点	明治13年	
1557			菅家系譜角觥濫條(2枚一組)				1点		
1558			宮城県(地誌)				1点		1558~1561、4点一括。 1558は1/4

通番	分類	番号	表題	差出(編著)	宛先	形態	数量	和暦	備考
1559			陸前国記(地誌)				1点		1558~1561、4点一括。 1559は2/4
1560			山形県羽前国(地誌)				1点		1558~1561、4点一括。 1560は3/4
1561			羽前国記(地誌)				1点		1558~1561、4点一括。 1561は4/4
1562			柳津虚空蔵霊境誌(冊子)	福島県河沼郡 柳津村 長谷 川美材			1点	大正15年7月7 日	
1563			屋嶋めぐり(冊子)	香川県木田郡 屋島村 森田 惣吉			1点	大正12年7月20 日	
1564			北陸廻遊沿線見取図(謄写)2 部	新津運輸事務 所			1点		
1565			懷宝御国分略武鑑 全	東京横山町 出雲寺 萬次 郎・日本橋 須原屋 茂兵 衛			1点	明治2年	
1566			改正 日本地誌略字引	東京府 士族 岩崎茂実			1点	明治11年2月9 日	
1567			大磯案内	神奈川県中郡 大磯町 朝倉 誠軒			1点	大正11年8月1 日	
1568			別府温泉御遊覧の志を里				1点		
1569			北陸温泉回遊ニ等臨時列車案内 14枚一綴(活版)				1点	大正14年6月	
1570			伊豆伊東之図「伊豆伊東温泉場 全景」				1点	大正8年8月10 日	
1571			滋賀県名所案内 附:名勝真景				1点		大正八年度改正滋賀県 管内全図
1572			最新京都市街地図				1点	大正8年5月	
1573			京都市街略図				1点		(福)かるた原価表
1574			京都一覽図絵	五雲亭 貞秀			1点		東都通油町松林堂 藤 岡屋 慶次郎 梓 彫 工 邑昌
1575			大正最近実測京都市新地図				1点	大正8年5月5日	京都名勝案内記(附: 諸官衙学校所在地、銀 行会社所在地、京都名 産、郵便略則)、名勝 巡覽道順案内記
1576			京都名勝写真帖	京都市役所			1点	明治44年12月 20日	
1577			名所絵入東京新図 全	大村恒七			1点	明治17年1月18 日	
1578			最新調査番地入東京全図	鳥居政豊			1点	大正14年9月15 日	安井本店 カタログ
1579			御案内「御泊りは美倉橋文化ホ テル・柳橋文化ホテル」				1点		
1580			段階式 日本歴史年表	新潟県柏崎町 小山忠司			1点	大正7年4月20 日	
1581			洋行獨吟 全	刈羽郡横澤村 山口権三郎			1点	明治25年6月2 日	
1582			かつほ沢村地図稿				1点	明治13年5月	
1583			神田町曹洞宗安善寺墓地実地見 取絵図				1点	明治18年9月	
1584			越佐毎日新聞広告				1点		
1585			越佐毎日新聞(第311号)				1点	明治15年8月1 日	
1586			越佐毎日新聞(1頁~2頁)				1点	明治21年7月24 日	
1587			越佐毎日新聞(3頁~4頁切抜、 南芳女史小伝、広告等)				1点	明治26年6月11 日	
1588			北越新報(5頁~6頁)				1点	昭和10年10月 15日	
1589			北越新報(5頁~6頁)				1点	昭和10年10月 16日	
1590			断簡(熟語読み方写)				1点		

通番	分類	番号	表題	差出(編著)	宛先	形態	数量	和暦	備考
1591			熨斗紙「古錦絵保存物」付：紙紐				1点		
1592			横帳断簡(新潟古来覚書、越後一か国高)				1点	宝暦8年	
1593			断簡(義平・よし松・おその句稿)				1点		
1594			断簡(衣裳之正字尽、糸之部位)				1点		
1595			表紙包紙「茶道軌範全」	宗遍流家元			1点		
1596			歌稿綴断簡	脩徳			1点		
1597			長帳断簡(享保18年丑/暮拝借米)				1点		
1598			効能書き断簡(沢庵漬、水虫の薬)				1点		
1599			籠の凶断簡				1点		T33
1600			格言断簡(ロスチャイルド)				1点		
1601			武者絵断簡				1点		
1602			横半帳断簡(明暦年中新潟地所引替、新潟沼地ニ付)				1点		
1603			横半帳断簡(延宝6年町同心へ萱野四千歩預け)				1点		
1604			横半帳断簡(延宝年中御代官相止ミ町奉行山本七郎右衛門)				1点		
1605			断簡(和算メモ1)				1点		
1606			断簡(和算メモ2)				1点		
1607			断簡(和算メモ3)				1点		
1608			横半帳断簡(金子支出メモ)				1点		
1609			百人一首抜書 付：漫画				1点		
1610			歌稿(尋梅・雪満野山)				1点		
1611			歌稿断簡(枕のもとの鉢の木も)				1点		
1612			書状断簡(縁談不調にて却て我が身の幸)				1点		
1613			歌稿断簡(やまやまほそらにみとりのかすみそめけり)				1点		
1614			句稿断簡(司山・祖丈外)				1点		
1615			句稿断簡(冠さって冢低うする柳哉)				1点		
1616			歌稿断簡(姫小松)				1点		
1617			歌稿断簡(社頭祝)				1点		
1618			句稿断簡(本蔵・伴内・石堂・次郎右衛門)				1点		
1619			包紙「参考書状」				1点		「鉄道映画の夕」案内状裏面

通番	分類	番号	表題	差出(編著)	宛先	形態	数量	和暦	備考
1620			豊詰村たを褒状(写)断簡	秋山佐内・花輪彦左衛門・木村誠一郎			1点		
1621			横半帳断簡(124 戸ニハイノマヲ法 外)				1点		
1622			句稿断簡(東風吹くや砂に残りし浪の泡)				1点		
1623			人物像(太夫)断簡				1点		
1624			人物像(僧・武人・官女)断簡				1点	文久元年7月	
1625			絵図(越後)断簡				1点		
1626			布達断簡(開墾年限)				1点		
1627			人物像等断簡				1点		丙21
1628			書状断簡(長岡為右衛門)				1点	12月	
1629			木製蓋「大村家記録(石栗家・永井家加入)」				1点		
1630			断簡細片一括				1点		
1631			大正十一年 片山為八君 表彰記念帖	東京文具新聞社			1点	大正11年	平成18年7月25日追加寄贈

片山家

通番	表題	差出	宛先	形態	数量	年代	備考
1632	北越雪中実景			画集	1	明治16年	虫損あり。

片山家

通番	表題	差出	宛先	形態	数量	年代	備考
1	一 高砂 田村 東北 桜川 野守	金春七郎 椀屋謡曲書肆		袋綴	1	明治41年12月23日	印あり「金春正本」「片山」
2	二 弓八幡 八島 芭蕉 張良 猩々	金春七郎 椀屋謡曲書肆		袋綴	1	明治41年12月23日	印あり「金春正本」「片山」
3	三 老松 兼平 羽衣 三井寺 小鍛冶	金春七郎 椀屋謡曲書肆		袋綴	1	明治41年12月23日	印あり「金春正本」「片山」
4	四 竹生鳥 箴 源氏供養 三輪 鞍馬天狗	金春七郎 椀屋謡曲書肆		袋綴	1	明治41年12月23日	印あり「金春正本」「片山」
5	五 加茂 朝長 杜若 鉢木 石橋	金春七郎 椀屋謡曲書肆		袋綴	1	明治41年12月23日	印あり「金春正本」「片山」
6	六 難波 實盛 二人静 道成寺 融	金春七郎 椀屋謡曲書肆		袋綴	1	明治41年12月23日	印あり「金春正本」「片山」
7	七 白楽天 忠度 野宮 籠太鼓 当摩	金春七郎 椀屋謡曲書肆		袋綴	1	明治41年12月23日	印あり「金春正本」「片山」
8	八 養老 清経 熊野 藤戸 車僧	金春七郎 椀屋謡曲書肆		袋綴	1	明治41年12月23日	印あり「金春正本」「片山」
9	九 白髭 経政 松風 通小 町 船弁慶	金春七郎 椀屋謡曲書肆		袋綴	1	明治41年12月23日	印あり「金春正本」「片山」
10	十 源太夫 通盛 江口 龍田 鶺鴒	金春七郎 椀屋謡曲書肆		袋綴	1	明治41年12月23日	印あり「金春正本」「片山」
11	十一 淡路 知章 千手 西 行桜 大會	金春七郎 椀屋謡曲書肆		袋綴	1	明治41年12月23日	印あり「金春正本」「片山」
12	十二 放生川 奈良詣 楊貴 妃 山姥 鶴	金春七郎 椀屋謡曲書肆		袋綴	1	明治41年12月23日	印あり「金春正本」「片山」
13	十三 富士山 生田敦盛 半部 邯鄲 黒塚	金春七郎 椀屋謡曲書肆		袋綴	1	明治41年12月23日	印あり「金春正本」「片山」
14	十四 嵐山 巴 六浦 安宅 春日龍神	金春七郎 椀屋謡曲書肆		袋綴	1	明治41年12月23日	印あり「金春正本」「片山」
15	十五 岩船 頼政 定家 自然居士 海士	金春七郎 椀屋謡曲書肆		袋綴	1	明治41年12月23日	印あり「金春正本」「片山」
16	十六 金札 盛久 井筒 女郎花 殺生石	金春七郎 椀屋謡曲書肆		袋綴	1	明治41年12月23日	印あり「金春正本」「片山」
17	十七 東方朔 七騎馬 葛城 望月 善知鳥	金春七郎 椀屋謡曲書肆		袋綴	1	明治41年12月23日	印あり「金春正本」「片山」

片山家

18	十八 呉服 放下僧 浮船 初雪 照君	金春七郎 椀屋謡曲書肆		袋綴	1	明治41年12月23日	印あり「金春正本」「片山」
19	十九 鶺鴒祭 藤栄 閨寺小町 綿木 谷行	金春七郎 椀屋謡曲書肆		袋綴	1	明治41年12月23日	印あり「金春正本」「片山」
20	二十 氷室 橋弁慶 百万 富士太鼓 紅葉狩	金春七郎 椀屋謡曲書肆		袋綴	1	明治41年12月23日	印あり「金春正本」「片山」
21	二十一 西王壽 熊坂 采女 隅田川 鐘馗	金春七郎 椀屋謡曲書肆		袋綴	1	明治41年12月23日	印あり「金春正本」「片山」
22	二十三 鶴亀 蘆刈 卒塔婆 小町 葵上 国栖	金春七郎 椀屋謡曲書肆		袋綴	1	明治41年12月23日	印あり「金春正本」「片山」
23	二十四 佐保山 花月 誓願寺 天鼓 是界	金春七郎 椀屋謡曲書肆		袋綴	1	明治41年12月23日	印あり「金春正本」「片山」
24	二十五 弦上 春栄 玉葛 小塩 船橋	金春七郎 椀屋謡曲書肆		袋綴	1	明治41年12月23日	印あり「金春正本」「片山」
25	二十六 蟻通 項羽 吉野静 梅ヶ枝 舍利	金春七郎 椀屋謡曲書肆		袋綴	1	明治41年12月23日	印あり「金春正本」「片山」
26	二十七 御裳濯 敦盛 草紙 洗 蟬丸 阿漕	金春七郎 椀屋謡曲書肆		袋綴	1	明治41年12月23日	印あり「金春正本」「片山」
27	二十八 歌占 景清 花筐 鳥追舟 遊行柳	金春七郎 椀屋謡曲書肆		袋綴	1	明治41年12月23日	印あり「金春正本」「片山」
28	二十九 唐船 夜討曾我 雲 雀山 俊寛 松虫	金春七郎 椀屋謡曲書肆		袋綴	1	明治41年12月23日	印あり「金春正本」「片山」
29	三十 藍染川 小袖曾我 斑 女 一角仙人	金春七郎 椀屋謡曲書肆		袋綴	1	明治41年12月23日	印あり「金春正本」「片山」
30	一卷ノ一 高砂	金春光太郎 わんや書店		袋綴	1	大正13年12月25日	表紙に鉛筆署名あり「よし子」
31	三巻ノ三 羽ころも	金春光太郎 わんや書店		袋綴	1	大正13年12月25日	印あり「片山」 裏表紙に記「長岡市本町一丁目」 「東京市本郷区西片町10」 女子高等学園内 片山義子」
32	猩々	金春七郎 椀屋謡曲書肆		袋綴	1	大正4年9月5日	
33	竹生島	金春七郎 椀屋謡曲書肆		袋綴	1	大正4年9月5日	印あり「T. KaTaYaMa 内外百貨店 長岡病院内 片山分店」
34	鶴亀	金春七郎 椀屋謡曲書肆		袋綴	1	大正4年9月5日	印あり「片山」
35	東北	金春七郎 椀屋謡曲書肆		袋綴	1	大正4年9月5日	印あり「T. KaTaYaMa 内外百貨店 長岡病院内 片山分店」

片山家

36	養老	金春七郎 椀屋謡曲書肆		袋綴	1	大正4年9月5日	
37	小袖曾我	金春七郎 椀屋謡曲書肆		袋綴	1	大正4年9月5日	
38	箴	金春七郎 椀屋謡曲書肆		袋綴	1	大正4年9月5日	
39	八し満（八島）			冊子	1	昭和8年	「謡 観世流 太鼓 葛野流 小鼓 幸流 昭和八年春 菊翁著小 鼓手附大成二依ル」
40	青丹吉	作 高浜虚子 関 金春光太郎 曲 櫻間金太郎 わんや書店		袋綴	1	昭和15年2月18日	昭和16年3月5日再版
41	時宗	作 高浜虚子 曲 櫻間金太郎 わんや書店		袋綴	1	昭和16年11月5日	昭和17年8月10日改訂再版
42	奥能細道	作 高浜虚子 曲 櫻間金太郎 わんや書店		袋綴	1	昭和18年11月10日	印あり「長岡市本町一丁目 片山為 八」
43	金春 第六巻 第九号	わんや書店内 金春発行所		雑誌	1	昭和12年9月5日	
44	増補改訂 小鼓一調手附大成 全	岩崎菊翁 吉田謡曲書店		一括	1	大正12年3月9日	印あり「片山」「甚 「甚」 布張共箱入り
45	観世流小鼓手附	石浦他吉 代筆		一括	1	昭和7年11月4日	印あり「片山」「甚」 箱に記「片山甚之助」 箱破損。
46	改訂 小鼓手附大成 第二巻 四拍子併記	岩崎菊翁 吉田謡曲書店		袋綴	1	昭和8年9月12日	記「片山」
47	改訂 小鼓手附大成 第四巻 四拍子併記	岩崎菊翁 吉田謡曲書店		袋綴	1	昭和8年8月4日	記「片山」
48	謡曲仕舞演習教本 第一巻			袋綴	1		印刷の薄い部分に書き込みあり。
49	謡曲科演習教材			冊子	1		リボン綴。
50	昭和拾壹年第十月吉日 五星会計算記録			横帳	1	昭和11年～同15年	
51	古今書画名家大観 付録 名家印譜一覧表	東京 精文館発行		一括	1	明治43年10月1日	包紙にシール貼付、記「為八」
52	大日本絵画著名大見立	競撰社		一紙	1	大正12年10月5日	
53	増補改正第五拾貳版 懐中書画便覧	大日本絵画講習 会代理部		冊子	1	昭和12年5月1日	

片山家

54	現代書家番附	美術倶楽部出版部		冊子	1	大正6年1月5日	昭和16年1月5日80版
55	傍訓四書 学庸 論語 孟子	大坂岡本偉業館蔵版		図書	1	明治26年8月20日	
56	聖徳太子御伝 憲法十七条	長岡聖徳太子奉賛会		冊子	1	大正10年1月1日	リボン綴。非売品。青インクで落書きあり。
57	囲碁実戦虎の巻	森田幸次郎 文友堂書店		一括	1	昭和7年8月10日	カバーあり。カバー破損。朱ペンで書き込みあり。
58	書簡：（制作の依頼（誘い））	去向	宗寛（内田宗寛）様	一紙	1		醇一郎箋使用。封筒欠。
59	（御料理 請求内訳）	本町一 片山様	長岡館	請求書	1	昭和13年6月26日	
60	金春会秋季素謡会	主催 長岡金春会		一紙	2	（年欠）10月	於 東千手町東泉閣
61	領収書一括	上越線越後湯沢温泉 鉄道省指定 湯元 富士屋旅館	上様	一括	1	昭和13年8月1日	一紙4点を虫ピンで留めてあったもの。そのうち3点は富士屋旅館領収書、1点は片山氏メモ（片山為八商店用箋）。
62	書簡：（是真翁五十回忌記念作品について相談）	刈羽郡田尻村 内田宗寛	長岡市本町一 片山甚之助様	書簡	1	昭和15年7月8日	是真翁：柴田是真
63	案内状：柴田是真翁五十年忌追善の展示会開催	梅澤隆真 協賛 鍋木清方 他16名		一紙	1	昭和15年7月5日	
64	能組	催主 櫻間金太郎 幸悟朗 後援 金春会 調習会		一紙	2	昭和10年3月	チケット申込案内、裏にメモあり。
65	案内状：長岡金春会春季大会番組	長岡金春会		一紙	1	昭和11年2月	於 長岡館
66	長岡市追廻シ 萬清 領収書等一括	長岡市東千手町 割烹 合資会社 萬清	片山様	一括	1	昭和15年9月24日	萬清領収書2点、神林食堂領収書1点、福山様へ支払覚書（片山為八商店用箋使用）1点。
67	書簡：（長岡での稽古の日取りは貴兄に任せる由）	東京都麹町区富士見町 櫻間金太郎	長岡市本町一丁目 片山為八様	書簡	1	昭和19年6月15日	櫻間用箋使用。
68	小唄集	長岡市上田町 割烹 青木楼		冊子	1	（昭和6年）	付昭和6年9月1日改正長岡発着時刻表 長岡小唄、越の廣野、越左行進曲、忘れぬ節など。青木楼内部写真、長岡観光案内などあり。
69	京都六角堂絵葉書	紫雲山 頂法寺		一括	1		絵葉書8点、六角堂頂法寺由緒1点、包紙1点。
70	番組：金春会第九十二回演能	東京都麹町区富士見町 金春会		一紙	1	昭和15年5月19日	於 麹町区富士見町細川家能舞台

片山家

71	番組：金春会第八十五回演能	東京都麹町区富士見町 金春会		一紙	1	昭和14年1月15日	於 麹町区富士見町細川家能舞台
72	葉書：櫻間龍馬退役挨拶	櫻間金太郎 櫻間 龍馬	片山甚之助様	葉書	1	昭和13年12月11日	
73	鶴亀 昭和六年新春	クモ印くせ毛直し本舗 株式会社ウエルス商会 社長 和泉乙三郎		冊子	1	昭和6年1月1日	年始として販売店に配布したのか。
74	藤間流舞踊 紫藤会公演（解説）	主催 藤間勘七 補導 藤間藤子		一紙	1		
75	書簡：第3回展開催御礼	東京市 越佐工芸美術会	片山為八殿	書簡	1	昭和12年4月19日	
76	書簡：第3回展開催御礼・決算書	東京市 越佐工芸美術会	片山為八殿	書簡	1	昭和12年5月21日	
77	番組：金春会第九十三回演能	東京都麹町区富士見町 金春会	片山甚之助殿	一紙	1	昭和15年9月15日	一紙（「入会の御勧め」）在中。
78	書簡：（五月の席に伺いたい）	東京都麹町区富士見町 櫻間金太郎	片山甚之助様	書簡	1	昭和11年2月18日	櫻間用箋使用。
79	番組：金春会第九十六回演能	東京都麹町区富士見町 金春会	片山甚之助殿	一紙	1	昭和16年3月16日	
80	番組：金春会第九十一回演能	東京都麹町区富士見町 金春会	片山甚之助殿	一紙	1	昭和15年3月17日	
81	書簡：御礼	櫻間 龍馬	片山甚之助様	書簡	1	昭和11年4月13日	
82	書簡：福岡青嵐の作品購入の件	刈羽郡田尻村 内田宗寛	長岡市本町一 片山甚之助様	書簡	1	昭和10年9月27日	特殊郵便物受領証・通常為替受領証貼付あり。
83	書簡：生粋ノブラジル珈琲御買求メノ御希望（略）	東京市京橋区ブラジル珈琲販売宣伝本部	片山為八殿	書簡	1	昭和10年4月11日	しおり「珈琲の話」添付。
84	書簡：吉川靈華作品解説についての語句注釈（仏教用語）	三島郡王子川村 田宮宗城	片山為八様	書簡	1	昭和10年9月17日	吉川靈華からの手紙文を田宮宗城宛に送り、注釈をお願いしたもの。
85	坂牧善辰先生御病氣見舞、卒業三十周年記念事項 寄付金収支報告書	長岡中学校三九同級会 長岡市神田二丁目 反町栄一	市内本町一	書簡	1	昭和11年9月1日	
86	案内状：追善茶会並高齢者祝福呈茶の儀 開催	主催者 多少庵 大平安民		一紙	1	昭和10年10月27日	会場 長岡館 薄茶席 桂月庵 高橋宗芳 西山伊豆子
87	書簡：（一方ならぬ御厚情に預り感謝の旨）	櫻間金太郎	片山甚之助様	書簡	1	昭和11年8月7日	
88	書簡：金春会第百十二回演能（番組）、砂糖御礼	東京都麹町区富士見町 金春会	片山為八様	書簡	1	昭和19年4月24日	番組表は小さくなり、防空警報発令の折は延期の旨記載あり。

片山家

89	書簡：菓子箸の鑑定	目黒区大原町 梅澤隆眞	神田区東松下町 平田幸楽様	書簡	1	昭和13年5月1日	
90	番組：故小林卯助氏追善素謡 会	長岡金春流若松 会（上田町丸山 熊吉方）	片山甚之助様	書簡	1	昭和10年7月	素謡隅田川（来賓）子方 片山
91	ネガフィルム			一括	1	昭和6年7月20日	若月文具店袋入りネガフィルム1点、 表記「昭和六年七月廿日鯨波行」
92	番組：第二回朝起会大会	主催 朝起会		一紙	1	（年欠）11月16日	会場 平潟神社能楽堂
93	番組：第一回朝起会大会	主催 朝起会		一紙	2	（年欠）7月12日	会場 能楽堂。朱鉛筆にて書込み あり。
94	御招待券（第二十回秋季見本 市 大阪市中之島朝日会館）	大阪洋装百貨店	片山為八商店様	一紙	1	（昭和13年9月）	裏に新聞記事貼付『「時局と学生 能」横井春野』
95	番組：独演能	主催 田鍋惣一 郎		一紙	1	昭和11年4月19日	於 名古屋能楽堂。裏にメモあり。
96	宗家 金春光太郎先生校閲 金春流謡曲名寄	東京 わんや書 店		冊子	1	昭和4年11月10日	
97	増補改正第四拾八版 懐中書画便覧	大日本絵画講習 会代理部		冊子	1	昭和12年6月28日	
98	橋本關雪画伯作品展観（於拙 宅）	小林喜三郎		一紙	1	大正14年5月3・4日	
99	堂本印象画伯作画展観（於拙 宅）	小林喜三郎		一紙	1	大正14年12月5・6 日	
100	（招待状：華道大会盛会御礼 茶会 於長岡館）	石丸圓窓		一紙	1	昭和11年10月	
101	葉書：榎本竜岳・井村陽山の 帝展入選について尋ねたもの	大阪市東区堺筋 唐物町角 平岡 萬珠堂大阪店	長岡市本町一丁 目 片山為八商店様	葉書	1	昭和11年10月24日	
102	書簡：（吉田氏へは代金送ら ぬよう注進）	刈羽郡田尻村 内田宗寛	長岡市本町一 片山為八様	書簡	1	昭和19年3月31日	
103	書簡：作品制作延引の理由な ど	奈良水川町 吉田道春	刈羽郡田尻村 内田宗寛様	書簡	1	7月15日	
104	葉書：京都・琵琶湖など旅行 先からの便り	大口修三	長岡市本町一 片山甚之助様	葉書	1	昭和16年5月16日	大阪市役所発行絵葉書「昭和大礼記 念大阪城公園」
105	葉書：佐渡旅行のみやげ御礼	渋谷 妙子よ里	長岡市本町一丁 目片山商店様方 御祖父母様	葉書	1	（年欠）6月10日	片山為八商店葉書（印刷）を使用。 返信用にみやげに同封されたものと 思われる。
106	葉書：妙子の入学式出席、舎 監に挨拶など	日本橋 片山甚之助	長岡市本町一丁 目 片山商店御 中 春子殿	葉書	1	昭和11年4月12日	

片山家

107	葉書：祖父母の上京の御礼など	東京市麻布区 常盤寮 片山妙子	長岡市本町一丁目 片山為八様 皆々様	葉書	1	(年欠) 5月3日	「かわいいかわいい坊やの顔を見て早くお疲れをおなほし下さいませ」 「お山のさくらもちらほら咲いたかなあと思ひました」
108	葉書：妙子が鎌倉へ遊びに来たこと報告	鎌倉市 片山	長岡市本町一丁目 片山春子殿	葉書	1	(年欠) 4月21日	
109	葉書：お見舞のお礼	平塚東海岸通り 松枝	長岡市本町一丁目 片山為八様 方 叔母上様	葉書	1	昭和11年3月5日	「一郎ちゃんもさぞ御み大きくお成りの事と存じますが・・・」
110	葉書：帰宅後すぐ次の会に出席するから着物其他一切用意願う	大阪にて 甚之助	長岡市本町巷丁目 片山春子様	葉書	1	昭和11年4月	
111	葉書：入学のため妙子と上京	上野駅にて 片山甚之助	片山商店御中 片山春子様	葉書	1	昭和11年4月10日	
112	葉書：野澤の叔父様と鎌倉を訪ねたこと報告	妙子	長岡市本町一丁目 片山義子様	葉書	1	昭和11年7月15日	神田 野澤莫大小店葉書を使用。
113	葉書：「(前略)色々、面白い所を見物いたしました。明治神宮、愛宕神社、増上寺(後略)」	片山義子	長岡市本町一丁目 片山甚之助様 皆々様江	葉書	1	昭和11年3月27日	神田 野澤莫大小店葉書を使用。 「坊やのお土産も買いました。」
114	高村光雲先生遺作木彫展観	長岡市観光院町 井口庄蔵方 風羅会	市内本町巷	書簡	1	昭和12年5月23日	於 常盤楼。高村光太郎による序文あり。「(前略)感謝と期待とを以て其日をたのしみにしてゐる」
115	葉書：鎌倉での近況報告	(消印 鎌倉) 片山為八 むつ	長岡市本町一丁目 片山商店 春子殿 佐藤慶次郎殿	葉書	1	昭和11年4月12日	
116	遺書		片山甚之助殿	書簡	1	昭和2年12月27日	
117	番組：第五回 五星会大会	主催 五星会 後援 陵鼓会		一紙	1	昭和11年10月25日	於 平瀧神社能楽堂
118	昭和六年二月現在 会員名簿	長岡中学校三九同級会 地元幹事 反町榮一他2名		冊子	1	昭和6年2月	
119	昭和九年二月現在 会員名簿	長岡中学校三九同級会 地元幹事 反町榮一他2名		冊子	1	昭和9年2月	
120	書簡：「(前略)この仮名遣の事は現今国語政策上の一問題と相成り居るものに候(後略)」	長岡高女 西村末六	片山甚之助様	書簡	1		仮名遣いと発音について学校の先生に尋ねたものの返信。
121	名刺：建築 金物 合資会社 手塚商店			名刺	1		カラー印刷。裏面はメートル法換算速算法など。
122	葉書：「今般上記の珍しい朱手に入りました。(後略)」	刈羽郡田尻村 内田宗寛	長岡市本町一丁目 片山甚之助様	葉書	1	昭和10年5月28日	本朱と洗朱、2点見本として葉書に塗布あり。

片山家

123	書簡：「(前略) 当金春流演能の儀に就而は参拾有余年の久しきに亘り細川侯爵家御秘蔵の装束を其都度拝借に及び(後略)」	櫻間金太郎	長岡市本町一丁目 片山甚之助様	書簡	1	昭和15年4月26日	装束整備につき寄附金のお願い。
124	御勘定書	上田町 青木楼	御上様	請求書	1	(昭和) 11月14日	
125	年賀状：「謹賀新年」	京都市東山区八坂通 堂本印象	長岡市本町一丁目 片山為八様	葉書	1	昭和14年元旦	
126	日本美術院再興第十九回展覧会陳列品目録	日本美術院		冊子	1	昭和7年9月	会場：東京上野公園東京府美術館
127	漆見本			一括	1		8種の漆を塗布し、値段などをメモしてあるもの。和紙に包まれている。名古屋市靴下卸商熊谷泰商店葉書を使用。
128	招待状：能組(櫻間龍馬披露)	東京市麹町区 櫻間金太郎	長岡市本町一丁目 片岡(ママ) 甚之助様	書簡	1	昭和13年4月	
129	謡 メモ			一紙	1		巢鴨女子商業学校作文用紙使用、ペン書き。
130	羽衣			冊子	1		表題は持主の墨書。朱にて書き込みあり。
131	優秀刀剣展観目録	主催 北越新報社 後援 長岡刀剣会		一紙	1	昭和10年11月	
132	書簡：「(前略) 能楽会を開催し櫻間金太郎師乃長岡金春会の後援に依り別紙番組の通(後略)」	長岡市玉蔵院町 壽楽荘 羽賀少 芳庵(羽賀虎三 郎)	本町一 片山為八様	書簡	1	昭和10年5月	招待状2点：為八宛・甚之助宛 羽賀虎三郎古稀祝の能楽会を開催。
133	番組：長岡金春会春季大会	長岡金春会		一紙	1	昭和11年2月16日	於 長岡館 記「御出席ノ有無二月十四日迄二方山甚之助迄御通知被下度候」メモあり「出席五十名盛会」
134	番組：観世流謡曲大会	長岡観世会		一紙	1	昭和8年6月11日	金春会も出演あり。
135	領収書(謡会費用)	片山甚之助	各位様(富所様 稲川様 他)	一紙	1	昭和14年9月29日	片山為八商店用箋を使用。
136	書簡：「櫻間金太郎先生稽古場改築記念品寄贈二関スル收支御報告」	東京市麹町区 金櫻会	長岡市本町一丁目 片山甚之助殿	書簡	1	昭和11年1月12日	
137	金春会第六十八回演能			断簡	1	昭和10年10月6日	裏に鉛筆書きメモあり。舞い方か。
138	有志会会計			手帳	1	昭和6・11・14年	会費納入等の覚書。
139	修了証書	文部省	片山甚之助	証書	1	大正15年11月26日	普選及陪審制度 哲学序説 公民訓練 最新科学ノ趨勢 国防問題

片山家

140	証：絹本尺五巻枚共箱付海老原先生揮毫料	海老原先生後援十本会	片山様	領収証	1	昭和11年11月4日	
141	櫻間先生招聘御稽古通知	長岡金春会	市内本町一丁目 片山甚之助殿	葉書	1	昭和12年3月8日	三月廿八日より三月三十日迄 三日間 場所 平瀧神社能楽堂
142	六義園	編集兼発行 東京市役所		パンフレット	1	昭和13年10月14日	
143	書簡：（堂本印象の作品について）	京都市麩屋町 小林喜三郎	片山甚之助様	書簡	1	（年欠）6月21日	
144	（美術品等売却済札）	札元 中山		一紙	3		
145	領収書：（木彫置物制作代金 壹百五拾円）	長岡市表町三丁目 松木商店	片山為八様	一括	1	昭和2年4月8日	
146	葉書：（礼状）	東京 小沢天来	長岡市本町一丁目 片山為八様	葉書	1	昭和12年4月12日	
147	領収書：堆朱香合代一金拾五円也	鈴木錦堂	片山様	一紙	1	（年欠）8月8日	
148	書簡：（商用の日程）	京都市麩屋町 小林喜三郎	長岡市本町一丁目 片山甚之助様	書簡	1		
149	番組：（門下高瀬壽美之道成寺披露）	催主 櫻間金太郎 後援 金春会		一紙	1	昭和11年5月	
150	請求書	長岡館	片山様	一括	1	昭和9年8月	専用封筒入り。
151	三十五周年記念 池坊華道大会 茶券			一紙	1	（昭和）10月17・18日	於 市内神田一 安善寺
152	奉納謡 五月一日（メモ）			一紙	1	（昭和16年）	昭和11年～同15年までの奉納謡演目メモ
153	領収書	青木楼	片山様	一紙	1		破損。値札でつないであるもの。
154	詔書（昭和八年三月二十七日）	長岡市詔書奉戴会		一紙	1	昭和8年4月29日	
155	葉書：（稽古日程）	櫻間龍馬	片山甚之助様	葉書	1	昭和11年3月27日	
156	番組：金春流北部秋季素謡会	主催 富葉会		一紙	1	（年欠）10月1日	会場 東神田町 榮涼寺
157	葉書：（稽古日程）	熊本県八代郡松高村松井家内 櫻間金太郎	片山甚之助様	葉書	1		

片山家

158	宝生会演奏番組	本郷区元町 社団法人 宝生会		冊子	1	昭和9年9月	
159	葉書：(稽古日程)	櫻間金太郎	片山甚之助様	葉書	1	昭和4年6月1日	
160	御絵葉書	信州野沢温泉 千人風呂の常盤 屋旅館		一括	1		写真絵葉書3点(野沢温泉)、袋1点、「野沢温泉小唄」小冊子1点。
161	茶席メモ			一紙	1		懐石から薄茶席まで手順メモ。丸紅サービス「大阪両毛更進会主催 足利織物更進大会」案内チラシ裏にペン書き。
162	葉書：(礼状 名古屋より珍しき菓子)	櫻間金太郎	片山甚之助様	葉書	1		
163	長岡金春会会則	長岡金春会		一紙	2	大正15年10月	
164	能組：櫻間金太郎・幸悟朗 道成寺再演	催主 櫻間金太郎・幸悟朗 後援 金春会・調習会		一紙	1	昭和10年3月	
165	囃子演奏会番組	能楽囃子科協議会		一紙	1	昭和10年6月	
166	葉書：(先の葉書の誤字訂正)	内田宗寛	片山甚之助様	葉書	1	昭和9年12月23日	
167	粗品(能装束絵葉書)	丸ビル二階 わんや支店		一括	1		
168	葉書：転宅通知	尼ヶ崎市 森田光風	片山甚之助様	葉書	1	昭和10年1月15日	
169	葉書：六月例会番組	東京市中野区 吟風会	片山甚之助様	葉書	1	昭和10年6月	
170	葉書：(レコード発売の広告)	櫻間金太郎	片山甚之助様	葉書	1	昭和11年3月22日	
171	葉書：櫻間先生招聘御稽古通知	長岡金春会		葉書	1	昭和11年月25日	
172	葉書：暑中見舞	本郷 池ノ端七 軒町 □□□生	新潟県長岡市本町一 片山甚之助様	葉書	1	昭和11年8月1日	
173	葉書：特別会割引券	京都市 花器調進所 植松新太郎老舗	片山為八様	葉書	1	昭和10年11月1日	
174	葉書：(長岡到着予定の連絡)	櫻間金太郎	片山甚之助様	葉書	1	昭和11年7月19日	
175	精算表			一紙	6		

片山家

176	番組：皐謡会夏季定例録成会	東京市中野区 皐謡会事務所		一紙	1	昭和18年8月	
177	御勘定書	上田町 青木楼	片山様	一紙	4	(昭和)	
178	朝鮮銘石 忠南石硯定価表	宝文堂老舗 森島萬造		一紙	1		
179	台湾視察団 申込書	主催 ジャパン・ ツーリスト・ビューロー		一紙	1		
180	電報：「オテガミシヨウチン タサクラマ」			一紙	1	昭和18年8月17日	
181	能組：観世流秋季謡曲大会	主催 長岡観水会		一紙	1	昭和8年9月	
182	蒔絵制作金粉散布量目表			一紙	2		便箋にペン書き。新聞記事切り抜き （「市場へ出るまで：緑茶の巻」）2 点挟み込み。
183	葉書：櫻間先生招聘御稽古通 知	長岡金春会		葉書	1	昭和12年7月15日	
184	葉書：（（長岡での）稽古中 は何かとお世話に）	櫻間金太郎	片山甚之助様	葉書	1	昭和12年8月4日	
185	第一回 榛名湖キャンプ団 各員の心得	主催 北越新報社		一紙	1	昭和8年8月5日	参加：片山甚之助・春・義・妙（氏 名ママ）
186	売約済札	札元 堀井誠作 田村省平		一紙	1	昭和8年12月	
187	葉書：「五月十五日迄帝室博 物館に蒔絵鼓胴展観が有ります。 （後略）」	内田宗寛	片山甚之助様	葉書	1	昭和12年4月9日	
188	伊香保温泉案内、時刻表			パンフ レット	1		カラー印刷（表）。記「上越線祝開 通」
189	長岡情調（博覧会新曲並二越 佐民謡）	上越線全通記念 博覧会		一紙	1	(昭和6年)	長唄：長岡の榮、長岡小唄など印刷。
190	水郷（霞ヶ浦周遊案内）	水郷汽船株式会 社		パンフ レット	1		
191	赤塚自得遺作作品展観	風羅会		一紙	1	昭和11年5月3日	於：常盤楼
192	見本市御案内	天満メリヤス雑 貨商工振興会		一括	1	昭和9年8月	二つ折り。中にメモ（能楽に関する もの）挟み込みあり。
193	葉書：（自分と家族の写真を 送る、御笑納願う。）	札幌市 自楽居 小林喜三郎	片山為八様	葉書	1	昭和11年1月15日	

片山家

194	葉書：櫻間先生招聘御稽古通知	長岡金春会	片山甚之助様	葉書	1		
195	葉書：「先日の小切手六十円は山口奥様に渡してお願へ致しました。（後略）」	内田宗寛	片山甚之助様	葉書	1	昭和11年6月12日	
196	葉書：三輪晁勢画伯個展	主催 三輪晁勢画伯講演会		葉書	1		裏に鉛筆でメモあり。
197	書簡：（番組表打ち合わせ）	櫻間金太郎	片山甚之助様	書簡	1	昭和9年9月15日	
198	書簡：（美術品の鑑定）	京都府中村宗哲	片山甚之助様方 内田宗寛様	書簡	1	昭和10年6月26日	
199	国展会員村山政司洋画作品目録			一紙	1		
200	展観	小林喜三郎		一紙	1	（昭和10年代） 5月1日～4日	
201	葉書：（稽古日程の連絡）	櫻間金太郎	片山甚之助様	葉書	1	昭和12年7月23日	
202	葉書：櫻間先生招聘御稽古通知	長岡金春会		葉書	1	昭和11年7月	
203	葉書：（御菓子御礼）	櫻間金太郎	片山甚之助様	葉書	1	（昭和）10年9月	
204	葉書：（御申越の件委細承知）	櫻間金太郎	片山甚之助様	葉書	1	昭和10年8月	
205	葉書：「絶景の鷲羽山は国定公園として申分ない様です。（後略）」	下津井 甚之助	長岡市本町壱 片山為八様	葉書	1	昭和11年5月24日	旅行先から父（家族）に宛てたもの。
206	香川オリヅ油	香川県農事試験場		パンフレット	1		
207	葉書：「拝啓先日は失礼申上候。（中略）長々の旅行のつかれも一日にてあけ口り申候。」	東京市神田区本間口男	長岡市本町一 片山甚之助様	葉書	1	昭和4年6月25日	
208	番組：能楽大会	主催 長岡市長町一丁目 長岡観水会		一紙	1	昭和9年4月22日	会場 長岡市公会堂
209	番組：（追悼）	主催 新潟能楽会		一紙	1	昭和7年10月	於 商工奨励館
210	葉書：（稽古日について連絡）	櫻間金太郎	片山甚之助様	葉書	1	昭和9年8月	
211	葉書：「拝啓未だ満州の地を離れず昨夜当市に到着（後略）」	北満ホテル竹口		一括	1	（年欠）9月27日	大連の写真絵葉書7点（未使用）、表題はハルビンからの絵葉書。封筒に一括在中、封筒は和歌山市本町の宮井宗兵衛。

片山家

212	葉書：（御礼）	杉並区 野村 伴	新潟県長岡市本 町一 片山甚之 助様	葉書	1	昭和8年9月25日	
213	番組：春季大会	長岡金春会		一紙	1	昭和10年2月11日	会場 青木楼 参加 若松会 春譚会 富葉会
214	葉書：（香炉の鑑定の返事が まだ届かない）	刈羽郡田尻村 内田宗寛	長岡市本町一 片山為八様	葉書	1	昭和9年12月21日	
215	葉書：レコード発売広告	櫻間金太郎	片山甚之助様	葉書	1	昭和8年7月26日	
216	書簡：（息子の近況）	谷 三郎	片山若主人様	一紙	2		3枚のうち2枚目欠、封筒欠。
217	書簡：（稽古日程）	杉並区堀之内 野村 保	片山甚之助様	書簡	1	昭和11年10月16日	
218	書簡：（菩提寺の問題につい て相談の際、本革のバンド純 毛の靴下三足いただき（後 略））	南魚沼郡上田村 雲洞庵住職 新井石龍	長岡市本町一 片山為八様	書簡	1	昭和19年1月22日	
219	第一回 新潟県美術協会展覧 会出品目録			一紙	1	昭和10年5月25・26 日	第一会場 商工会議所 第二会場 公会堂
220	趣意書 （海老原南棠）推薦 の辞	細谷秀毅 他賛助11名		一紙	2	（昭和10年代） 5月1日～4日	
221	書簡：（名工 古満實哉につ いて）	刈羽郡田尻村 内田宗寛	片山甚之助様	書簡	1	昭和10年6月6日	
222	書簡：（金櫻会幹事の件）	櫻間金太郎	片山甚之助様	書簡	1	昭和10年12月	
223	書簡：（恩師櫻間金太郎氏住 居並に稽古場改修につき寄付 願）	金櫻会	片山甚之助様	書簡	1	昭和10年11月26日	
224	書簡：（稽古日程）	杉並区堀ノ内 野村 保		書簡	1	（昭和）6月14日	
225	番組：世阿弥祭	主催 名古屋楽師協会		一紙	1	昭和11年4月26日	於 名古屋能楽堂
226	書簡：（物資不足の折、得難 い品々頂戴いたし感謝）	櫻間金太郎	片山甚之助様	書簡	1	昭和17年6月4日	
227	囃子会 船弁慶 写真			一括	1	昭和10年10月	厚紙に写真を貼ってあるもの。表題 は封筒に記。
228	書簡：（小為替金拾円受取）	東京市目黒区 桜澤隆真	片山為八様	書簡	1	昭和18年4月30日	
229	葉書：（稽古日程 他）	櫻間金太郎	片山甚之助様	葉書	2		

片山家

230	番組：秋季観世流謡曲大会	主催 晩香会 杏影会		一紙	1	昭和7年1月6日	会場 宮内駅前竹花屋
231	御註文に就て御願ひ	長岡市本町一丁目 片山為八商店		葉書	1		裏に謡曲についてのメモあり。
232	(譲渡証：尚古扇作 林根花生 壹個)	大阪市東区 今井藤林堂	渡辺六松殿	一紙	1	明治31年4月	
233	能組	催主 櫻間金太郎		一紙	1	昭和9年5月1日	於 細川家能舞台
234	書簡：「(前略) 右作料金百六拾円也頂戴仕り度(後略)」	東京 田端 堆朱揚成	長岡市玉蔵院町 羽賀妙芳庵様	書簡	1	昭和3年7月12日	
235	番組：朝起会第三回大会	主催 朝起会		一紙	2	昭和9年9月23日	於 長岡市平潟神社能楽堂
236	本場長崎名産 文明堂のカステール	長崎カステラ 本舗 文明堂		パンフレット	1	昭和9年5月20日	観光地図付きパンフレット
237	第三回大会(朝起会)メモ、領収証一括			一括	1	昭和9年9月	封筒表に墨書「朝起会」 三島郡来迎寺村高橋義孝より礼状あり
238	富士五湖遊覧の葉	山梨県西八代郡 精進湖畔 精進ホテル		冊子	1	昭和6年6月	
239	葉書：(稽古日程)	櫻間金太郎	片山甚之助様	葉書	1		
240	葉書：(鞆御礼、7月に来岡予定)	櫻間金太郎	片山甚之助様	葉書	1	昭和10年5月31日	
241	葉書：(長岡滞在中の援助御礼)	東京市板橋区 海老原南巢生	片山甚之助様	葉書	1	昭和10年10月19日	
242	記(請求書)	長岡館	柳原 田村様	一紙	1	昭和8年2月	
243	記(請求書)	長岡館	表一ノ町 並沢様	一紙	1	昭和2年2月	
244	国立公園の白眉 下津井鷲羽山			一括	1		写真絵葉書4点、袋1点。袋の裏にメモあり。
245	羽賀翁主催能を見て	(片山甚之助)		一紙	8	(昭和)	「羽賀翁の狸々を拝見した。仕舞は二三度拝見したが、お能は大正七年五月に善知鳥を舞はれて以来のものかと思はれる。老齢にも不拘ガッチリした謡振りとアノ舞ひづらい狸々を見事に易々と舞ひこなされた手際には敬服いたした。(後略)」
246	御勘定書	青木楼	本一 片山様	一紙	1	(昭和) 10月20日	

片山家

247	番組：高安家累代追善	催主 十三世高安滋男 他		一紙	1	昭和10年6月16日	於 東京水道橋宝生会能楽堂
248	満州旅行			折本	1	昭和9年6月	記念スタンプ収集帳
249	(譜面)			断簡	5		印刷紙にペン書き。
250	(譜面)			一紙	3		
251	(譜面)			一紙	5		横長半紙に墨書。
252	『春日龍神』(譜面)			一紙	2		印刷。
253	三九同窓会会計報告	同級会幹事 反町榮一 他 2名		一紙	2	大正15年12月	
254	観能会番組	主催 長岡金春会 長岡観水会		一紙	1	昭和23年6月13日	会場 長岡市川崎国民学校 後援 中越能楽協会 北越産業新聞 新潟日報長岡支社 事務所 長岡市稽古町 熊倉芳松方 左上部に入場券付 金春流の櫻間金 太郎ほか金春・観世の宗家来岡。
255	書簡：「(前略)八月九日 (月)法政大学七十周年(マ マ)記念音楽会が公会堂に開 催されますので入場券お世話 願度しとのこと(後略)」	長岡市玉蔵院町 壽楽荘 少芳庵 羽賀順蔵	本町一丁目 片山よし子様	書簡	1	昭和23年8月5日	壽楽荘羽賀用箋使用。
256	番組：櫻間金太郎先生還暦祝 賀会			一紙	1	昭和24年4月3日	於 杉並区和田本町 山本舞台 仕舞 鶴亀 片山よし子
257	観能会番組	主催 長岡金春会 長岡観水会		一紙	1	昭和24年5月29日	会場 長岡市川崎小学校 後援 中越能楽協会 北越産業新聞 社 新潟日報長岡支社 事務所 長岡市観光院町 田村仁之 助方 裏にチケット販売枚数メモあ り。
258	藤間流舞踊 紫藤会公演	主催 藤間勘七 補導 藤間藤子		一紙	1	昭和25年4月16日	会場 長岡市公会堂 特別後援 シバタ興業本社・長岡市 芸妓組合 裏面に広告あり。「御食 事の際は階下の食堂を御利用下さ い。長岡喫茶食堂株式会社経営 公 会堂食堂」ほか市内商店広告12点。
259	雑			一括	1		・文部省美術展覧会絵葉書(袋の み)・白檀(防虫剤包)・東京市京 橋区わんや書店払込通知表・絵葉書 (海老原南爽「朝」)
260	雑			一括	1		・名刺2点・絵葉書(昭和十一年日本 画会展覧会出品「さむさ」海老原南 爽氏筆)・名札(記 319片山)
261	雑			一括	1		・封筒(華光画伯個人展覧会 発起 人 関威雄 藤井為之助)

片山家

262	雑			一括	1		・上海山崎ホテルより書簡（封筒のみ）・能楽に関するメモ・風景写真2点
263	大日本書家名鑑	大日本絵画講習会代理部		冊子	1	昭和13年12月22日	
264	金春会番組表一括	金春会 五星会 他		一括	1	昭和5年～同10年	故草間俊三先生追善演能（主催 楽々会）番組表にて含まれていたもの。中に柏崎町同門演奏会番組表、皇紀二千六百年奉祝記念能番組表（櫻間金太郎）など一括在中。
265	五星会 記録			一括	1	昭和10年	五星会の出納帳や領収証など袋の中に一括。昭和10年10月櫻間龍馬師を招いて指導を受け、その際の支払い伝票やメモなどをまとめたもの。
266	聖跡図	新潟県長岡孔子祭典会代表者 福島甲子三		一括	1	大正8年	表題は冊子。「大大阪市街地図」「日本旅行案内図」「東京ヨリ伯林マデ明細地図」（おもしろ誌二百号記念附録 大正7年10月発行 長岡市面白社）
267	数学的解説 碁道教本 下			図書	1	大正12年	
268	金春流正本 新曲 枕慈童 鐵輪 大江山	金春光太郎 わんや書店		一括	1	昭和14年9月15日	荷造用外函入り。
269	蟬丸			横半帳	1		
270	（表題欠 譜面）			横半帳	1		
271	序之舞 三段			一括	1		地拍子割付箋（合資会社 檜書店）にペン書き。綴紐破損。
272	鶺鴒			横半帳	1		
273	熊野			横半帳	1		
274	杜若			横半帳	1		
275	道成寺			横半帳	1		
276	放下僧			横半帳	1		
277	猩々 鶴亀			横半帳	1		
278	松風			横半帳	1		

片山家

279	未使用和綴本			一括	1		専用箱入り。
280	観世流太鼓手附			一括	1		専用箱入り、和綴本。印「片山」 記「片山甚之助」
281	臨時建築等制限規制による許可（及び資材割当）申請書	長岡市本町一丁目三二番地 片山一郎 親権者片山ハル	戦災復興院代 責任官吏官職 地方技官 近藤 博	一紙	1	昭和22年3月10日	昭和22.2.28 長岡市役所印 昭和22.3.1 長岡復興建設部
282	片山家住宅兼店舗平面図			綴	1	昭和21年5月27日	
283	表彰式写真 席順			一紙	1		・京橋南伝馬町 長岡銀行支店長 廣井一君・長岡市 片山令嬢シン子 君・同 片山婦人初子君・同 片山 為八君・長岡市 北越新報社編集局 俵谷君
284	表彰状	長岡市長正五位 勲五等 豊島愿	片山為八殿	一括	1	大正15年4月1日	本文：本市市制施行以来多年伍長/職 ニ在リ市政ヲ補助セル其ノ功績尠カス仍テ 木杯壹組ヲ贈呈シ茲ニ之ヲ表彰ス ・昭和13年11月28日大阪市南区大東 商店出荷案内書2点 以上、記念木杯と共に箱に入っていた もの。
285	印譜			折本	1		木製表紙付き。明治18年秋以降二代 目翠谷（修徳）により作られたも の。
286	「翠谷下図 昭和十三年十月 山田久松氏より頂く」			一括	1		表題は包紙に墨書。二代目翠谷筆人 物画の描き方指南書3点。明治十六年 七月 翠谷署名印あり。
287	折本（部分か）			折本	1		翠谷筆（二代目か）。表題・表紙は 欠。
288	越前国産短冊特売見本			冊子	1		
289	投売短冊見本 年賀はがき見 本	福井県武生町 葛野精華堂		一括	1		二代目翠谷（修徳）の短冊「賀新 婚」3点挟み込みあり。記「明治廿年 四月 片山翠谷五十七才」「片山翠 谷五十七才」
290	短冊7点			一括	1		・□□子（無題） ・才□（魯英居士七ノ日捨□□） （表三之町 太刀川虎八） ・無名（山家迎春） ・檜英（席杖庵先生の小祥忌に） ・脩徳（送別） ・脩徳（賀新婚）2点（明治廿年四月 片山翠谷五十七才） 以上の短冊7点をまとめて包んである もの。

片山家

291	短冊6点			一括	1	<ul style="list-style-type: none"> ・無名（題欠） ・百汲（旅（傷みがひどい）） ・□□（梅の木の下にて月を見待りて） ・文常（魯英居士七ノ日奉手向） （裏記 画人 飯島文常） ・好静（拙岱魯の三居士供養す） （裏二ノ町 当限□ 高野□右衛門） ・まさ女（題欠）（千手町はり満屋万蔵母） 以上の短冊6点をまとめて包んであるもの。包紙記「詠寄巖祝 歌」
292	短冊：菊	脩徳		短冊	1	
293	短冊：無題	脩徳		短冊	1	
294	短冊 他	宏平 他		一括	1	宏平筆短冊7点、一紙4点（寄国祝脩徳、太尾拝、片山翠谷様 宏平、白紙）、包紙1点。包紙破損。
295	「片山氏（後略）（賛）」	李一庵 無船拝		一紙	1	破損、シミあり。
296	短冊：初冬、寄時雨	守久		短冊	2	
297	短冊：菊口張		九十六口志口婦	短冊	1	裏記「西京ノ婦人名家」
298	短冊：海辺口	千楯		短冊	1	裏記「千楯（チダ）」
299	短冊：残花	大平		短冊	1	裏記「伊勢ノ大平」
300	短冊：寺号復旧			短冊	1	裏記「蔵王三芳野君」
301	短冊：緑竹年久	千春		短冊	1	裏記「蔵王三芳野君」
302	短冊：片山の母の死をいたみて	冬樹		短冊	1	裏記「片貝 安達慶次郎」
303	短冊：寄山祝	義順		短冊	1	裏記「新婚之祝 かつほ沢村 鈴木訥叟」
304	短冊：馬上聞子規			短冊	1	裏に印あり「柳野直」
305	実業学校の開校を祝ひて	片山脩徳		一紙	1	
306	短冊：□□松	□桜		短冊	1	

片山家

307	短冊：立春	高嶋		短冊	1		三つ折の跡あり。
308	短冊：立春	酌人		短冊	1		三つ折の跡あり。
309	短冊：藤井氏祝結婚			短冊	1		
310	短冊：ふじい祝結婚			短冊	1		
311	短冊：片山氏六十一の賀に寄山祝	関本		短冊	1		
312	短冊：七十の賀	千春		短冊	1		
313	短冊：せみまる	開発		一括	1		短冊1点、台紙1点、包紙1点
314	雑			一紙	1		短冊類を包んでいたもの。記「御仏前 藤井為之助」
315	雑			一括	1		短冊包紙。
316	短冊2点			一括	1		1点は裏記「堆朱先生筆 昭和十四年一月 熱海井口家別荘ニテ」もう1点は断簡貼付「空自性」「相智及」メモ入り「平安時代薬師寺切」
317	包紙			一紙	1		短冊類を包んでいたもの。記「冬日侍二大人口前詠菊帯霜歌 片山脩徳」
318	扇面			扇面	1		印あり「東北頂上之印」（図柄は富士山かどうか不明）
319	九重扇（扇子）	京都 富小路六角北入 藤田団扇堂		一括	1		所蔵者付箋あり記「秀色南口ニテ萬歳山」
320	扇子			一括	1		包紙印「長岡大和屋謹製」包紙記「永井チカ 為八十八才喜」
321	（能楽用小物）			一括	1		記名あり「片山」
322	扇子			一括	1		共箱入り 要（かなめ）破損 記「獨山先生書」
323	扇子			一括	1		記「七十七翁 伴馬改 櫻間左陣」 共箱入り 要（かなめ）破損
324	雑			一括	1		謡曲断簡、和紙、扇面（台紙）、舞台での動きメモ 等

片山家

325	雑			一括	1		箱入り扇子、扇子用袋 等
326	片山翠谷画（二代） 明治30年8月12日没	片山恵美子		画集	1		片山恵美子氏作成の二代翠谷の扇面画集。百汲・雅佛の句に翠谷が画を添えたものあり。セロハン紙で押さえ、セロハンテープで留めてあるもの。台紙にセロハンテープ痕あり。

片山家 寄託

通番	表題	箱書(外)	箱書(内)	年代	数量	備考
1					1	
2					1	9 39 15
3					1	
4				11 4	1	3
5					1	141 4 4
6				15	1	
7					1	
8					1	
9					1	
10					1	8 9

片山家 寄託

11					1	
12					1	
13					1	
14					1	2 8
15					1	
16					1	2 2
17					1	
18					1	
19					1	
20					1	1 1

片山家 寄託

21					1	38
22					1	
23					1	
24					2	2 1
26					1	
27					1	
28					1	
29					1	
30					1	
31					1	
32					1	

片山家 寄託

33				15 2	1	3 15 10 2 6 2 9
34				39 9	1	42 3 12
35				13 7	8	
36				13 26	3	
37				50	1	
38					1	
39				15 6	1	
40					1	
41				5 9	1	
42				43 11 5	1	14
43				26 9 11	1	14 2

片山家 寄託

44					1	1	8
45					1		
46				11	1	4	
47				13 8 14 9	1		4